MEDIAS BR

IS11N by NEC

取扱説明書

目次
安全上のご注意／防水・防塵のご注意
ご利用の準備
基本操作
文字入力
電話
連絡先
メール
インターネット
マルチメディア
アプリケーション
便利な機能
端末設定
Wi-Fi®／データ通信
auのネットワークサービス
海外利用
付録／索引

ごあいさつ

このたびは、IS11Nをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

取扱説明書ダウンロード
『取扱説明書』(本書)のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html
- ダウンロードした『取扱説明書』(本書)のPDFファイルをIS11Nで表示するには、Quickoffice(▶P.159)をご利用ください。

オンラインマニュアル
auホームページでは、『取扱説明書』(本書)を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。
http://www.au.kddi.com/manual/index.html

■For Those Requiring an English Instruction Manual
英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

安全上のご注意

IS11Nをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。(ただし、CDMA/GSM方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- IS11Nは国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、同梱の「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラ／ビデオカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本体付属品について

すべてそろっているかご確認ください。

本体

保証書

電池パック（NEI11UAA）

microSD
メモリカード（試供品）
※お買い上げ時には、あらかじめ
本体に取り付けられています。

- 取扱説明書（本書）
- ご使用上の注意
- 設定ガイド
- じぶん銀行･au損保 サービスガイド
- グローバルパスポートご利用ガイド
- 001国際電話サービスご利用ガイド

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- イヤホン
- microUSBケーブル

- 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話や周辺機器のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- microSDメモリカード（試供品）は保証の対象外です。

こんなときは・・・

電話機能

- 折り返し電話をかける（通話履歴）▶P.73
- 着信音などを鳴らさないようにする（マナーモード）▶P.168
- 電話に出られないとき（お留守番サービス）▶P.206
- 着信を拒否したい ▶P.72、▶P.181
- 連絡先を登録する ▶P.76
- 通話中の通話音量を調節する ▶P.70

調べる

- インターネットで調べる（ブラウザ）▶P.125
- 情報を検索したい（クイック検索ボックス）▶P.58
- 通信料を確認する（auお客さまサポート）▶P.124
- 今いる場所の地図を見たい（Google マップ™）▶P.154
- 近くのお店を知りたい（Google プレイス™）▶P.156
- 道順を知りたい（Google マップ ナビ™）▶P.156

メール機能

- Eメールを送受信する ▶P.86、▶P.90
- Eメールにデータを添付する ▶P.88
- PCメールのアカウントを設定する ▶P.115
- 迷惑メールを防止したい ▶P.107
- PCメールを送受信する ▶P.118
- Cメールを送受信する ▶P.111、▶P.112

映像や音楽を楽しむ

- YouTube™を見る ▶P.157
- 保存したデータを見る（ギャラリー）▶P.141
- LISMOで音楽を聴く ▶P.147
- 音楽を聴く ▶P.143
- 音楽ファイルを転送する ▶P.174
- テレビを見る（ワンセグ）▶P.147

映像や音を記録する

- カメラで撮る ▶P.133
- ビデオカメラで撮る ▶P.138
- 撮影したデータを見る（ギャラリー） ▶P.141
- 番組を予約録画する（ワンセグ） ▶P.150
- 通話中の相手の声を録音する（音声メモ） ▶P.74
- 音声を録音する（音声レコーダー） ▶P.170

機能設定の変更

- 各種機能を設定する ▶P.178
- メールについて設定する ▶P.103、▶P.115、▶P.122
- 着信音を変える ▶P.182
- ホーム画面の壁紙を変える ▶P.50
- ecoモードを設定する ▶P.183
- Wi-Fi®を利用する ▶P.196

便利な機能を使う

- ハンドミラーを利用する ▶P.170
- 連絡先を送信（共有）する ▶P.81
- 電卓で計算する ▶P.174
- スケジュールを管理する（カレンダー） ▶P.171
- アラームを使う（時計） ▶P.173

もしものときに

- ロック解除セキュリティの設定やPINコードを変える ▶P.184、▶P.185
- ソフトウェア、プラットフォームを更新する ▶P.192、▶P.194
- microSDメモリカードにエクスポートする ▶P.79、▶P.95、▶P.113、▶P.119、▶P.128
- バックアップを設定する ▶P.188
- au災害対策アプリを利用する ▶P.160
- 安心セキュリティパックを利用する ▶P.161

目次

マナーも携帯する 1
本体付属品について 1
こんなときは・・・ 2
目次 4

安全上のご注意／防水・防塵のご注意 ..9

本書の表記方法について 10
免責事項について 11
パケット通信料についてのご注意 11
安全上のご注意 12
取扱上のお願い 19
防水・防塵のご注意 24
ご利用いただく各種暗証番号について 28
プライバシーを守るための機能について 28
PINコードについて 28
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い 29
周波数帯について 29
Bluetooth®についてのお願い 29
無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い 30

ご利用の準備 31

各部の名称と機能 32
電池パックを充電する 34
電源を入れる／切る 36
電源を入れる 36
電源を切る 36
スリープモードについて 36
初期設定を行う 37
Google™ アカウントをセットアップする 37
画面にこんな表示が出たら 38
au ICカードについて 39
au ICカードを取り外す 39
au ICカードを取り付ける 40
microSDメモリカードを利用する 40
microSDメモリカードを取り外す 41
microSDメモリカードをセットする 42

基本操作 43

共通の操作を覚える 44
タッチパネルの使いかた 44
メニューを表示する 44
項目を選択する／設定をする 45
縦横表示を切り替える 45
起動中のアプリケーションを確認する 45
ロックを解除する 46
ホーム画面とランチャー 46
ホーム画面を利用する 46
ホーム画面を切り替える 46
ステータスバーの見かた 47
左右のデスクトップを表示する 49
ホーム画面に追加する 49
ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動／削除する 51
クイックメニューを変更する 51
ホーム画面／ズームアウト画面のメニューを利用する 51
ランチャーを利用する 52
ランチャーのアイコンを移動する 56
アプリケーションを削除する 56
ランチャーのメニューを利用する 56
通知パネルを利用する 57
タップサーチを利用する 57
クイック検索ボックスを利用する 58
Google 音声検索™を利用する 58

文字入力 59

キーボードについて 60
テンキーキーボードで入力する 62
テンキーキーボードの入力方式を切り替える 62
QWERTYキーボードで入力する 64
絵文字／顔文字／記号パネルで入力する 64
定型文／文字コードパネルで入力する 64
ATOKダイレクトを利用して入力する 64
切り取り／コピー／貼り付けをする 65
よく使う単語を辞書に登録する 65
辞書に単語を登録する 65
ATOK辞書ユーティリティ画面のメニューを利用する 65
よく使う文章を定型文として登録する 66
定型文を登録する 66
ATOK定型文ユーティリティ画面のメニューを利用する 66
ATOKを設定する 66
入力補助を設定する 67
変換・候補に関する設定をする 68
画面・表示を変更する 68
日本語入力ソフトをATOK以外に切り替える 68

電話 69

電話をかける 70
P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける 71
電話を受ける 71
着信を拒否する 72
着信を転送する 72
国際電話を利用する 72
IS11Nから海外へかける(au国際電話サービス) 72
通話履歴を利用して電話をかける 73
通話履歴のメニューを利用する 74
音声メモを利用する 74
通話中の音声を録音する 74
音声メモを再生する 74

連絡先 75

連絡先を登録する 76
連絡先編集画面のオプションメニューを利用する 77

マイプロフィールを編集する......77
他の機能から連絡先へ登録する......78
連絡先の登録内容を利用する......78
連絡先をインポート／エクスポートする......79
連絡先を赤外線受信する......79
連絡先のメニューを利用する......80
グループを利用する......81
グループを追加する......81
連絡先をグループに登録する......82
グループの連絡先を表示する......82
グループ画面のオプションメニューを利用する.82
お気に入りを利用する......82
お気に入りに連絡先を登録する......82
お気に入りを表示する......82
お気に入り画面のオプションメニューを利用する......83
近況を確認する......83

メール......85

メールについて......86
Eメールを利用する......86
Eメールを送る......86
宛先を追加･削除する......87
Eメールにデータを添付する......88
添付データを削除する......88
絵文字を利用する......88
本文を装飾する......88
本文入力中にできること......89
Eメールを受け取る......90
添付データを受信･再生する......90
新着メールを問い合わせて受信する......91
Eメールを確認する......91
Eメール一覧画面でできること......95
Eメールを個別に操作する......96
Eメール内容表示画面でできること......97
差出人／宛先／件名／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する......98
添付画像を保存する......98
Eメールトップ画面でできること......99
フォルダを作成／編集する......100
フォルダを並び替える......102
Eメールを検索する......102
Eメールを設定する......103
受信･表示に関する設定をする......104
送信･作成に関する設定をする......104
通知に関する設定をする......105
アドレスの変更やその他の設定をする......106
Eメールをバックアップ／復元する......107
Eメールをバックアップする......107
バックアップデータを復元する......107
迷惑メールフィルターを設定する......107
au one メールを利用する......109
会員登録する......109
au one メールを確認する......110
Cメールを利用する......111
Cメールを送る......111
Cメールを受け取る......112
Cメールを確認する......112
Cメールのメニューを利用する......113
スレッド一覧表示画面のメニューを利用する..113
Cメール一覧表示画面のメニューを利用する...113
Cメール安心ブロック機能を設定する......114
Cメールを設定する......115
PCメールを利用する......115
メールアカウントを登録する......115
手動でメールアカウントを登録する......116
メールアカウントの設定を変更する......117
受信トレイを表示する......118
メールを送る......118
メールを受け取る......118
新着メールを問い合わせて受信する......119
メールを確認する......119
送信済みのメールや下書きのメールを確認する......119
メールをインポート／エクスポートする......119
Gmail™を利用する......120
Gmailを起動する......120
Gmailを送る......121
Gmailを受け取る......121
Gmailを返信／転送する......121
スレッドをアーカイブする......121
スレッドを削除する......121
Gmailを設定する......122
全般設定をする......122
アカウントごとの設定をする......122

インターネット......123

インターネットに接続する......124
データ通信サービスを利用する......124
ブラウザを利用する......125
サイトを表示する......125
URL表示欄を利用する......125
ブラウザ画面のメニューを利用する......125
ウィンドウを利用する......126
ダウンロード一覧を表示する......127
ブックマーク／履歴を利用する......127
ブックマークに登録する......127
ブックマーク画面／履歴画面のメニューを利用する......128
ブラウザを設定する......128
ウェブサイト設定をする......130

マルチメディア......131

カメラ／ビデオカメラを利用する......132
カメラ／ビデオカメラをご利用になる前に......132
カメラで撮影する......133
カメラ画面の見かた......133
撮影前の設定をする......134
撮影する......137
ビデオカメラで録画する......138
ビデオカメラ画面の見かた......138

録画前の設定をする 139
録画する 140

ギャラリーを利用する 141

画像や動画を表示／再生する 141
撮影データを自動再生する 142
ギャラリーのメニューを利用する 142
アルバム選択画面のメニューを利用する 142
サムネイル表示画面のメニューを利用する 142
画像1件表示画面のメニューを利用する 143

音楽を聴く 143

曲を再生する 144
シャッフル再生する 145
アーティスト／アルバム／曲名のコンテキストメニューを利用する 145
再生画面のメニューを利用する 145
プレイリストを利用する 146
プレイリストを作成する 146
プレイリストを再生する 146
プレイリストの曲を並べ替える 146
プレイリストのコンテキストメニューを利用する 146

LISMOを利用する 147

テレビを利用する 147

テレビでできること 147
テレビをご利用になる前に 148
TV用アンテナについて 148
ワンセグを見る 149
テレビ視聴画面の見かた 149
視聴エリアを設定する 150
番組表を利用する 150
視聴する番組を選ぶ 150
視聴予約／録画予約をする 150
録画した番組を再生する 151
テレビリンクを利用する 151
ワンセグを設定する 152

アプリケーション 153

Google マップ™を利用する 154
位置情報を有効にする 154
Google Latitude™を利用する 154
Google トーク™を利用する 155
友だちを追加する 155
招待状を表示･承認する 155
チャットを開始する 155
Google プレイス™を利用する 156
Google マップ ナビ™を利用する 156
YouTube™を利用する 157
au one Friends Noteを利用する 157
Facebookを利用する 158
Skype™ | auを利用する 158
MEDIAS BEAUTYを利用する 158
Daysを利用する 159
Topicsを利用する 159
Quickofficeを利用する 159
au災害対策アプリを利用する 160
災害用伝言板を利用する 160
緊急速報メールを利用する 160
安心セキュリティパックを利用する 161
安心セキュリティパックでできること 161
3LM Securityを利用する 162
リモートサポートを利用する 162
ウイルスバスター™ モバイル for auを利用する 163
auお客さまサポートアプリを利用する 163
Android マーケット™を利用する 163
アプリケーションを検索する 163
アプリケーションをインストールして開く 164
アプリケーションを購入する 164
au one Marketを利用する 164
アプリケーションの設定をする 165
提供元が不明なアプリケーションを許可する 165
アプリケーションを管理する 165
電池使用量を表示する 166
アプリケーション開発時の設定をする 166

便利な機能 167

マナーモードを設定する 168
おサイフケータイ®を利用する 168
おサイフケータイ®ご利用にあたって 168
おサイフケータイ®のメニューを利用する 169
リーダー／ライターとやりとりする 169
おサイフケータイ®の機能をロックする 170
ハンドミラーを利用する 170
音声レコーダーを利用する 170
カレンダーを利用する 171
カレンダーを表示する 171
カレンダーのメニューを利用する 171
予定を新規登録する 172
登録した予定を確認／編集する 172
時計を利用する 173
アラームで指定した時刻をお知らせする 173
アラームの動作を設定する 173
電卓で計算する 174
パソコンと接続する 174
microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する 176

端末設定 177

設定メニューを表示する 178
無線とネットワークの設定をする 179
機内モードを設定する 179
VPNを設定する 179
モバイルネットワーク設定をする 179
フィルタリング設定をする 180
通話関連機能の設定をする 180
通話時間を表示する 181
発信者番号通知を設定する 181
着信拒否を設定する 181
音とバイブレータの設定をする 181
画面とランプの設定をする 182
イルミネーションを設定する 182
ecoモードを設定する 183

現在地情報とセキュリティの設定をする 184
ロック解除セキュリティを設定する 184
画面ロックセキュリティを設定する 185
UIMカードロックを設定する 185
デバイス管理者を追加する 186
認証情報のパスワードを設定する 186
認証情報を使用する 186
認証情報をmicroSDメモリカードからインストールする 186
認証情報のストレージを消去する 187
アカウントと同期の設定をする 187
同期の基本設定をする 187
手動で同期する 187
アカウントを追加／削除する 187
プライバシーを設定する 188
バックアップと自動復元を設定する 188
IS11Nを初期化する 188
ストレージの設定をする 188
検索に関する設定をする 189
ウェブ検索の設定をする 189
クイック検索ボックスの設定をする 189
使用する言語やキーボードの設定をする 189
日本語と英語の表示を切り替える 189
音声入出力の設定をする 189
音声データをインストールする 190
au one-IDの設定をする 190
ユーザー補助の設定をする 191
日付と時刻を設定する 191
端末情報に関する設定をする 191
ケータイアップデートをする 192
メジャーアップデートをする 194

Wi-Fi®／データ通信 195

Wi-Fi®を利用する 196

Wi-Fi®をONにする 196
アクセスポイントに接続する 196
アクセスポイントを登録する 197
ご自宅などのアクセスポイントを登録する 197
アクセスポイントを手動で登録する 197
アクセスポイントの優先順位を変更する 198
Wi-Fi®を切断する 198
ネットワーク通知を設定する 198
接続を一時停止するタイミングを設定する 198
静的IPを使用して接続する 198

PC Linkを利用する 198

接続の準備をする 199
専用ソフトでPC Linkを利用する 199
パソコンのWEBブラウザでPC Linkを利用する 199
PC Link設定をする 200

Bluetooth®機能を利用する 200

Bluetooth®機能でできること 200
Bluetooth®通信中の動作について 201
主な仕様 201
Bluetooth®機能の関連用語について 201
Bluetooth®機能をONにする 202
IS11Nを検出可能にする 202
Bluetooth®対応機器と接続する 203
Bluetooth®対応機器とペア設定を行う 203
Bluetooth®通信でファイルを送信する 203
Bluetooth®通信でファイルを受信する 203
Bluetooth®対応機器との接続を解除する 203
IS11Nの端末名を変更する 204
プロファイルの詳細な設定をする 204

auのネットワークサービス 205

auのネットワークサービスについて 206
お留守番サービスを利用する（標準サービス） 206
お留守番サービス総合案内（141）を利用する 207
お留守番サービスを開始する 207
お留守番サービスを停止する 207
電話をかけてきた方が伝言を録音する 208
ボイスメールを録音する 208
伝言お知らせについて 208
着信お知らせについて 209
伝言･ボイスメールを聞く 209
応答メッセージの録音／確認／変更をする 209
伝言の蓄積を停止する（不在通知） 210
蓄積停止を解除する 210
お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） 210
英語ガイダンスへ切り替える 211
日本語ガイダンスへ切り替える 211
着信転送サービスを利用する（標準サービス） 211
応答できない電話を転送する（無応答転送） 212
通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送） 212
かかってきたすべての電話を転送する（フル転送） 212
手動で転送する（選択転送） 212
海外の電話へ転送する 213
着信転送サービスを停止する（転送停止） 213
着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） 213
割込通話サービスを利用する（標準サービス） 214
割込通話サービスを開始する 214
割込通話サービスを停止する 214
割込通話を受ける 214
割り込みされたくないときは 215
三者通話サービスを利用する（オプションサービス） 215
発信番号表示サービスを利用する（標準サービス） 216
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス） 216
番号通知リクエストサービスを開始する 216
番号通知リクエストサービスを停止する 217
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス） 217
最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する 217
最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する 218
受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する 218

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）......218

海外利用......219

グローバルパスポートCDMA／GSMについて......220
海外で安心してご利用いただくために......221
海外利用に関する設定を行う......221
PRL（ローミングエリア情報）を取得する......221
エリアを設定する......222
データローミングを設定する......222
渡航先で電話をかける......222
渡航先から国外（日本含む）に電話をかける......222
渡航先の国内に電話をかける......223
渡航先で電話を受ける......224
GLOBAL PASSPORT PLUSを利用する......224

付録・索引......225

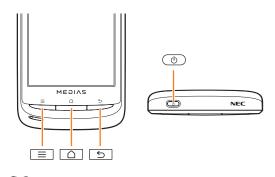
付録......226
周辺機器のご紹介......226
電池パックを交換する......227
電池パックを取り外す......227
電池パックを取り付ける......228
microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）を使用する......229
通話を終了する......229
方位センサーについて......229
故障とお考えになる前に......230
アフターサービスについて......232
主な仕様......234
携帯電話機の比吸収率（SAR）について......234
FCC Notice......235
FCC RF Exposure Information......236
European RF Exposure Information......236
Declaration of Conformity for CDMA NEI11......236
Safety Precautions......237
Handling Precautions......242
名前から引く索引......244
目的から引く索引......248
利用許諾契約......251
Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書......251

安全上のご注意／防水・防塵のご注意

本書の表記方法について..10
免責事項について..11
パケット通信料についてのご注意..11
安全上のご注意..12
取扱上のお願い..19
防水・防塵のご注意..24
ご利用いただく各種暗証番号について..28
Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い..29

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

■項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を次のように表記しています。

タップとは、ディスプレイに表示されている項目やアイコンなどを指で軽く触れて、すぐに指を離す動作です（▶P.44「タッチパネルの使いかた」）。

本書の表記	詳しい操作内容
ホーム画面→ →［1］［4］［1］→	ホーム画面の下部にある をタップします。続けて 、 、 の順にタップして、最後に をタップします。
ホーム画面→ →［設定］→［音］	ホーム画面の下部にある をタップします。続けて、表示されたランチャー画面上で「設定」アイコンをタップして、次に表示された設定メニューの「音」をタップします。
ホーム画面→［≡］→［アプリ管理］	ディスプレイの下にあるメニューキー（［≡］）を押します。続けて、画面下部に表示されたオプションメニューの「アプリ管理」をタップします。

その他、本書でのタッチパネルの操作の表記については、「タッチパネルの使いかた」（▶P.44）をご参照ください。

memo

◎本書では「MEDIAS BR IS11N」を「IS11N」と表記しています。
◎本書では「microSD™メモリカード（試供品）」、「microSD™メモリカード（市販品）」、「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎本書では、お買い上げ時のホーム画面「au HOME」での操作を説明しています。
◎本書では、画面が縦表示になっている状態での操作を説明しています（「カメラ／ビデオカメラを利用する」「テレビを利用する」を除く）。横表示では、メニューの項目／アイコン／キーボードのキーなどが異なる場合があります。
◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

免責事項について

◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。

◎本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■Android マーケット／au one Market／アプリケーションについて

◎アプリケーションのインストールは安全であることをご確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。

◎万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

◎アプリケーションによっては、動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。

◎IS11Nに搭載されているアプリケーションやインストールされているアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

パケット通信料についてのご注意

◎IS11Nは常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。

◎IS11Nでのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
（「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。）
また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール（～@ezweb.ne.jp）の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。
（「Eメール（～@ezweb.ne.jp）」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。）

※Wi-Fi®接続の場合はパケット通信料はかかりません。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

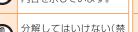
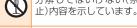
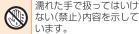
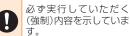
- この「安全上のご注意」にはIS11Nを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

表示	説明
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

記号	説明	記号	説明
	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。		水に濡らしてはいけない(禁止)内容を示しています。
	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。		必ず実行していただく(強制)内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ IS11N本体、au ICカード、電池パック、充電用機器、周辺機器共通

⚠危険　必ず、次の危険事項をお読みになってからご使用ください。

IS11Nに使用する電池パック、充電用機器、microUSBケーブルや変換アダプタ、イヤホン関連機器は必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、コタツの中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害・低温やけどの原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

外部接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

指定のACアダプタ(別売)をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にIS11Nの電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(おサイフケータイ®の機能をロックされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。)

IS11Nはソフトウェアも含め、お客様による分解・改造・変更・修理などをしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりIS11Nまたはソフトウェアなどに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

IS11Nは防水・防塵性能を有する機種ですが、万一、水などの液体や粉塵が外部接続端子キャップ、電池パックカバーなどからIS11N本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

IS11N本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は保証外となり、修理ができません。

外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

IS11Nが落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

イヤホンなどをIS11N本体に装着し、テレビ（ワンセグ）を視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

⚠注意　必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。

湿度の高い場所で使用しないでください。身に着けている場合は汗の付着が故障の原因となる場合があります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますのでご注意ください。長時間肌に触れた状態やズボンのポケットなどに入れたまま放置していると、低温やけどになるおそれがあります。

外部から電源が供給されている状態のIS11N本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

イヤホンなどをIS11N本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■IS11N本体について

⚠警告　必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

IS11Nのディスプレイパネルには強化ガラスを使用しています。破損してしまった場合、破損部でけがをするおそれがあります。万一、破損の際には破損部に手を触れずにauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではIS11Nの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビ(ワンセグ)を見たり、音楽を聴くときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

撮影ライト(フラッシュライト)を目に近付けて点灯させないでください。また、撮影ライト(フラッシュライト)点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に撮影ライト(フラッシュライト)を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けて撮影ライト(フラッシュライト)を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意　必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。

改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
au電話は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」がau電話本体の銘板シールに表示されております。
au電話本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

IS11Nで使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装カバー（表示側）	PA-GF樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装カバー（電池装着側）	PA-GF樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電池パックカバー	PC樹脂／エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ロックスイッチ（電池パックカバー内部）	PC樹脂	—
ディスプレイパネル	強化ガラス	—
表示部パネル	PMMA樹脂	—
カメラパネル	PMMA樹脂	—
外部接続端子キャップ	PC樹脂／エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
メニューキー、ホームキー、バックキー	PC樹脂	不連続蒸着／UV塗装処理
サイドキー（音量UP／DOWN）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電源キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
TV用アンテナチューブ	PP樹脂	—
TV用アンテナ先端キャップ	ABS	シボ処理
TV用アンテナ根本ジョイント	ステンレス	Niメッキ
TV用アンテナ根本ベース	亜鉛	Niメッキ
メインアンテナ	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ネジ	ステンレス	黒Niメッキ
イルミネーションパネル	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びた物を近付けないでください。記録内容が消失される場合があります。

通常は外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。キャップをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

外部接続端子、microSDメモリカードスロットに液体、金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようキャップをお閉めください。

イヤホン（別売）、ハンドストラップなどを持ってIS11N本体を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

TV用アンテナを折り曲げたり、TV用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でIS11N本体を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

IS11N本体の吸着物にご注意ください。受話口／スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口／スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。送話口や受話口／スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、IS11N本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、IS11N本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけど・故障・火災の原因となります。

IS11NのBluetooth®機能は日本国内の無線規格、FCC規格、およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

IS11Nの無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内の無線規格、FCC規格、およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。フランスなど一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されます。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

microSDメモリカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指を離したりせず、指定の方向にmicroSDメモリカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近付けないでください。カードが勢いよく飛び出し、けがや破損の原因となります。

方位を計測する機能を使用する際は、計測を行う場所により、計測誤差が大きくなるおそれがあります。建物や乗り物の中／永久磁石(磁気ネックレスなど)／高圧線、架線／金属(鉄製の机、ロッカーなど)／家庭用電化製品(テレビ・パソコン・スピーカーなど)の近くでの計測にはご注意ください。

IS11N本体を永久磁石(磁気ネックレス・バッグの留め金など)／家庭用電化製品(テレビ、スピーカーなど)の強い磁気を帯びたものに近付けないでください。IS11N本体そのものが磁気を帯びたとき(着磁または帯磁と呼びます)は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。

■電池パックについて

Li-ion 00

(IS11Nの電池パックはリチウムイオン電池です)
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、次の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

電池パックのプラス(+)とマイナス(−)をショートさせないでください。

電池パックをIS11N本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレス・ヘアピン)などと接続端子が触れないように専用ケースに入れてください。電子回路のショートによる火災や故障の原因となる場合があります。(専用ケースは予備電池パックに付属しています。)

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、電池パックのラベルをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

落としたり、踏みつけたり、破損したり、漏液した電池パックは使用しないでください。発火・発熱・破裂の原因となります。

電池パックは防水・防塵性能を有しておりません。電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負うおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後、すぐに医師の診断を受けてください。

漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■充電用機器について

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 共通ACアダプタ01（別売）；AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）；AC100V～240V
- DCアダプタ（別売）；DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根本まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器（別売）や緩んだコンセントまたはシガーライタソケットは使用しないでください。

共通DCアダプタ01（別売）／共通DCアダプタ03（別売）はヒューズを使用しています。万一、ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ（定格1.0A、250V）と交換してください。発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01（別売）／共通DCアダプタ03（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や電子回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

指定の充電用機器（別売）は防水・防塵性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。IS11Nが外れたり、火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01(別売)／共通DCアダプタ03(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

IS11N本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器(別売)を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au ICカードについて

必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 **必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

au ICカードの取り付け・取り外しの際はご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードのIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ IS11N本体・au ICカード・電池パック・充電用機器・周辺機器共通

- IS11Nは防水・防塵性能を有しておりますが、IS11N本体内部に水や粉塵を浸入させたり、付属品、オプション品に水や粉塵を付着させたりしないでください。付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。
- IS11Nは、外部接続端子キャップ、電池パックカバーをしっかり閉じた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当、IPX8（旧JIS保護等級8）相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）相当の防塵性能を有しておりますが、完全な防水・防塵というわけではありません。雨の中や水滴、汚れが付いたままでの電池パックの取り付け／取り外しや、外部接続端子キャップ、電池パックカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食したり、故障の原因となります。また、付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。調査の結果、これらの水濡れや粉塵の浸入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
充電用機器・周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度は35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。）
IS11N本体・電池パック・au ICカード（IS11N本体装着状態）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 電源端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。また、ほこりなどが付着した場合には、軽く拭きはらってからご使用ください。
- 家庭用電化製品（テレビ、スピーカーなど）をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ビデオカメラ起動中や音声通話中、テレビ（ワンセグ）視聴中、充電中など、ご使用状況によってはIS11N本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックはIS11Nの電源を切ってから取り外してください。
電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ IS11N本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイやキーの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- IS11Nはディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- IS11Nで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。また金属などの硬い部材を使用しているストラップは、ディスプレイに触れると傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。

- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、必ずTV用アンテナを収納してください。また、TV用アンテナを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- TV用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でテレビ（ワンセグ）を視聴している際に電話に出る場合は、特にTV用アンテナの先端部分が周囲の方々へ危害などを及ぼさないよう、またお客様や幼児の目に入らないように取り扱いには十分ご注意ください。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、IS11N本体が損傷するおそれがあります。
- IS11Nには、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。はがさずにお使いになると画面の確認やタッチ操作に支障があります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- IS11N本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のIS11Nが電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- IS11Nに登録された連絡先・メール・ブックマーク・お客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- IS11Nに保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のプラグが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- ビデオカメラでの撮影・テレビ（ワンセグ）・ブラウザを繰り返し長時間連続動作させた場合や、カメラ撮影でカメラ画面を長時間連続して表示し続けた場合、IS11N本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、IS11N内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 撮影などしたデータや音楽データは、メール添付などを利用し個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- IS11Nは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- IS11Nは、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられています。ご利用になる方が変更になる場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わる場合がありますのでご注意ください。
- IS11Nは受話口とスピーカーが同じ位置にあるため、着信音やアラーム音などが耳の近くで鳴ることがあります。耳の近くで大きな音が発生すると聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

- かばんやポケットに入れているときにキーが誤作動しないように、画面ロックを設定しておくことをおすすめします。
- 直射日光など明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。
- テレビ(ワンセグ)やカメラ機能などをご利用の際は、光センサーに指がかからないようにご注意ください。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーを指でふさいだり、近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤作動し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチパネルを強く押しすぎたり、濡れた指や汗で湿った指での操作、ディスプレイに水滴が付着または結露している状態では操作しないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックした状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作をしないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護シートや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先や爪を立てた状態でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合やタッチパネルに触れても動作しないなど誤動作の原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、ほこりなどが付着していると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合がありますので、ご注意ください。

■ 電池パックについて

- 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 夏期、閉めきった自動車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、IS11N本体から外して高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- IS11Nの故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、その場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

■ microSDメモリカードについて

- microSDメモリカードを本製品に挿入していないときは、microSDメモリカードに関する操作はできません。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- microSDメモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリカードを利用することができません。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。また、端子付近の本体背面を強く押さないでください。端が破損することがあります。
- 爪ではじいたりするとmicroSDメモリカードが勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- microSDメモリカードの端子面に(手や金属で)触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDメモリカードによっては初期化しないと使えないものがあります。本製品で初期化してからご使用ください(▶P.188「ストレージの設定をする」)。
- 長時間お使いになった後、取り出したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- microSDメモリカードを幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んだり、けがの原因となります。
- データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- microSDメモリカードにラベルなどを貼り付けないでください。

■ 音楽／テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は音楽やテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車、原動機付自転車などの運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく表示に気をとられ事故の原因となります。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホン(別売)からの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がIS11Nで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

■ au ICカードについて

- au ICカードはauからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。

- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにau ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
お手入れは柔らかい乾いた布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- au ICカード以外のカードを本製品に挿入しないでください。au ICカード以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。

<IS11Nの記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分でIS11Nに登録された内容や、外部からIS11Nに受信･ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
IS11Nのメモリは、静電気･故障など不測の要因や、修理･誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段
連絡先や音楽データなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

防水・防塵のご注意

IS11Nは外部接続端子キャップ、電池パックカバーが完全に装着された状態でIPX5（旧JIS保護等級5）※1相当、IPX8（旧JIS保護等級8）※2相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）※3相当の防塵性能を有しております。（当社試験方法による）

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かにIS11Nを沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

❶ **外部接続端子キャップをしっかり閉じ、電池パックカバーは完全に装着した状態にしてください。**

- 完全に閉まっていることで防水・防塵性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
- 手やIS11Nが濡れている状態での外部接続端子キャップ、電池パックカバーの開閉は絶対にしないでください。

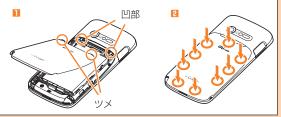
外部接続端子キャップの閉じかた

キャップのヒンジを収納してから外部接続端子キャップ①のキャップ全体を指の腹で押し込んでください。

その後に②の矢印の方向になぞり、キャップが浮いていることのないように確実に閉じてください。

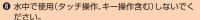
電池パックカバーの閉じかた

1 電池パックカバーの上端2箇所のツメを図のように斜めにして本体の凹部へ入れ、電池パックカバーを閉じる

2 電池パックカバーの図中○マーク位置9箇所を確実に押し、電池パックカバー全体に浮きがないことを確認する

- 電池パックの取り付けかたについては「電池パックを交換する」（▶P.227）をご参照ください。

❷ 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
❸ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
❹ 水以外の液体(アルコールなど)に浸けないでください。
❺ 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口や受話口／スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、IS11N本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
❻ 水中で使用(タッチ操作、キー操作含む)しないでください。

石けん／洗剤／入浴剤　海水

温泉　砂／泥

❼ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後はIS11N本体のすきまに水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。(水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて服やかばんの中などを濡らすおそれがあります。また、濡れたままですと、音量が小さくなる場合があります。)
- 水抜き後も、内部は濡れています。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口、受話口／スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。(▶P.27「水に濡れたときの水抜きについて」)
- ディスプレイが汚れていたり汗や水で濡れていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

■利用シーン別注意事項

『雨の中』:雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

- 雨とは、「やや強い雨」の場合。(1時間の雨量が20mm未満まで)
- 雨がかかっている最中、IS11Nに水滴が付いているとき、または手が濡れている状態での外部接続端子キャップ、電池パックカバーの開閉は絶対にしないでください。
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

『シャワー』:シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

『洗う』:やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池パックカバーをしっかり閉じた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

『お風呂』:お風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。

- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿設計ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- ご使用する場所によっては、電波の入りが悪くなることがあります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などにIS11Nを持ち込むときは、IS11N本体が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- テレビ(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

『キッチン』:キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- テレビ(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

■共通注意事項

- **外部接続端子キャップ、電池パックカバーについて**

  外部接続端子キャップはしっかりと閉じ、電池パックカバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。

  外部接続端子キャップを開閉したり、電池パックカバーを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。キャップを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

  外部接続端子キャップ、電池パックカバーに劣化・破損があるときは、防水・防塵性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- **海水／洗剤などが付着した場合**

  万一、水以外（海水・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。

  やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。

  汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池パックカバー、外部接続端子キャップが開かないように押さえながら手で洗ってください。

- **水に濡れた後は**

  水濡れ後は水抜きをし、電池パックカバーを外さないで、IS11N本体、電池パックカバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。

  寒冷地ではIS11N本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。（本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。）

- **ゴムパッキンについて**

  外部接続端子キャップ周囲のゴムパッキン、電池パックカバーのゴムパッキンは、防水・防塵性能を維持するため大切な役割をしています。指で触れたり、傷付けたり、はがしたりしないでください。

  外部接続端子キャップ、電池パックカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水・防塵性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。

  水以外の液体（アルコールなど）が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。

  外部接続端子キャップ、電池パックカバーのすきまに、先のとがったものを差し込まないでください。IS11N本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、水や粉塵が浸入する原因となります。

  防水・防塵性能を維持するため、電池パックカバー、外部接続端子キャップのゴムパッキンは、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- **充電について**

  IS11N本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。

- **防水性能について**

  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所（蛇口・シャワーなど）でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流（6リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。IS11NはIPX5（旧JIS保護等級5）相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

  IS11Nは水に浮きません。

- **耐熱性について**

  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）は使用しないでください。IS11Nは耐熱設計ではありません。

- **衝撃について**

  IS11Nは耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口／スピーカー、送話口などを綿棒やとがったものでつつかないでください。IS11N本体が破損・変形するおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。

■水に濡れたときの水抜きについて

IS11Nを水に濡らした場合、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。下記手順で水抜きを行ってください。

❶ IS11N本体に付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

❷ IS11Nをしっかり持ち、図のように矢印の方向に各20回位振ってください。
※IS11Nを振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。

❸ IS11Nをしっかり持ち、受話口／スピーカー部に乾いたタオル・布などに軽く当てながら、図のように矢印の方向に5回位振ってください。

❹ IS11N内部より出てきた水分を乾いたタオル・布などで拭き取ってください。

❺ 各キーを乾いたタオル・布などでおおい、2～3回押します。

❻ 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置して乾燥させてください。（30分程度）

■充電のときは

付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- IS11Nが濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- IS11Nが濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子キャップを開いてください。
- 充電後はしっかりと外部接続端子キャップを閉じてください。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

ご利用いただく各種暗証番号について

IS11Nをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロック解除パターン／ロックNo.／パスワード

使用例	画面ロックなどの設定／解除をする場合
初期値	登録なし

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

◎ロック解除パターン／ロックNo.／パスワードの登録方法については、「ロック解除セキュリティを設定する」(▶P.184)をご参照ください。

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、IS11Nには次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
おサイフケータイ ロック設定	設定方法は、「おサイフケータイ®の機能をロックする」(▶P.170)をご参照ください。
画面ロック	設定方法は、「画面ロックセキュリティを設定する」(▶P.185)をご参照ください。
UIMカードロック	設定方法は、「UIMカードロックを設定する」(▶P.185)をご参照ください。
セキュアOS設定	設定方法は、「3LM Securityを利用する」(▶P.162)をご参照ください。

PINコードについて

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。(▶P.185「UIMカードロックを設定する」)

- お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、「UIMカードをロック」で入力が必要な設定に変更できます。
  なお、「UIMカードをロック」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。
- お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「UIM PIN変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に、PINロック解除コードを入力することでロックを解除して、新しいPINコードを設定できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ･PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のためIS11Nが再起動することがあります。
◎「PINコード」は「データの初期化」(▶P.188)を行ってもリセットされません。

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

IS11NのBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能:2.4FH1/XX4**
  IS11N本体は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX4はその他方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- **無線LAN機能:2.4DS/OF4**
  IS11N本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

Bluetooth®についてのお願い

- IS11NのBluetooth®機能は日本国内の無線規格、FCC規格、およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetooth®ご使用上の注意

IS11NのBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業･科学･医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. IS11Nを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS11Nと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS11Nの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- IS11Nの無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内の無線規格、FCC規格、およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。フランスなど一部の国／地域では無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されます。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 近所に複数のアクセスポイントがあったり、電気雑音の影響を受けると、通信などが阻害されることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- Wi-Fi®対応の航空機内であってもIS11Nは使用できません。機内モードに設定してから、電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 無線LANご使用上の注意

IS11Nの無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS11Nを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS11Nと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS11Nの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

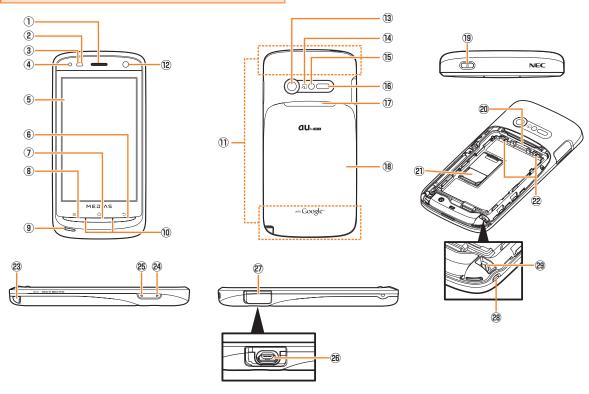
◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

ご利用の準備

各部の名称と機能......32
電池パックを充電する......34
電源を入れる／切る......36
初期設定を行う......37
画面にこんな表示が出たら......38
au ICカードについて......39
microSDメモリカードを利用する......40

各部の名称と機能

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
MEDIAS
au by KDDI
with Google
NEC

① **受話口(レシーバー)／スピーカー**
通話中の相手の声などが聞こえます。また、着信音やアラーム音などが聞こえます。
② **光センサー**
周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
③ **近接センサー**
通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。
④ **LEDランプ**
充電中に点灯します。
着信時やメール受信時などには設定内容に従って点滅します。
⑤ **ディスプレイ**
IS11Nのディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
⑥ **[↶]バックキー**
1つ前の画面に戻ります。
⑦ **[⌂]ホームキー**
ホーム画面を表示するときなどに使用します。スリープモード中は、スリープモードを解除します。
⑧ **[≡]メニューキー**
オプションメニューを表示します。
⑨ **送話口(マイク)**
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。
⑩ **キーイルミネーション**
着信時やメール受信時などには設定内容に従って点滅します。
⑪ **内蔵アンテナ部**
通話時、インターネット利用時、Wi-Fi®利用時、Bluetooth®機能利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください(Bluetooth®機能、無線LAN機能、GPS測位機能は本体上部のみ)。また、内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通話／通信品質が悪くなります。
⑫ **内側カメラ**
⑬ **外側カメラ**
⑭ **FeliCaマーク**
おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
⑮ **撮影ライト／フラッシュライト**
撮影ライト、フラッシュライト、Beauty up Camera使用時に明るく点灯します。
⑯ **赤外線ポート**
赤外線通信で、データの送受信を行います。
⑰ **背面イルミネーション**
着信時やメール受信時などには設定内容に従って点滅します。
また、カメラ·ビデオカメラ起動中には点灯、点滅します。
⑱ **電池パック／カバー**
電池パックの取り外し／取り付けについては、「電池パックを交換する」(▶P.227)をご参照ください。
⑲ **[⏻]電源キー**
電源ON／OFFやスリープモードの起動／解除に使用します。
⑳ **microSDメモリカードスロット**
㉑ **au ICカード**
au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」(▶P.39)をご参照ください。
㉒ **ロックスイッチ**
㉓ **TV用アンテナ**
テレビ(ワンセグ)を視聴·録画するときに伸ばします。TV用アンテナはテレビ(ワンセグ)の視聴·録画時のみアンテナの役割をします。
㉔ **[▶]音量UPキー**
音量をアップします。
㉕ **[◀]音量DOWNキー**
音量をダウンします。

㉖ **外部接続端子**
microUSBケーブル01（別売）や18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）などの接続時に使用します。

㉗ **外部接続端子キャップ**

㉘ **ストラップ取付口**

㉙ **ストラップピン**

■ストラップの取り付けかたについて

1 電池パックカバーを取り外す

電池パックカバーの取り外しかたは、「電池パックを交換する」（▶P.227）をご参照ください。

2 ストラップをストラップ取付口から通す

3 ストラップをストラップピンへ確実に引っ掛けて、ストラップを外側へ引っ張る

4 電池パックカバーを装着する

※ストラップがストラップピンに確実に引っ掛かっていることを確認してください。IS11N本体と電池パックカバーの間にストラップが挟まると、電池パックカバーが完全に閉まらなくなり、防水・防塵性能が損なわれます。また、ストラップが外れ、破損やけがの原因になります。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。点灯していたLEDランプが消灯したら充電完了です。

■ ご利用可能時間

連続待受時間	約230時間（Wi-Fi®機能未使用時）
	約120時間（Wi-Fi®機能使用時）
連続通話時間	約440分

※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」（▶P.234）をご参照ください。

memo

◎充電中、IS11Nと電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

◎電池パックは、「安全上のご注意」（▶P.12）をよくお読みになってお取り扱いください。

◎カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。

◎指定のACアダプタ（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

◎海外での充電には必ず共通ACアダプタ03（別売）または共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。共通ACアダプタ03（別売）／共通ACアダプタ02（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しています。
共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。

◎外部接続端子キャップは、しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

◎連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- （圏外）が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi®機能、メール機能、カメラ機能、LISMO機能、テレビ（ワンセグ）、位置情報などの使用
- アプリケーションなどでスリープモードにならないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

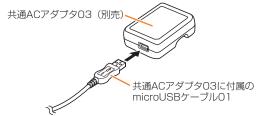
◎充電中、LEDランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、（十分）が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、使用時間も充電完了時より短くなります。

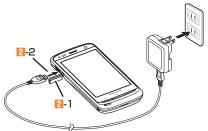
■指定のACアダプタ（別売）で電池パックを充電する

共通ACアダプタ03（別売）と、共通ACアダプタ03に付属のmicroUSBケーブル01が必要です。

充電時間は約140分です

1 共通ACアダプタ03（別売）に共通ACアダプタ03に付属のmicroUSBケーブル01を接続する

USBプラグの向きを確認し、平行に差し込みます。

2 IS11NにmicroUSBケーブル01を接続する

外部接続端子キャップ（2-1）を開け、microUSBプラグの向きを確認し、平行に差し込みます（2-2）。

3 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントに差し込む

IS11NのLEDランプが点灯し、充電ピクトが表示されます。
充電が完了すると、LEDランプが消灯します。

4 充電が終わったら、microUSBプラグをまっすぐ引き抜く

5 IS11Nの外部接続端子キャップを閉じる

6 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

memo

◎電池が切れた状態で充電すると、LEDランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。

◎パソコンにIS11NのUSBドライバがインストールされている場合は、IS11NとパソコンをmicroUSBケーブル01で接続しても充電ができます。パソコンとの接続方法については、「パソコンと接続する」（▶P.174）をご参照ください。

◎ 共通ACアダプタ01（別売）、共通ACアダプタ02（別売）と18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）を使用して充電することもできますが、充電時間は長くなります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ⏻（5秒以上長押し）

ロック解除画面が表示されます。

- ◂▸ を 🔓（右側）までドラッグすると、ロックが解除されます。
- ◂▸ を 🔇（左側）までドラッグすると、マナーモードになります。
  もう一度、◂▸ を 🔊（左側）までドラッグすると、マナーモードが解除されます。

《ロック解除画面》

memo

◎ 電源を入れてから「Android™ au with Google™」のロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面には触れないようにしてください。「Android™ au with Google™」のロゴが表示されている間に画面を触った場合は、正常にタッチパネルが動作しない場合があります。

◎ お買い上げ後、初めてIS11Nの電源を入れたときは初期設定が開始されます。（▶P.37「初期設定を行う」）

電源を切る

1 ⏻（2秒以上長押し）

携帯電話オプション画面が表示されます。

《携帯電話オプション画面》

2 [電源を切る]→[OK]

スリープモードについて

⏻ を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

■スリープモードを解除する

1 スリープモード中に ⏻ ／

ロック解除画面が表示されます。

memo

◎ 充電中に、スリープモードに移行しないように設定することができます。詳しくは「アプリケーション開発時の設定をする」（▶P.166）をご参照ください。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めてIS11Nの電源を入れたとき、IS11Nの初期化後に再起動したときは、自動的に初期設定が開始されます。

1 ⏻を5秒以上長押しして電源を入れる

使用する言語を選択する画面が表示されます。

2 [日本語]／[English]→[次へ]

初期設定の説明が表示されます。

3 画面の指示に従って初期設定を行う

日付と時刻設定	日付と時刻の表示形式を設定します。 ▶P.191「日付と時刻を設定する」
au one-ID設定	au one-IDを設定します。 ▶P.190「au one-IDの設定をする」
セキュアOS設定	セキュアOS機能を利用するための設定をします。 ▶P.162「3LM Securityを利用する」
Wi-Fi設定	Wi-Fi®のアクセスポイントについて設定します。 ▶P.196「Wi-Fi®を利用する」
Googleアカウントの設定	Google アカウントを設定します。 ▶P.37「Google アカウントをセットアップする」
Google位置情報の利用	Wi-Fi®またはモバイルネットワークを利用して位置情報を取得し、Google マップなどで利用するかどうかを設定します。 ▶P.154「無線ネットワークを使用するには」
GPS機能の利用	位置情報の取得にGPS機能を使用するかどうかを設定します。 ▶P.154「GPS機能を使用するには」

memo

◎初期設定には、パケット通信料がかかります。
◎初めてIS11Nの電源を入れたときの初期設定では、⌂は無効です。初期設定を完了するまでホーム画面を表示することはできません。
また、「設定」をタップした後それぞれの設定を中止する場合は、⮌を押して元の画面に戻ってください。

Google™ アカウントをセットアップする

IS11NにGoogle アカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。
Google アカウントのセットアップ画面は、初期設定を行うときや、Google アカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したとき、「アカウントと同期」(▶P.187)を初めて設定するときなどに表示されます。

1 Google アカウントの設定画面→[設定]

Google アカウントのセットアップ画面が表示されます。

2 [次へ]→[作成]／[ログイン]

Google アカウントをすでにお持ちの場合は「ログイン」をタップし、ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」をタップします。
Google アカウントをお持ちではない場合は「作成」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。

■ Google パスワードを再取得する場合

1 ホーム画面→🌐→URL表示欄をタップ→「http://www.google.co.jp/」を入力→➡

2 [ログイン]

Google アカウント画面が表示されます。

3 ［アカウントにアクセスできない場合］
アカウント再設定画面が表示されます。

4 画面の指示に従って操作する

画面にこんな表示が出たら

■ 📶 が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
📶 が消える所まで移動してください。

■「au ICカード（UIM）エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません（0051）」または、「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■ 🔒 が表示された場合

おサイフケータイ®の機能がロックされているため、おサイフケータイ®が利用できません。
おサイフケータイ®のロックを解除してください。

■「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました。」が表示された場合

- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- 繰り返し「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました。」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
  au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」（▶P.40）をご参照ください。
- アクセスエラーが発生した場合、セキュリティ確保のためIS11Nが再起動することがあります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分や、IS11N本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカード着脱時は、必ずmicroUSBケーブル01（別売）などのmicroUSBプラグをIS11N本体から抜いてください。
◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入された場合

au ICカードを挿入しない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードを挿入し電源を入れた場合は、次の操作を行うことができません。また 3G ／ 1x が表示されません。

- 電話をかける／受ける※
- Eメール／Cメールの送受信
- UIMカードロック設定
- IS11Nの電話番号の確認

※110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報、157（お客さまセンター）への発信もできません。

■PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やUIMカードのロックにより他人の使用を制限できます。（▶P.185「UIMカードロックを設定する」）

au ICカードを取り外す

1 IS11Nの電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」（▶P.227）をご参照ください。

2 図中□部から、au ICカードを指先で矢印の方向にスライドさせる

3 au ICカードの図中部を指先で軽く押さえながら、矢印の方向へまっすぐにスライドさせて取り外す

memo

◎au ICカードは必ず指で取り外してください。ボールペンや先が鋭いものなどを使用すると、IS11N本体のICカード用端子やau ICカードが破損し故障の原因となります。
◎皮脂などにより指先が滑りau ICカードが取り外しにくい場合は、指先を拭いてから取り外してください。

au ICカードを取り付ける

1 IS11Nの電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.227)をご参照ください。

2 au ICカードのIC面を下にして切り欠きの位置を確認し、矢印の向きでガイドの下に挿入し、軽く上から押しながらゆっくりスライドさせて奥まで押し込む

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)をIS11N本体にセットして、データを保存することができます。また、メールやブラウザのブックマークなどをmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、IS11Nでは正常に使用できない場合があります。その場合は、IS11Nで「SDカード内データを消去」(▶P.188)を実行してください。なお、「SDカード内データを消去」を実行すると、microSDメモリカード内のすべてのデータが消去されますのでご注意ください。
◎著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えてもIS11Nで再生できない場合があります。

■取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動／コピーしているときに、電池パックを取り外したり、IS11N本体や機器の電源を切らないでください。
  IS11N本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- IS11N本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- IS11N本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

<microSD／microSDHCメモリカード>

※4GB以上はmicroSDHCメモリカードの対応状況です。

発売元	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	－
バッファロー	○	○	○	○	○
ソニー	○	○	○	○	－

○：動作確認済み　－：未確認または未発売　2011年11月現在

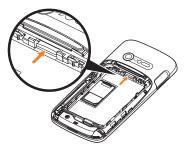
※IS11Nでは、2011年11月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDメモリカードを取り外す

1 IS11Nの電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」（▶P.227）をご参照ください。

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 電池パックを取り付け、電池パックカバーを装着する

memo

◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメモリカードをセットする

1 IS11Nの電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.227)をご参照ください。

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。
また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

3 電池パックを取り付け、電池パックカバーを装着する

memo

◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

基本操作

共通の操作を覚える........44
タッチパネルの使いかた........44
メニューを表示する........44
項目を選択する／設定をする........45
縦横表示を切り替える........45
起動中のアプリケーションを確認する........45
ロックを解除する........46
ホーム画面とランチャー........46
ホーム画面を利用する........46
ランチャーを利用する........52
通知パネルを利用する........57
クイック検索ボックスを利用する........58

共通の操作を覚える

タッチパネルの使いかた

IS11Nのディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。

■スライド

画面に軽く触れたまま目的の方向へなぞります。

■フリック

画面を指で上下左右にはらうように操作します。

■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

■ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

memo

◎次のような場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 手袋をした指での操作
- 爪先や爪を立てた状態での操作
- ボールペン、鉛筆など先が鋭いものでの操作
- 異物を画面上に乗せたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼っての操作
- 画面を強く押しての操作
- 濡れた指または汗で湿った指での操作
- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- 水中での操作

◎フリック操作は、最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。

◎タッチパネル設定の「高感度タッチ」を有効にした場合、タッチパネルに指を近づけると直接触れなくても反応することがあります。タッチパネル設定については、「画面とランプの設定をする」（▶P.182）をご参照ください。

メニューを表示する

■オプションメニューを表示する

オプションメニューは、メニューを表示できる画面で［≡］を押すと表示されるメニューです。

例：連絡先一覧画面の場合

■コンテキストメニューを表示する

コンテキストメニューは、メニューを表示できる画面や項目をロングタッチすると表示されるメニューです。

例：連絡先一覧画面の場合

コンテキストメニュー

項目を選択する／設定をする

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

- データの一覧にチェックボックスが表示されているときは、タップすると複数のデータを選択して削除／移動／保存などができます。
- 設定項目の横にチェックボックスが表示されているときは、タップすると設定の有効／無効を切り替えることができます。

表示	説明
✔	データが選択された状態／設定が有効な状態です。
✔	データが選択されていない状態／設定が無効な状態です。

縦横表示を切り替える

IS11Nの向きに合わせて、縦横表示を切り替えます。

例：縦（横）表示から左（右）に90°回転した場合

《横表示》　《縦表示》

memo

◎IS11Nを垂直に立てた状態で操作してください。IS11Nを水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。

◎縦横表示を切り替えるかどうかは、「画面の自動回転」（▶P.182）で設定できます。

◎アプリケーションによっては、IS11Nの向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

起動中のアプリケーションを確認する

1 ⌂（長押し）

起動中のアプリ一覧画面が表示されます。

■起動中のアプリ一覧画面でできる操作

アプリケーションをタップ：選択したアプリケーションに切り替え

☒をタップ：選択したアプリケーションを終了

全てのアプリを終了する をタップ：起動中のアプリケーションをすべて終了

memo

◎バックグラウンドでアプリケーションが起動していることで、連続待受時間が短くなったり、動作が遅くなる場合があります。こまめに終了することで、電池の消費を抑えることができます。

ロックを解除する

「ロック解除セキュリティの設定」（▶P.184）で、ロック解除パターン／ロックNo.／パスワードを登録すると、画面ロック（▶P.185）を解除するときや、重要な操作を行うときに、ロック解除パターン／ロックNo.／パスワードの入力を求められます。

■ロック解除パターンを入力する

1 ロック解除が必要な操作をする

ロック解除パターン入力画面が表示されます。

2 ロック解除パターンを入力

■ロックNo.／パスワードを入力する

1 ロック解除が必要な操作をする

ロックNo.入力画面／パスワード入力画面が表示されます。

2 ロックNo.／パスワードを入力→[OK]

memo

◎ロック解除パターン／ロックNo.／パスワードの入力に5回失敗すると、メッセージが表示され30秒間入力できない状態になります。「OK」をタップし、入力可能になったら再入力してください。

ホーム画面とランチャー

ホーム画面を利用する

ホーム画面では、IS11Nの状態や現在の設定を確認したり、ショートカットアイコンからアプリケーションの起動などができます。また、お好みのウィジェットを配置して利用することもできます。

① **ステータスバー**
② **通知アイコン**
③ **ステータスアイコン**
④ **ウィジェット**
⑤ **ショートカットアイコン**
⑥ **フォルダ**
⑦ **ランチャーボタン**
⑧ **ズームアウトボタン**

タップすると、デスクトップとランチャーカードのサムネイルがズームアウト画面に表示されます。

- サムネイルをタップすると、タップした画面に移動します。
- サムネイルをロングタッチして移動したい位置までドラッグして指を離すと、並び順を変更できます。

※「ダウンロード」カードの並び順は変更できません。

⑨ **クイックメニュー**

《ホーム画面（au HOME）》

※画面は各機能の説明のためのもので、お買い上げ時の状態とは異なります。

ホーム画面を切り替える

IS11Nには、あらかじめ2種類のホーム画面（au HOME、ホーム）が用意されています。

1 ホーム画面→ ● →[ホーム切替]

2 **「常にこのアプリを使用する」をタップしてチェックを入れる**

3

au HOME	お買い上げ時のホーム画面です。
ホーム	IS11Nオリジナルのホーム画面です。

ステータスバーの見かた

ステータスバーは、IS11Nの画面上部にあります。ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側にはIS11Nの状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■通知アイコンの例

アイコン	概要
	不在着信あり
	新着メールあり(Eメール) 未受信メールあり(Eメール)
	新着メールあり(Cメール)/お留守番サービスの伝言お知らせあり 送信失敗(Cメール)
	新着メールあり(PCメール)
	新着メールあり(Gmail)
	カレンダーの予定通知あり
	音楽再生中
	USBデバック接続中
	発信中/通話中
	Skype™の新着イベントあり
	本体の空き容量が少ないとき
	赤外線通信中
	Bluetooth®ペア設定リクエストあり Bluetooth®ダイヤルアップ接続中
	USB接続中
	データのアップロード中/アップロード完了
	データ、アプリケーションのダウンロード中/ダウンロード完了/インストール中 • ダウンロード中のアイコンはアニメーション表示されます。
	インストール完了
	VPN(PPTP)に接続中 VPN(PPTP)に未接続
	VPN(IPSec/L2TP)に接続中
	PC Link PC Link起動中 PC Link接続中 PC Linkアクセス中 ユーザ登録通知/ホスト名変更通知
	利用可能なアップデートあり
	メジャーアップデート更新あり
	充電完了
	緊急速報メールあり
	まとめられたアイコンあり • 同じ種類のお知らせが複数ある場合は、アイコンの右下に件数が表示されます。

■ステータスアイコンの例

アイコン	概要	ページ
10:30	時刻	P.191
	アラーム設定あり	P.173
	電池レベル状態（充電中） 十分／残量約80%／ 残量約60%／残量約40%／ 残量約20%／残量約10%／ 残量なし • 充電中のアイコンは がアニメーション表示されます。	－
	機内モード設定中	P.179
	ecoモード設定中	P.183
※	電波の強さ（受信電界） レベル4／レベル3／レベル2／ レベル1／レベル0／圏外	－
※	／ データ通信利用可能 ／ データ通信利用中	P.124
※	GSMローミング中	P.221
	CDMAローミング中	P.221
	au ICカードが未挿入	P.39
	文字種	P.60
	マナーモード状態 マナーモード中（バイブレーションあり） マナーモード中（バイブレーションなし）	P.168
	ハンズフリーで通話中	P.70
	通話中のマイクをOFFに設定中	P.70
※	Wi-Fi®の電波の強さ レベル4／レベル3／レベル2／ レベル1／レベル0	P.196
	Bluetooth®待機中／接続中／利用中	P.202
	GPS利用中 • GPS取得中のアイコンはアニメーション表示されます。	－
	データ同期中	P.187
	おサイフケータイ®ロック設定利用中	P.170

※ Google アカウントを設定すると、Gmail、カレンダー、連絡先などの同期や設定のバックアップなど、Google サービスに接続中はネットワークのステータスアイコンが青色に変わります。

左右のデスクトップを表示する

ホーム画面を左右にスライド／フリックすることで、左右のデスクトップに切り替えることができます。
各ホーム画面には、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加して利用できます。

ホーム画面に追加する

ホーム画面上にショートカット／ウィジェット／フォルダを追加できます。また、ホーム画面の背景に表示する壁紙を変更できます。

1 ホーム画面をロングタッチ

2

ショートカット		ホーム画面にアプリケーション、ブックマークなどのショートカットを追加できます。
ウィジェット	au HOMEのヘルプ	お買い上げ時に設定されているホーム画面の説明を表示します。
	au one Friends Note	IS11Nの連絡先とFacebookやmixiなど複数のソーシャル・ネットワーキング・サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。
ウィジェット	au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。
	auお客さまサポート(L／M／S)	auケータイや電話・インターネットサービスの契約内容や月々の利用状況等を簡単に確認できます。
	BEAUTY	MEDIAS BEAUTYを起動します。
	Days	Daysの情報を表示します。
	Facebook	Facebookを利用できます。
	Flashlight	フラッシュライトを点灯します。 • 最大で約5分経過すると、自動的に消灯します。
	Latitude	Latitudeに参加して現在地情報を共有できます。
	LISMO Player	音楽を再生したり、再生中の音楽に関する情報を調べることができます。
	Skype	音声電話やインスタントメッセージ(チャット)ができます。
	Topics	Topicsの情報を表示します。
	YouTube	YouTubeの動画を簡単に再生できます。
	カレンダー(近日中の予定／小／大)	カレンダーに登録している予定を確認できます。
	ソラダスお天気予報(小／大)	ソラダスの天気予報を表示します。
	ニュースEX	最新のニュース・天気・占いなどの情報を確認することができます。
	ニュースと天気	最新のニュースと天気を確認できます。

ウィジェット	プレイス	ホーム画面上でGoogle プレイスのお店評価を入力できます。
	ホーム画面のヒント	ホーム画面の使用方法のヒントを表示します。
	マーケット	Android マーケットを利用できます。
	音楽（小／大）	microSDメモリカードの音楽ファイルを再生できます。
	起動履歴（2×4／4×4）	よく利用しているアプリケーションのアイコンを最大16件表示します。
	検索	クイック検索ボックスを表示します。
	時計（2都市表示／アナログ／デジタル）	2都市表示／アナログ／デジタルの時計を表示します。
	写真フレーム	保存している画像をトリミングして表示します。
	渋滞状況	Google マップで渋滞状況を表示するためのショートカットを追加します。
	設定	Wi-Fi®、Bluetooth®機能、GPS、自動同期、画面の自動回転のON／OFFを切り替えられます。また、画面の明るさを調節できます。
	歩数計	歩数計でカウントした歩数の目安を表示します。
フォルダ	新しいフォルダ	ショートカットを格納できるフォルダを追加します。 • フォルダにショートカットを格納するには、ホーム画面でショートカットをロングタッチして、フォルダまでドラッグします。
	Bluetoothで受信したデータ	Bluetooth®機能で受信したデータを表示するフォルダを追加します。
	スター付きの連絡先	スター付きの連絡先のみ表示するフォルダを追加します。
	すべての連絡先	すべての連絡先を表示するフォルダを追加します。
	電話番号のある連絡先	連絡先に登録されている電話番号をすべて表示するフォルダを追加します。
壁紙		ホーム画面の背景に表示する壁紙を変更できます。 •「ギャラリー」をタップすると、microSDメモリカード内のデータを選択できます。 •「ライブ壁紙」「壁紙（au HOME）」「壁紙（ホーム）」をタップすると、IS11Nにあらかじめ用意されている壁紙を選択できます。

memo

◎表示しているデスクトップに空きスペースがない場合は、ショートカット、ウィジェット、フォルダを追加できません。

◎フォルダ名を変更するには、ホーム画面→フォルダをタップ→フォルダ名をロングタッチ→フォルダ名を変更→［OK］と操作します。

ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動／削除する

ホーム画面に登録されているショートカットやウィジェット、フォルダのアイコンをロングタッチすると、アイコンの移動や削除ができます。

1 ホーム画面→移動したいアイコンをロングタッチ

アイコンが拡大表示されます。

■ 移動する場合

2 移動する位置へドラッグして、指を離す

■ 削除する場合

2 🗑までドラッグして、指を離す

memo

◎アイコンを画面の左右の端までドラッグすると、左右のデスクトップにアイコンを移動できます。

クイックメニューを変更する

クイックメニューには、最大3件までアイコンを配置できます。
お買い上げ時は、電話、Eメール、ブラウザのアイコンが配置されていますが、変更することができます。

1 ホーム画面→移動したいアイコンをロングタッチ

アイコンが拡大表示されます。

2 クイックメニューへドラッグして、指を離す

あらかじめ登録されていたアイコンがある場合は、上書きされます。

memo

◎クイックメニューのアイコンをロングタッチすると、クイックメニューの別の場所やホーム画面に移動したり、削除できます。

ホーム画面／ズームアウト画面のメニューを利用する

1 ホーム画面／ズームアウト画面（▶P.46）→ ≡

2

項目		説明
追加	ショートカット	▶P.49「ホーム画面に追加する」
	ウィジェット	
	フォルダ	
	壁紙	
デスクトップ作成		デスクトップを追加します。
デスクトップ削除		表示しているデスクトップを削除します。
アプリ管理／アプリの管理		▶P.165「アプリケーションの設定をする」
ホームボタン設定		⌂を押したときに表示する画面を選択します。 ・デスクトップまたはランチャーカードを選択できます。
壁紙		▶P.49「ホーム画面に追加する」
検索		▶P.58「クイック検索ボックスを利用する」
通知		▶P.57「通知パネルを利用する」
端末設定／設定		▶P.177「端末設定」

※画面によって表示される項目は異なります。

ランチャーを利用する

1 ホーム画面→ ●

ランチャーが表示されます。

ランチャーを左右にスライド／フリックすると、左右のランチャーカードに切り替えられます。

① **名前**
　ロングタッチして名前をタップすると、ランチャーカードの名前を編集できます。
② **アプリケーションアイコン**
　タップすると、アプリケーションが起動します。
③ **ホームボタン**
　タップすると、ホーム画面が表示されます。
④ **ランチャーカード切替**
　タップすると、左右のランチャーカードに切り替わります。
⑤ **ズームアウトボタン**
　▶P.46「ホーム画面を利用する」

《ランチャー(au HOME)》

2 アイコンをタップ

次のアプリケーションがご利用可能です。

アイコン名称	説明	ページ
3LM Security	IS11Nを盗難・紛失された場合に、IS11Nを遠隔操作でロックすることができます。	P.161
andronavi	NECビッグローブが運営するAndroid™ 端末向け情報配信サービス「andronavi」を利用できます。	－
ATOK	ATOKの設定ができます。	P.66
au one	au one ポータルサイトに接続します。	－
au one-ID設定	au one-IDを設定します。	P.190
au one Market	auがおすすめするAndroid アプリをインストールできます。	P.164
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。	－
auお客さまサポート	auケータイの契約内容や月々の利用状況などを確認できるアプリです。	P.163
au災害対策	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報)を利用することができるアプリです。	P.160
BEAUTY	メイクアップや洋服のコーディネートなど、おしゃれに役立つアプリケーションを利用できます。	P.158
Beauty up Calendar		
Beauty up Camera		
Beauty up Navi		
Style up Closet		
Cメール	Cメールを送受信できます。	P.111
Days	通話やメールの履歴、SNS情報などから自動的に日記を作成して、閲覧できます。	P.159
Disney カレンダー※	かわいいディズニーキャラクターのカレンダーアプリ。カレンダー背景の追加購入も可能です。© Disney	－
Disney きせかえ※	ホーム画面やアプリ一覧、アイコンをディズニーキャラクターに。きせかえの追加購入も可能です。© Disney	－

アイコン名称	説明	ページ
Disney メール※	キュートなディズニーデコレメールが送れるメールアプリ。デコアイテムの追加購入も可能です。 © Disney	－
Edy │ au※	Edyチャージ代金が、毎月のau料金と一緒にお支払いいただけます。 © bitWallet,Inc.	－
Eメール	～@ezweb.ne.jpのアドレスでメールを送受信できます。	P.86
Facebook	Facebookを利用できます。	P.158
Face Camera※	写真や動画をデコレーションしながら撮影できます。	－
Friends Note	ケータイ電話の連絡先とFacebookやmixiなど複数のソーシャル･ネットワーキング･サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。	P.157
GLOBAL PASSPORT PLUS	海外でご利用の際、接続中の事業者と海外ダブル定額の適用有無、電話のかけかたなどをチェックできるアプリです。	P.224
Gmail	Gmailを利用できます。	P.120
GREE※	GREEを利用できます。	－
GREE マーケット	au one GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。	－
G-SHOCK App※	G-SHOCKが誇るタフな世界観や時計機能を楽しめます。	－
Latitude	友人と位置を確認しあったり、メールを送信できます。	P.154
LISMO Book Store※	コミック･小説･写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	－

アイコン名称	説明	ページ
LISMO Player	音楽を再生したり、再生中の音楽に関する情報を調べることができます。	P.147
LISMO WAVE※	全国のFMラジオやミュージッククリップ、ライブなどの映像が楽しめます。	－
MEDIAS NAVI	MEDIAS専用サイト「MEDIAS NAVI」のホームページを表示します。	－
PCメール	普段パソコンなどで利用しているメールアカウントでメールを送受信できます。	P.115
Photo Air※	スマートフォンで撮影した写真を、自動で自宅のパソコンに保存できます。 © KDDI / Powered by Eye-Fi	－
Quickoffice	microSDメモリカードに保存されているドキュメントを表示、編集できます。	P.159
Skype	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）ができます。	P.158
Snapeee※	スマートフォンで撮影した写真をスタンプやフレームを使って楽しくアレンジ、みんなと共有する事が出来ます。	－
Sockets LIVE※	世界や日本のさまざまなニュースを動画で視聴できます。	－
Topics	ついっぷるトレンドやSNSサイトから自動的に話題を収集して、閲覧できます。	P.159
unlimited※	100万曲の楽曲ラインナップが聴き放題となる、月額定額制の音楽サービスを利用できます。	－
WELLNESS	シェイプアップや健康管理をナビゲートします。自分の好みに合わせてトレーニングやレコーディングが選べ、楽しく健康管理が続けられます。	－

アイコン名称	説明	ページ
YouTube	YouTubeの動画の再生や、検索ができます。	P.157
ウイルスバスター	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。	P.162
おサイフケータイ	おサイフケータイ®を利用できます。	P.168
音楽	microSDメモリカードに保存された音楽ファイルを再生できます。	P.143
音声検索	音声でウェブサイトを検索できます。	P.58
音声レコーダー	音声を録音できます。	P.170
カメラ	カメラで撮影ができます。	P.133
カレンダー	カレンダーを表示して、予定を管理できます。	P.171
きせかえtouch※	「きせかえtouch」は、ホームスクリーンをお好みのテーマにきせかえできる、スマートフォン版きせかえサービスです。	−
ギャラリー	microSDメモリカードに保存された静止画や動画を再生できます。	P.141
検索	IS11N内やウェブサイトの情報を検索できます。	P.58
じぶん銀行※	入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	−
赤外線受信	連絡先を赤外線通信で受信できます。	−
設定	IS11Nの設定ができます。	P.177
ソトメモ	写真とコメントを編集することで自分だけの地図を作ることができます。おでかけ先のメモツールとして利用できます。	−
ソラテナ※	身近な天気をアンテナがつぶやきます。	−
ダウンロード	ダウンロードの履歴を表示できます。	P.127
旅比較ねっと	大手旅行サイトの宿泊プランを横断検索できます。また、GPSを利用して現在地付近の宿泊施設を検索することができます。	−
ついっぷる※	ついっぷるを利用し、Twitterを簡単に利用できます。	−
デコとも★DX※	可愛いデコメや絵文字がいっぱいのスマートフォンデコメ配信アプリです。素材は毎日更新中♪スマートフォンでもデコメを使おう！	−
テレビ	地上デジタル放送「ワンセグ」を見ることができます。	P.149
テレビ.Gガイド	テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。	P.150
電卓	電卓で計算できます。	P.174
電話	電話をかけたり、通話履歴を確認できます。	P.69
動画on!※	NHK G-Media動画on!は、最新ニュースのほか、報道、スポーツ、ドキュメンタリー、教養、趣味などさまざまなジャンルのNHK動画が視聴できます。	−
トーク	Google トークを利用してチャットができます。	P.155
時計	時計を表示します。アラームを設定できます。	P.173
トレンド(ついっぷるトレンド)※	Twitterで盛り上がっている話題(ワード・画像・有名人・ツイートなど)をランキング形式で表示します。	−

アイコン名称	説明	ページ
ナビ	現在地から目的地までのルートを検索したり、ナビゲーションを利用できます。	P.156
ナビウォーク※	乗物･徒歩を組み合わせた最適なルートをナビゲーションするアプリです。	－
ニュースEX	最新のニュース･天気･占いなどの情報を確認することができます。	－
ニュースと天気	ニュースと天気予報を閲覧できます。	－
ハンドミラー	IS11Nを手鏡のように利用できます。	P.170
ビデオカメラ	ビデオカメラ録画ができます。	P.138
ファッション通販※	人気ファッションブランドの最新アイテムやブランドとコラボしたISシリーズのジャケットなどが通販でお求めいただけます。	－
ブラウザ	ウェブサイトを閲覧できます。	P.125
プレイス	現在地周辺のレストランや観光スポットなどを検索できます。	P.156
ホーム切替	別のホーム画面に切り替えることができます。	P.46
歩数計	歩数をカウントして、走行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量の目安を表示できます。	－
マーケット	Android マーケットからアプリケーションをダウンロードできます。	P.163
マップ	地図を表示して現在地を確認できます。	P.154
まとめ※	『話題やニュースを5分で』NAVERまとめは、移動中や待ち時間に、いま気になる情報を、立ち読み感覚で手軽に確認できます。	－
リモートサポート	スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のIS11Nの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	P.162
連絡先	名前や電話番号、メールアドレスなどを連絡先に登録して管理できます。	P.75

※ショートカットアプリです。利用するにはダウンロードが必要です。

memo

◎アプリケーションを使用すると、アプリケーションによっては通信料が発生する場合があります。
また、IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額525円、税込）と別途通信料がかかります。（2011年11月現在）

◎アイコンなどのデザイン、名称は予告なく変更する場合があります。

■「ダウンロード」カードについて

au HOMEのランチャーでは、Android マーケットなどからダウンロードしたアプリケーションのアイコンは、「ダウンロード」カードに表示されます。

- ダウンロードしたアプリケーションがある場合のみ「ダウンロード」カードが表示されます。
- 「ダウンロード」カードから他のランチャーカードにアイコンを移動することはできますが、他のランチャーカードから「ダウンロードカード」にアイコンを移動することはできません。
- 「ダウンロード」カードでは、新しくダウンロードしたアプリケーションのアイコンが先頭に表示されます。アイコンを並び替えることはできません。
- 「ダウンロード」カードの名前と色は変更できません。

ランチャーのアイコンを移動する

ランチャーのアイコンをロングタッチすると、アイコンを移動できます。

1 ランチャー→移動したいアイコンをロングタッチ

アイコンが拡大表示され、ランチャーカードが編集モードで表示されます。

2 移動する位置へドラッグして、指を離す

3 ↩

編集モードが終了します。

memo

◎アイコンを画面の左右の端までドラッグすると、左右のランチャーカードにアイコンを移動できます。
◎移動先のランチャーカードのアイコンが12件を超える場合は、同じ名前のランチャーカードが自動的に作成されます。
◎アイコンを画面下部の「ショートカット作成はこちら」までドラッグすると、ホーム画面にショートカットアイコンを追加できます。

IS11Nオリジナルの「ホーム」のランチャーについて

◎IS11Nオリジナルの「ホーム」のランチャーの場合は、ランチャー→≡→[並び替え]と操作すると、アイコンを移動できます。

アプリケーションを削除する

Android マーケットなどからインストールしたアプリケーションは削除できます。

1 ランチャー→削除したいアプリケーションをロングタッチ

アイコンが拡大表示されます。

2 🗑までドラッグして、指を離す→[OK]→[OK]→↩

memo

◎削除を実行すると、アプリケーションはアンインストールされます。
◎アンインストールしたアプリケーションを使用したい場合は、もう一度ダウンロードしてインストールする必要があります。
◎設定しているホーム画面によってはランチャーが削除できない場合があります。

IS11Nオリジナルの「ホーム」のランチャーについて

◎IS11Nオリジナルの「ホーム」のランチャーの場合は、ランチャー→≡→[削除]と操作すると、削除したいアプリケーションを選択して削除できます。

ランチャーのメニューを利用する

1 ランチャー→≡

2

ランチャー編集	ランチャーカード編集	ランチャーが編集モードに切り替わります。 • ↩を押すと、通常の表示に戻ります。
	ランチャーカード追加	ランチャーにランチャーカードを追加します。 • ランチャーカードを削除するには、ランチャーカードのアイコンをすべて移動してランチャーカードを空にした後、「このカードを削除する」をタップしてください。
	アプリ移動	複数のアイコンを選択して、別のランチャーカードに移動できます。 • 移動先として⊕のランチャーカードをタップすると、ランチャーカードを追加して移動できます。
ランチャーカード色		ランチャーカードの色を変更します。

リスト表示／カード表示	ランチャーの表示をリスト表示／カード表示に切り替えます。 • リスト表示では、50音順のリストとインストール順のリストを利用できます。
アプリ管理／アプリの管理	▶P.165「アプリケーションの設定をする」
ホームボタン設定	[⌂]を押したときに表示する画面を選択します。 • デスクトップまたはランチャーカードを選択できます。
削除	▶P.56「アプリケーションを削除する」
並び替え	▶P.56「ランチャーのアイコンを移動する」
検索	▶P.58「クイック検索ボックスを利用する」
通知	▶P.57「通知パネルを利用する」
端末設定／設定	▶P.177「端末設定」

※画面によって表示される項目は異なります。
※編集モード中やリスト表示中は、選択できない項目があります。

通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知アイコンやステータスアイコンの詳細を確認したり、アイコンに対応するアプリケーションを起動できます。

1 ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグ

通知パネルが表示されます。

《通知パネル》

① **タップサーチ**
▶P.57「タップサーチを利用する」

② **機能スイッチ**
(マナーモード(▶P.168))、(画面の自動回転(▶P.182))、(ecoモード(▶P.183))、(GPS(▶P.154))、(Bluetooth®機能(▶P.202))、(Wi-Fi®(▶P.196))をタップすると、それぞれの機能のON／OFFを切り替えられます。
(画面の明るさ(▶P.182))をタップすると、画面の明るさを調整できます。
(自動同期(▶P.187))をタップすると、自動同期のON／OFFを切り替えられます。

③ **通知エリア**
IS11Nの状態や通知の内容を確認できます。
通知によって、タップすると対応するアプリケーションを起動できます。

④ **通知を消去**
「通知を消去」をタップすると、チェックボックスにチェックが入れられている通知を消去します。
消去されたくない通知は、チェックボックスをタップしてチェックを外してください。

⑤ **閉じるタブ**
上向きにフリックまたはドラッグすると、通知パネルを閉じます。

タップサーチを利用する

画面上に検索したい文字がある場合は、文字をタップすることで検索できます。

1 通知パネルの をタップ

タップサーチモードになります。

2 画面上の検索したい文字をタップ→

クイック検索ボックスに文字が入力されます。

memo

◎タップサーチの文字認識の条件は、次の通りです。
認識可能な文字の種類:白背景に黒文字で書かれた漢字/ひらがな/カタカナ/英字/数字/記号
推奨文字サイズ:20〜40ドット

◎アプリケーションによっては、タップサーチモードでは画面が正しく表示されないことがあります。

クイック検索ボックスを利用する

IS11N内やウェブサイトの情報を検索できます。

1 ホーム画面→ →[検索]

クイック検索ボックス画面が表示されます。

検索画面で をタップすると検索対象一覧画面が表示され、検索対象を選択できます。

検索対象一覧画面で をタップすると、検索対象一覧画面に表示させる検索対象を選択できます。

2 入力欄にキーワードを入力

入力した文字を含むアプリケーションや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。

《クイック検索ボックス画面》

3 一覧表示から項目をタップ/クイック検索ボックスの

ブラウザが起動してGoogle 検索™の検索結果が表示されます。

一覧からアプリケーションをタップした場合は、アプリケーションが起動します。

memo

◎検索対象を「アプリ」に設定すると、Android マーケットでアプリケーションを検索します。

◎一覧表示された項目の をタップすると、選択した項目が、入力欄に追加されます。

◎「現在地を使用」確認画面が表示された場合は、[同意する]/[同意しない]をタップします。

◎クイック検索ボックスについては、「検索」(▶P.189)で設定できます。

Google 音声検索™を利用する

検索するキーワードを音声で入力できます。

1 クイック検索ボックス画面→

Google 音声検索画面が表示されます。

ホーム画面→ →[音声検索]でも同様に操作できます。

2 送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

ブラウザが起動してGoogle 検索の検索結果が表示されます。

文字入力

キーボードについて 60
テンキーキーボードで入力する 62
QWERTYキーボードで入力する 64
絵文字／顔文字／記号パネルで入力する 64
定型文／文字コードパネルで入力する 64
ATOKダイレクトを利用して入力する 64
切り取り／コピー／貼り付けをする 65
よく使う単語を辞書に登録する 65
よく使う文章を定型文として登録する 66
ATOKを設定する 66
日本語入力ソフトをATOK以外に切り替える 68

キーボードについて

IS11Nでは、画面に表示されたATOKのキーボードを使って文字を入力します。
キーボードは画面上の文字入力エリアをタップすると表示され、☰を長押しすると非表示になります。
ATOKには、2種類のキーボードが用意されています。

■テンキーキーボード

一般的な携帯電話と同じように文字を入力できるキーボードです。ケータイ入力、ジェスチャー入力、フリック入力、T9入力の4種類の入力方式を使用できます。

■QWERTYキーボード

一般的なパソコンのキーボードと同じように文字を入力できるキーボードです。

番号	キー	説明
①	戻す	直前に確定した文字を確定前の文字に戻します。
	⮌	文字を逆順で表示します。
②	←	カーソルを左に移動したり、変換対象を選択します。
③	あA1	文字種をひらがな入力／英字入力／数字入力に切り替えます。 • 数字入力では、半角数字のみ入力できます。 • 「数字テンキー」(▶P.67)を無効に設定した場合は、あA が表示されます。タップすると、文字種をひらがな入力／英字入力に切り替えます。 • ロングタッチすると、「ATOKの設定」「単語登録」を選択できます。
	英語	T9入力中に表示されます。英語入力に切り替えます。
	日本語	T9入力中に表示されます。日本語入力に切り替えます。
④	▦	• テンキーキーボードを表示中に ▦ → ⌨ と操作すると、QWERTYキーボードに切り替わります。 • QWERTYキーボードを表示中に ▦ → ▯ と操作すると、テンキーキーボードに切り替わります。 • ▦ → ♥（絵文字）／(^_^)（顔文字）／#!?"（記号）／定型文（定型文）／文字コード（文字コード）と操作すると、それぞれのパネルに切り替えます。 • ▦ → ATOKダイレクト（ATOKダイレクト）と操作すると、マッシュルーム対応アプリの一覧が表示されます。
	後変換	変換 をタップした後、後変換 をタップすると、テンキーキーボードでは一覧からひらがな／全角カタカナ／半角カタカナを選択して確定できます。QWERTYキーボードでは一覧からひらがな／全角カタカナ／半角カタカナ／全角英字／半角英字を選択して確定できます。

番号	キー	説明
④	カナ英数	ひらがなを入力して カナ英数 をタップすると、入力時にタップしたキーに対応したカタカナ／数字／英字／年月日の変換候補が表示されます。 ・「半角」／「全角」をタップすると、変換候補の半角／全角を切り替えることができます。
	読み編集	T9入力中に表示されます。読み編集モードになり、カーソルが未確定の文字の先頭に移動します。カーソルの位置のひらがなの行の文字が表示され、タップすると、その文字に置き換わります。 ・ ← ／ → をタップすると、カーソルを移動できます。 ・ 濁点切替 をタップすると、濁音／半濁音が表示されます。
⑤	⌫	カーソルの左側の文字を削除します。 ・「文字削除キー」（▶P.67）を「クリア」に設定した場合は、 CLR が表示されます。タップするとカーソルの右側の文字を削除します。 ・「文字削除フリック」（▶P.68）を有効にした場合は、上向きにフリックすると、全削除／右全削除ができます。左向きにフリックすると、文（単語）削除／左全削除ができます。
⑥	→	カーソルを右に移動したり、変換対象を選択します。
⑦	␣	スペースを入力します。
	変換	未確定のひらがなが変換されます。 変換 をタップするたびに、次の候補に変換されます。
	漢字かな	T9入力中に表示されます。予測･変換候補の漢字／かなを切り替えます。

番号	キー	説明
⑧	実行	入力した内容で操作を実行します。
	確定	入力した内容で操作を確定します。
	次へ	次の入力項目に移動します。
	↵	可能な場合は、改行します。変換中の場合は、変換を確定します。
	🔍	入力した内容で検索します。
⑨	⇧ ／ ⬆	タップするたび、キーが大文字→大文字（ロック）→小文字と切り替わります。 ・ 大文字（ロック）のときは、 ⬆ の左上が点灯します。大文字や記号を続けて入力できます。
⑩	あA	文字種をひらがな入力／英字入力に切り替えます。 ・ ロングタッチすると、「ATOKの設定」「単語登録」を選択できます。
⑪	記号	「数字キー表示（縦画面）」（▶P.68）を有効にした場合、縦画面のQWERTYキーボードに表示されます。タップすると、キーボードが記号のみに切り替わります。もう一度タップすると、通常のQWERTYキーボードに戻ります。

※入力項目や入力状態によっては、表示されないキーがあります。

テンキーキーボードで入力する

1 文字入力エリアをタップ

QWERTYキーボードが表示された場合は、→と操作すると、テンキーキーボードに切り替わります。

2 文字を入力

テンキーキーボードの入力方式を切り替える

テンキーキーボードでは、ケータイ入力、ジェスチャー入力、フリック入力、T9入力といった入力方式のいずれかを利用できます。

1 ホーム画面→ ≡ →［端末設定］→［言語とキーボード］→［ATOK］

ATOKの設定画面が表示されます。

2 ［入力方式］→［ケータイ入力］／［ジェスチャー入力］／［フリック入力］／［T9入力］

■ フリック入力／ケータイ入力／ジェスチャー入力での入力操作

■ フリック入力での入力操作

入力したい文字が割り当てられているキーをタッチすると、フリックガイドが表示されます。画面から指を離さずに、フリックガイドで示されている文字の方向にフリックすると、文字を入力できます。

フリックガイド

- フリックしなかった場合は、中央の文字が入力されます。
- かな入力では、文字を入力した後、をロングタッチしてフリックすると、濁音／半濁音／拗音にできます（可能な文字のみ）。
- 英字入力では、文字を入力した後、をタップすると、大文字と小文字を切り替えられます。

■ ケータイ入力での入力操作

入力したい文字が割り当てられているキーを、目的の文字が表示されるまで繰り返しタップします。

繰り返しタップ

- かな入力では、文字を入力した後、をタップすると、濁音／半濁音／拗音にできます（可能な文字のみ）。
- 英字入力では、文字を入力した後、をタップすると、大文字と小文字を切り替えられます。
- フリック入力／ジェスチャー入力でも、ケータイ入力と同じ方法で文字を入力できます。

■ ジェスチャー入力での入力操作

入力したい文字が割り当てられているキーをタッチすると、ジェスチャーガイドが表示されます。画面から指を離さずに、目的の文字まで指を移動して離すと、文字を入力できます。

- 濁音／半濁音／拗音をジェスチャーガイドで入力することができます。
  例：「ぷ」を入力する場合

① タッチした指を離さずに下に移動すると、濁音の表示に切り替わります。
② 指を離さずに中央に戻して、もう一度下に移動すると半濁音の表示に切り替わります。
③ 指を離さずに「ぷ」に移動してから離すと、「ぷ」を入力できます。

- 英字入力では、上記と同様の操作で大文字／小文字を切り替えることができます。

■ 推測・漢字変換

ひらがなを入力するごとにキーボードの上部には、推測変換候補が表示されます。

- 推測変換候補をタップすると、変換が確定されます。
- 変換 をタップすると、未確定のひらがなが漢字変換されます。変換 をタップするたびに、次の候補に変換されます。このとき変換候補には、推測変換候補は含まれません。
  ↵ をタップするか、一覧の変換候補をタップすると、変換が確定されます。
- 変換候補は、左右にスライド／フリックすると、スクロールさせることができます。

■ T9入力での入力操作

少ないキー操作（1文字1回のタップ）で文字を入力し、予測・変換候補の中から目的の単語を選択します。

- 例：「春」を入力する場合
  ① 「は行」の は をタップ
  ② 「ら行」の ら をタップ
  「は行」と「ら行」の組み合わせから予測できる予測・変換候補が表示されます。
  ③ 「春」をタップ
  ④ 「春」をタップ
- 予測・変換候補は、左右にスライド／フリックすると、スクロールさせることができます。
- グレーの文字で表示された予測・変換候補をタップした場合は、もう一度同じ予測・変換候補をタップするか、「変換」タブまたは「予測」タブの単語をタップした時点で確定されます。
  黒の文字で表示された予測・変換候補をタップした場合は、その時点で確定します。
- 英字入力の際も、同様に少ないキー操作（1文字1回のタップ）で単語を入力できます。

QWERTYキーボードで入力する

1 文字入力エリアをタップ

テンキーキーボードが表示された場合は、 → と操作すると、QWERTYキーボードに切り替わります。

2 文字を入力

- 数字キーを非表示に設定した場合は、英字キーを下向きにフリックすると、キーの下部に表示されている数字／記号を入力できます。上向きにフリックすると、英字が入力される場合は大文字／小文字を入力できます。
- 推測･漢字変換については、「推測･漢字変換」（▶P.63）をご参照ください。

絵文字／顔文字／記号パネルで入力する

一覧から絵文字／顔文字／記号を選んで入力できます。

1 キーボードの → （絵文字）／ （顔文字）／ （記号）

絵文字／顔文字／記号パネルが表示されます。

- カテゴリーや一覧を左右にスライド／フリックすると、スクロールさせることができます。
- カテゴリーをタップすると、そのカテゴリーの一覧が表示されます。
- ／ をタップすると、テンキーキーボード／QWERTYキーボードに戻ります。

2 一覧の絵文字／顔文字／記号をタップ

定型文／文字コードパネルで入力する

定型文を選んで入力したり、文字コード表から文字を選んで入力できます。

1 キーボードの → （定型文）／ （文字コード）

定型文／文字コードパネルが表示されます。

- カテゴリーをタップすると、一覧からカテゴリーを選択できます。
- 一覧を上下にスライド／フリックすると、スクロールさせることができます。
- ／ をタップすると、テンキーキーボード／QWERTYキーボードに戻ります。

2 一覧の定型文／文字をタップ

ATOKダイレクトを利用して入力する

あらかじめ用意されているATOKダイレクトプラグイン「連絡先／ATOKダイレクト」、およびマッシュルームアプリを呼び出して利用できます。

例：連絡先の登録内容を入力する場合

1 キーボードの →

ATOKダイレクトプラグイン「連絡先／ATOKダイレクト」、およびマッシュルームアプリの一覧が表示されます。

2 ［連絡先／ATOKダイレクト］

連絡先の一覧が表示されます。

3 連絡先をタップ→入力したい項目のチェックボックスをタップしてチェックを入れる→［OK］

切り取り／コピー／貼り付けをする

1 文字入力エリアをロングタッチ→[語句を選択]／[すべて選択]

2 ／ をドラッグして選択範囲を変更

3 選択した文字をタップ→[切り取り]／[コピー]

4 文字入力エリアをタップ→ をドラッグして張り付ける位置に移動

5 文字入力エリアをロングタッチ→[貼り付け]

よく使う単語を辞書に登録する

よく使う単語をあらかじめATOKの辞書に登録しておくと、読みを入力したとき変換候補に表示されます。

辞書に単語を登録する

1 キーボードの または をロングタッチ→[ATOKの設定]

ATOKの設定画面が表示されます。

2 [ユーザー辞書･定型文]→[辞書ユーティリティ]

ATOK辞書ユーティリティ画面が表示されます。

3 ［≡］→[新規登録]

4 単語、読みを入力→「品詞」欄をタップ→単語の品詞をタップ→[登録]

memo

◎ATOK辞書ユーティリティ画面で単語をタップすると、登録内容を編集できます。

◎ATOK辞書ユーティリティ画面で単語をロングタッチ→[削除]→[はい]と操作すると、単語を削除できます。

ATOK辞書ユーティリティ画面のメニューを利用する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面→［≡］

2

新規登録	▶P.65「辞書に単語を登録する」
全削除	登録されている単語をすべて削除します。
一括登録	microSDメモリカードに保存されている辞書データを読み込みます。 ・「場所」欄に「sdcard」以外が表示されているときは、「場所」欄をタップ→「/」をタップ→一覧の「sdcard」をタップしてください。
一覧出力	名前を付けて単語データをmicroSDメモリカードに保存します。 ・単語データは、テキストデータとして保存されます。 ・「場所」欄に「sdcard」以外が表示されているときは、「場所」欄をタップ→「/」をタップ→一覧の「sdcard」をタップしてください。

よく使う文章を定型文として登録する

定型文を登録する

1 キーボードの あA1 または あA をロングタッチ →[ATOKの設定]

ATOKの設定画面が表示されます。

2 [ユーザー辞書･定型文]→[定型文ユーティリティ]

ATOK定型文ユーティリティ画面が表示されます。

3 [≡]→[新規作成]

4 定型文を入力→｢カテゴリー｣欄をタップ

カテゴリーの一覧が表示されます。

5 定型文を登録するカテゴリーをタップ→[登録]

memo

◎ATOK定型文ユーティリティ画面で定型文をタップすると、登録内容を編集できます。

ATOK定型文ユーティリティ画面のメニューを利用する

■ オプションメニューを利用する場合

1 ATOK定型文ユーティリティ画面→[≡]

2

新規作成	▶P.66｢定型文を登録する｣
初期化	定型文をお買い上げ時の内容に戻します。 • 新規に作成した定型文はすべて削除されます。
カテゴリー	カテゴリーの一覧が表示され、タップするとカテゴリーの名称を変更できます。 • カテゴリーの一覧で[≡]→[新規作成]と操作すると、カテゴリーを追加できます。

■ コンテキストメニューを利用する場合

1 ATOK定型文ユーティリティ画面で定型文をロングタッチ

2

タイトル変更	定型文のタイトルを変更します。 • 新規に作成した定型文の本文を編集するとタイトルも連動して変更されますが、｢タイトル変更｣でタイトルを変更すると連動しなくなります。
削除	定型文を削除します。
カテゴリー移動	カテゴリーを変更します。
上に移動	定型文の一覧での表示位置を1つ上に移動します。
下に移動	定型文の一覧での表示位置を1つ下に移動します。

ATOKを設定する

1 キーボードの あA1 または あA をロングタッチ →[ATOKの設定]

ATOKの設定画面が表示されます。

2

入力方式	▶P.62｢テンキーキーボードの入力方式を切り替える｣
入力補助	▶P.67｢入力補助を設定する｣
変換･候補	▶P.68｢変換･候補に関する設定をする｣

文字入力

ユーザー辞書･定型文	▶P.65「よく使う単語を辞書に登録する」 ▶P.66「よく使う文章を定型文として登録する」
画面･表示	▶P.68「画面･表示を変更する」
設定の初期化	ATOKの設定を初期化します。 • 学習データや、ユーザー辞書、定型文は初期化されません。
日本語入力システムATOK	ATOKのバージョンが表示されています。

入力補助を設定する

1 **ATOKの設定画面→［入力補助］**

2

キー操作音	キーをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたときにバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
トグル入力	トグル入力をケータイ入力以外でも有効にするかどうかや、トグル入力時に自動カーソル移動を有効にするかどうかを設定します。 • 自動カーソル移動を有効にすると、文字を入力した後に一定時間操作しないとカーソルが自動的に右へ移動します。自動でカーソルを移動するまでの時間も設定できます。
文字削除キー	テンキーキーボードに表示する文字削除キーを設定します。 • 「バックスペース」に設定すると、 が表示され、タップするとカーソルの左側の文字が削除されます。 • 「クリア」に設定すると、 が表示され、タップするとカーソルの右側の文字が削除されます。
数字テンキー	数字のテンキーキーボードを使用するかどうかを設定します。
ジェスチャーガイド	キーをタップしたときにジェスチャーガイドを表示するかどうかを設定します。キーをタップしてからジェスチャーガイドが表示されるまでの時間も設定できます。 • 「入力方式」を「ジェスチャー入力」に設定しているときの動作を設定する項目です。
フリックガイド	キーをタップしたときにフリックガイドを表示するかどうかを設定します。 • 「入力方式」を「フリック入力」に設定しているときの動作を設定する項目です。
フリック感度	フリック入力の感度を設定します。 • 「入力方式」を「フリック入力」に設定しているときの動作を設定する項目です。
修飾キーフリック	フリック操作で濁音や半濁音にするかどうかを設定します。
切り替え時は英字	テンキーキーボードからQWERTYキーボードに切り替えたときに英数入力に切り替えるかどうかを設定します。
英字は確定入力	英字入力時に1文字ごとに確定入力するかどうかを設定します。

数字キー表示（縦画面）	縦画面／横画面のQWERTYキーボードを表示したとき、数字キーを表示するかどうかを設定します。 • 数字キーを非表示に設定した場合は、英字キーを下向きにフリックすると、キーの下部に表示されている数字／記号を入力できます。上向きにフリックすると、英字が入力される場合は大文字／小文字を入力できます。
数字キー表示（横画面）	
スペースは半角で出力	日本語入力時にも半角のスペースを入力するかどうかを設定します。
自動スペース入力	英語入力時に単語を確定したとき、自動的にスペースを挿入するかどうかを設定します。
文字削除フリック	⌫／CLRをフリックすることで、まとめて文字を削除するかどうかを設定します。
自動全画面化（横画面）	横画面表示のとき、選択している文字入力エリアとキーボードのみを全画面表示にするかどうかを設定します。

変換・候補に関する設定をする

1 ATOKの設定画面→［変換・候補］

2

推測変換	推測変換の変換候補を表示するかどうかを設定します。
未入力時の推測候補表示	文字を確定したときに次に続く文字の入力予測候補を表示するかどうかを設定します。

学習データの初期化	学習データの初期化を行います。 • 一度入力した語句は「学習データ」として自動的に記憶され、変換候補として表示されます。学習データの初期化を行うと、記憶された内容がすべて消去され、お買い上げ時の状態に戻ります。 • 絵文字／顔文字／記号パネルの履歴も消去されます。

画面・表示を変更する

1 ATOKの設定画面→［画面・表示］

2

テーマ	画面デザインのテーマを選択します。
キーサイズ	キーボードの種類ごとにキーの大きさを設定します。
文字サイズ	変換候補の一覧の文字サイズを設定します。
表示行数（縦画面）	縦画面表示のときの変換候補の一覧の行数を設定します。
表示行数（横画面）	横画面表示のときの変換候補の一覧の行数を設定します。

日本語入力ソフトをATOK以外に切り替える

ATOK以外の日本語入力ソフトをインストールした場合は、ATOK以外の日本語入力ソフトに切り替えることができます。

1 文字入力エリアをロングタッチ

2 ［入力方法］

3 日本語入力ソフトをタップ

電話をかける……70
電話を受ける……71
国際電話を利用する……72
通話履歴を利用して電話をかける……73
音声メモを利用する……74

電話をかける

1 ホーム画面→

電話番号入力画面が表示されます。

① **電話番号入力欄**

② **ダイヤルキー**

③ **発信キー**

④ **お留守番サービスキー**

お留守番サービスに電話をかけて、伝言・ボイスメールを再生します。

⑤ **「通話履歴」タブ**

通話履歴一覧を表示します。（▶P.73「通話履歴を利用して電話をかける」）

⑥ **「ダイヤル」タブ**

他の画面を表示中にタップすると、電話番号入力画面を表示します。

⑦ **「連絡先」タブ**

連絡先一覧画面を表示します。（▶P.78「連絡先の登録内容を利用する」）

⑧ **「お気に入り」タブ**

お気に入り画面を表示します。（▶P.82「お気に入りを利用する」）

⑨ **「近況」タブ**

連絡先に登録したSNS（Twitter、mixi、Facebook、GREE）の更新情報を時系列順に一覧表示します。（▶P.83「近況を確認する」）

⑩ **訂正キー**

入力した数字を1桁削除します。ロングタッチすると、すべての数字を削除できます。

《電話番号入力画面》

2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 →通話→

通話中に［◀］／［▶］を押すと、通話音量（相手の声の大きさ）を調節できます。

memo

◎発信中／通話中に顔などによって画面がおおわれると、誤動作を防止するため画面上のキーが非表示になります。

◎「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。

◎「機内モード」を設定中でも、緊急通報番号（110、119、118）、お客さまセンター（157）へは電話をかけることができます。

◎通話中に をタップするとダイヤルキー画面が表示されます。タップした番号のプッシュ信号を送信できます。

※送信するプッシュ信号の音は、IS11N側では鳴りません。

マイクをOFFにするには

◎通話中に「ミュート」をタップすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度「ミュート」をタップすると元に戻ります。

ハンズフリーで通話するには

◎通話中に「スピーカー」をタップすると、スピーカーから相手の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度「スピーカー」をタップすると元に戻ります。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001（au国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害用伝言ダイヤル）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 157（お客さまセンター）
- 船舶電話

※★は緊急通報番号です。IS11Nは、緊急通報受理機関への緊急通報の際、基地局の信号により、お客様の現在地が緊急通報先に通知されます。

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

■ 電話番号入力画面のメニューを利用する

1 電話番号入力画面→［≡］

2

発信	音声発信	音声電話をかけます。
	日本へ発信	日本に電話をかける場合や、グローバルパスポート利用者に電話をかける場合に選択します。
	Cメール	Cメールを作成します。 ▶P.111「Cメールを送る」
連絡先を追加		▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」
特番付加		電話番号に特番を付加します。 ・「184」と「186」は同時に付加できません。
国際電話発信		国番号の一覧が表示されます。選択すると、「+」と国番号が入力されます。 ・国際電話については、「国際電話を利用する」(▶P.72)、「海外利用」(▶P.219)をご参照ください。 ・国番号の一覧には、「国際ダイヤルアシスト設定」の「国番号設定」(▶P.223)で設定した一覧が表示されます。

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に「はい」をタップすると、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例：「03-0001-XXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号入力画面→電話番号を入力→［≡］→[特番付加]→[P付加]

P(ポーズ)を入力できます。P(ポーズ)を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

店番号	➡	P(ポーズ)	➡	口座番号
22X		［≡］→[特番付加]→[P付加]		123XX

※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3

電話番号「030001XXXX」に電話がかかり、最初のプッシュ信号(22X)を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

4 [はい]

最初のプッシュ信号(22X)が送信され、2番目のプッシュ信号(123XX)を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

5 [はい]

2番目のプッシュ信号(123XX)が送信されます。
プッシュ信号の送信が終わると通常の通話中画面に戻ります。

◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

電話を受ける

1 着信中に画面の［・］を［📞］(右側)までドラッグ

2 通話→［⏎］

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■ 電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。

- 電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。画像を設定しているときは、設定した画像がディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。

  「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」

  ※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下向きにフリック/ドラッグすると、着信のあった時間や電話番号または連絡先に登録されている名前などが通知パネルに表示されます。

着信時に着信音を消音にするには

◎着信中に[◀]/[▶]を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎連絡先やメールなどをご利用中に着信した場合は、着信が優先され、通話終了後に再度使用していた機能のご利用が可能となります。

◎音声レコーダーなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

着信を拒否する

1 着信中に画面の を (左側)までドラッグ

呼出音が止まって電話が切れます。

◎お留守番サービス(▶P.206)、着信転送サービスの無応答転送(▶P.212)を設定している場合は、着信拒否すると、お留守番サービスまたは着信転送サービスに転送されます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する(選択転送)」(▶P.212)で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に[≡]→[着信転送]

◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」に設定している場合のみ、選択転送できます。

◎お留守番サービス(▶P.206)を設定している場合、転送先が登録されていないときはお留守番サービスに転送されます。

国際電話を利用する

◎国際アクセスコードは国によって異なります。

IS11Nから海外へかける(au国際電話サービス)

IS11Nからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:IS11Nからアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号入力画面でアクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→

国際アクセスコード※1		国番号(アメリカ)		市外局番※2		相手の電話番号
001010または010	➡	1	➡	212	➡	123XXXX

※1 「0」をロングタッチすると、「+」が入力されアクセスコード(001010)が自動で付加されます。

※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。(イタリア、モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります。)

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
一般電話から 0077-7-111（通話料無料）
受付時間 9:00〜20:00（年中無休）
◎ 海外へ電話を転送できます。（▶P.213「海外の電話へ転送する」）

通話履歴を利用して電話をかける

通話履歴を呼び出して利用できます。

1 電話番号入力画面→[通話履歴]

通話履歴一覧画面が表示されます。

① **電話番号**
電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前が表示されます。
発信番号が通知されなかった場合は、その理由が表示されます。
ネットワークサービスを利用した場合は、そのサービス内容が表示されます。

② **発着信状態**
：発信履歴
：通話着信
：不在着信

《通話履歴一覧画面》

③ **発信アイコン**
タップすると発信します。

④ **グループアイコン**
同じ相手の通話履歴が連続した場合、履歴が1つのグループにまとめられていることを示します。グループアイコンのある履歴を選択して、グループ内の履歴の表示／非表示を切り替えることができます。

2 電話をかける履歴の をタップ

memo

◎ 通話履歴は最大100件まで保存され、100件を超えると最も古い履歴から自動的に削除されます。空き容量によっては、保存件数が少なくなる場合があります。

■お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、au電話の電源がOFFだったり、機内モード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」（▶P.206）で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」（▶P.208）と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」（▶P.209）があります。

memo

◎ 伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。
ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内（▶P.207）で伝言お知らせ（伝言蓄積通知）を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎ ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.207）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。

通話履歴のメニューを利用する

■ オプションメニューの場合

1 通話履歴一覧画面→ [≡]

2

通話履歴を全件消去	履歴をすべて削除します。

■ コンテキストメニューの場合

1 通話履歴一覧画面で履歴をロングタッチ

2

XXXXXX XXXXXに発信	電話をかけます。
詳細	連絡先詳細画面を表示します。 ・電話番号が連絡先に登録されている場合のみ選択できます。
発信前に番号を編集	電話番号を編集して発信します。
Cメールを送信	Cメールを作成します。 ▶P.111「Cメールを送る」
連絡先に追加	▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」
通話履歴から消去	通話履歴から消去します。

音声メモを利用する

通話中に音声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。10件を超えると最も古い音声メモから自動的に削除されます。

通話中の音声を録音する

1 通話中に [≡] →[音声メモ]

録音を開始します。

2 [録音停止]/[通話終了]

「録音停止」をタップした場合は、録音を停止します。
「通話終了」をタップした場合は、録音を停止して通話を終了します。
音声メモの録音時間は最大約60秒間です。60秒を経過すると自動的に録音を終了します。

memo

◎音声メモでは、通話中の相手の音声と自分の音声がすべて録音されます。

音声メモを再生する

1 ホーム画面→ ⊞ →[設定]→[通話設定]→[音声メモリスト]

音声メモリスト画面が表示されます。

2 再生する音声メモをタップ

音声メモが再生されます。

停止	音声メモの再生を停止します。
保護/解除	音声メモが自動的に削除されないように保護を設定/解除します。
削除	再生中の音声メモを削除します。
スピーカーON/スピーカーOFF	スピーカー/受話口で音声メモを聞くことができます。

memo

◎音声メモが複数ある場合、再生中に ◀◀ / ▶▶ をタップすると前/次の音声メモを再生できます。

連絡先を登録する

memo

◎連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎連絡先にSNSのアカウントやIDを登録すると、SNSの情報を取得する際に、通信が発生します。

1 ホーム画面→ [アイコン] →［連絡先］→ ＋ →登録先のアプリケーションをタップ

登録先のアカウントを選択する画面が表示された場合は、タップして選択してください。連絡先編集画面が表示されます。

2 項目を編集

- 「その他」の項目を表示して編集するには、「› その他」をタップしてください。
- 本体内の連絡先に登録できる項目は次の通りです。

項目		説明
（画像アイコン）		カメラで撮影するか、ギャラリーで画像を選択して登録します。 • 画像にGIFアニメを設定した場合、最初の1コマ目が登録されます。
姓		名前と読みがなを入力します。
名		
姓のよみがな		
名のよみがな		
電話番号		電話番号／メールアドレスを入力します。 • 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。 • 「携帯」をタップすると、ラベルを変更できます。ラベル変更時に「カスタム」をタップすると、ラベルを追加することができます。
メールアドレス		
グループ		グループを選択します。 • グループが1件も登録されていない場合は、グループを追加できます。（▶P.81「グループを追加する」）
SNS		**連絡先を新規登録／編集する場合** 連絡先と関連付けるSNS（Twitter、mixi、Facebook、GREE）のIDを追加します。 • SNSのIDを追加するには、あらかじめマイプロフィールの「SNS」にSNSのアカウントを追加する必要があります。（▶P.77「マイプロフィールを編集する」） **マイプロフィールを編集する場合** SNSのアカウントを登録します。
その他	住所	住所を入力します。
	GPS情報	位置情報をGPSで測位して登録します。 • 連絡先を編集する際は、GPS情報の更新、削除や、GPS情報の場所をGoogle マップに表示することができます。
	所属	会社名や役職などを入力します。 • 「仕事」をタップすると、ラベルを変更できます。ラベル変更時に「カスタム」をタップすると、ラベルを追加することができます。

その他	チャット	チャットのアカウントを入力します。 ・「AIM」をタップすると、ラベルを変更できます。ラベル変更時に「カスタム」をタップすると、ラベルを追加することができます。
	メモ	メモを入力します。
	ニックネーム	ニックネームを入力します。
	ウェブサイト	WEBサイトのURLを入力します。
	血液型	血液型を選択します。
	誕生日	誕生日を入力します。
	星座	星座を選択します。
	着信音	登録した連絡先から着信があった場合の着信音／LEDランプの点灯色を選択します。 ・相手の方から電話番号の通知がない場合は、「着信音」「着信ランプ」の設定は有効になりません。
	着信ランプ	

3 **［保存］**

memo

◎ ⊕／⊖ をタップすると、項目を追加／削除できます。

連絡先編集画面のオプションメニューを利用する

1 **連絡先編集画面→ ☰**

2

保存	編集内容を登録して連絡先画面に戻ります。
キャンセル	編集内容を破棄して連絡先画面に戻ります。
削除	編集中の連絡先を削除します。
分割	連絡先を分割します。 ・「分割」は、統合された連絡先の編集中のみ選択できます。
統合	連絡先を選択して統合します。

マイプロフィールを編集する

ご自分の名前や住所などの情報を追加登録できます。

1 **ホーム画面→ ⊞ →［連絡先］→［マイプロフィール］**

マイプロフィール画面が表示されます。

2 ✎

マイプロフィール編集画面が表示されます。

3 **項目を編集**

編集項目については、「連絡先を登録する」（▶P.76）の操作**2**をご参照ください。

4 **［保存］**

memo

◎ マイプロフィールの1件目の電話番号は、IS11Nの電話番号です。編集したり、削除することはできません。

◎ マイプロフィール画面→ ☰ →［共有］→［OK］と操作すると、マイプロフィールをBluetooth®機能、Eメールなどで送信します。「項目変更」をタップすると、送信するマイプロフィールの項目を選択できます。

他の機能から連絡先へ登録する

他の機能で表示した電話番号やメールアドレスなどの情報を登録できます。

1 他の機能で連絡先に登録する操作を行う

2 [連絡先を新規登録]／情報を追加したい連絡先をタップ

登録するアプリケーションを選択すると、連絡先編集画面が表示されます。

3 項目を編集

編集項目については、「連絡先を登録する」（▶P.76）の操作2をご参照ください。

4 [保存]

連絡先の登録内容を利用する

1 ホーム画面→ →[連絡先]

連絡先一覧画面が表示されます。

《連絡先一覧画面》

① **連絡先追加アイコン**
新規の連絡先を登録します。（▶P.76「連絡先を登録する」）

② **マイプロフィール／連絡先のアイコン**
マイプロフィール／連絡先に登録されている画像が表示されます。画像が登録されていない場合は、 が表示されます。画像または をタップするとアイコンメニューが表示され、電話をかけたり、メールを作成することができます。

③ **連絡先／グループ名**
タップすると、グループ一覧画面を表示します。（▶P.82「グループの連絡先を表示する」）

④ **検索アイコン**
タップすると、連絡先を検索できます。

⑤ **マイプロフィール**
マイプロフィールの登録内容を表示します。

⑥ **連絡先一覧**
連絡先の一覧です。連絡先をタップすると、連絡先詳細画面を表示します。

⑦ **インデックスバー**
タップした文字の連絡先をまとめて、連絡先一覧画面に表示します。

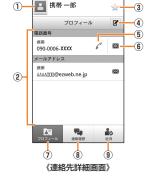
⑧ **「通話履歴」タブ**
通話履歴一覧を表示します。（▶P.73「通話履歴を利用して電話をかける」）

⑨ **「ダイヤル」タブ**
電話番号入力画面を表示します。（▶P.70「電話をかける」）
⑩ **「連絡先」タブ**
他の画面を表示中にタップすると、連絡先一覧画面を表示します。
⑪ **「お気に入り」タブ**
お気に入り画面を表示します。（▶P.82「お気に入りを利用する」）
⑫ **「近況」タブ**
連絡先に登録したSNS（Twitter、mixi、Facebook、GREE）の更新情報を時系列順に一覧表示します。（▶P.83「近況を確認する」）

2 連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

《連絡先詳細画面》

① **連絡先のアイコン**
連絡先に登録されている画像が表示されます。連絡先に画像が登録されていない場合は、 が表示されます。画像または をタップするとアイコンメニューが表示され、電話をかけたり、メールを作成することができます。
② **登録項目**
登録内容をタップすると、登録項目に対応したアプリケーションを起動して、電話をかけたり、メールを作成することなどができます。
③ **お気に入りアイコン**
タップすると、連絡先をお気に入りに登録します。（▶P.82「お気に入りに連絡先を登録する」）
④ **編集アイコン**
タップすると、連絡先を編集できます。（▶P.76「連絡先を登録する」）
⑤ **電話アイコン**
表示されている電話番号に電話をかけます。
⑥ **Cメールアイコン**
表示されている電話番号に宛てたCメールを作成できます。
⑦ **「プロフィール」タブ**
他の画面を表示中にタップすると、連絡先詳細画面を表示します。
⑧ **「連絡履歴」タブ**
連絡先との連絡手段や履歴を時系列順に連絡履歴画面に表示します。連絡履歴画面の履歴のふきだしをタップすると、ふきだしの内容に応じた詳細が表示されます。
⑨ **「近況」タブ**
連絡先に登録したSNS（Twitter、mixi、Facebook、GREE）の更新情報を時系列順に一覧表示します。

連絡先をインポート／エクスポートする

1 連絡先一覧画面→［≡］→［その他］→［インポート／エクスポート］

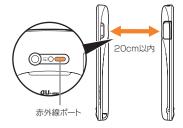
2

SDカードからインポート	microSDメモリカードに保存されている連絡先のvCardファイルを読み込みます。
SDカードにエクスポート	すべての連絡先をvCardファイルとしてmicroSDメモリカードに保存します。
表示可能な連絡先を共有	連絡先をBluetooth®機能やメール添付などで送信します。

連絡先を赤外線受信する

1 連絡先一覧画面→［≡］→［その他］→［赤外線受信］→［OK］

■ 赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで、IS11Nの赤外線ポート部分を相手側の赤外線ポート部分に向けたまま、動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

memo

◎ 赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎ IS11Nの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎ 直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎ 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎ 送受信時に認証コードの入力が必要になる場合があります。認証コードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。
◎ 赤外線通信中に着信、アラームなど、他のアプリケーションが起動した場合、赤外線通信は終了します。

連絡先のメニューを利用する

■ 連絡先一覧画面のオプションメニューを利用する

1 連絡先一覧画面→ ☰

2

新規登録		▶P.76「連絡先を登録する」
Link		連絡先とSNS(Twitter、mixi、Facebook、GREE)のIDを関連付けます。 • 連絡先とSNSのIDを関連付けるには、あらかじめマイプロフィールの「SNS」にSNSのアカウントを追加する必要があります。(▶P.77「マイプロフィールを編集する」)
グループ一覧		グループの一覧が表示され、タップするとそのグループに登録されている連絡先の一覧が表示されます。
表示オプション		表示の設定を変更できます。また、アカウントごとに表示する連絡先を設定します。
検索		連絡先を検索します。
その他	連絡先削除	連絡先を選択して削除します。
	アカウント	▶P.187「アカウントと同期の設定をする」
	インポート/エクスポート	▶P.79「連絡先をインポート/エクスポートする」
	赤外線受信	▶P.79「連絡先を赤外線受信する」

■ 連絡先一覧画面のコンテキストメニューを利用する

1 連絡先一覧画面→連絡先をロングタッチ

2

詳細	連絡先詳細画面を表示します。
発信	電話をかけます。
発信前に番号を編集	電話番号入力画面が表示されます。電話番号を編集して電話をかけることができます。
Cメール送信	電話番号に宛てたCメールを作成します。
お気に入りに追加／お気に入りから削除	お気に入りに追加します。 • お気に入りに登録されている連絡先の場合は、「お気に入りから削除」と表示され、タップするとお気に入りから削除されます。
編集	▶P.76「連絡先を登録する」
削除	連絡先を削除します。

■ 連絡先詳細画面のオプションメニューを利用する

1 連絡先詳細画面→[≡]

2

編集	▶P.76「連絡先を登録する」
削除	表示中の連絡先を削除します。
オプション	連絡先から着信があった場合の着信音／LEDランプの点灯色を変更できます。
共有	表示中の連絡先を赤外線、Bluetooth®機能、メール添付などで送信します。 • 「項目変更」をタップすると、送信する連絡先の項目を選択できます。

■ 連絡先詳細画面のコンテキストメニューを利用する

1 連絡先詳細画面→項目をロングタッチ

2

発信	ロングタッチした電話番号に電話をかけます。
発信前に番号を編集	電話番号入力画面が表示されます。ロングタッチした電話番号を編集して電話をかけることができます。
Cメール送信	ロングタッチした電話番号に宛てたCメールを作成します。
メインの番号に設定する	メインの電話番号に設定します。
メールを送信	アプリケーションを選択して、ロングタッチしたメールアドレスにメールを送信します。
メインのアドレスに設定	メインのメールアドレスに設定します。
地図でみる	住所の場所を地図で表示します。

※ロングタッチした項目によってコンテキストメニューに表示される項目は異なります。

グループを利用する

グループを追加する

1 連絡先一覧画面→[≡]→[グループ一覧]

グループ一覧画面が表示されます。

2 [≡]→[グループ追加]

3 グループ入力欄をタップ→グループ名を入力→[完了]

連絡先をグループに登録する

1 連絡先一覧画面→［≡］→［グループ一覧］

グループ一覧画面が表示されます。

2 連絡先を追加したいグループをタップ

グループ画面が表示されます。

3 ［≡］→［グループへ追加］

4 連絡先にチェックを入れる→［完了］

グループの連絡先を表示する

1 連絡先一覧画面→［≡］→［グループ一覧］

グループ一覧画面が表示されます。

2 表示したいグループをタップ

グループに登録されている連絡先の一覧がグループ画面に表示されます。
連絡先一覧画面と同様に連絡先を利用できます。

memo

◎グループ画面上部のグループ名をタップ→［連絡先］と操作すると、連絡先一覧画面に戻ります。

グループ画面のオプションメニューを利用する

1 グループ画面→［≡］

2

グループ削除	表示中のグループを削除します。 ・登録されている連絡先自体は削除されません。
グループ名変更	グループの名前を変更します。
グループから削除	グループから連絡先を削除します。 ・登録されている連絡先自体は削除されません。
グループへ追加	▶P.82「連絡先をグループに登録する」
グループメール作成	グループに登録されている連絡先を選択してメールを作成します。 ・連絡先に複数のメールアドレスが登録されている場合は、メインのメールアドレスに設定されているメールアドレスが宛先となります。（▶P.81「連絡先詳細画面のコンテキストメニューを利用する」）

お気に入りを利用する

お気に入りに連絡先を登録する

1 連絡先一覧画面→お気に入りに登録したい連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

2 グレーの☆をタップ

memo

◎お気に入りに登録されている連絡先の場合は連絡先詳細画面に黄色の☆が表示され、☆をタップするとお気に入りから削除できます。

お気に入りを表示する

1 連絡先一覧画面→［お気に入り］

お気に入り画面が表示されます。
お気に入り画面には、よく使う連絡先とお気に入りに登録されている連絡先の一覧が表示されます。
連絡先一覧画面と同様に連絡先を利用できます。

お気に入り画面のオプションメニューを利用する

1 お気に入り画面→ ≡

2

お気に入りに追加		連絡先を選択して、お気に入りに追加します。
お気に入りから削除		お気に入りから連絡先を削除します。 • 登録されている連絡先自体は削除されません。
検索		連絡先を検索します。
新規登録		▶P.76「連絡先を登録する」
アカウント		▶P.187「アカウントと同期の設定をする」
その他	よく使う連絡先の表示消去	よく使う連絡先の表示を消去します。 • 表示されている連絡先自体は削除されません。
	インポート／エクスポート	▶P.79「連絡先をインポート／エクスポートする」

近況を確認する

連絡先に登録したSNS（Twitter、mixi、Facebook、GREE）の更新情報を時系列順に一覧表示します。

1 連絡先一覧画面→［近況］

2 更新内容をタップ

3 SNSの更新情報をタップ

タップしたSNSのページをブラウザで表示します。

memo

◎ SNSの更新情報を表示するには、連絡先の「SNS」にSNSのIDを追加する必要があります。（▶P.76「連絡先を登録する」）

メール

メールについて....86
Eメールを利用する....86
Eメールを送る....86
本文入力中にできること....89
Eメールを受け取る....90
新着メールを問い合わせて受信する....91
Eメールを確認する....91
Eメール一覧画面でできること....95
Eメール内容表示画面でできること....97
Eメールトップ画面でできること....99
Eメールを検索する....102
Eメールを設定する....103
Eメールをバックアップ/復元する....107
迷惑メールフィルターを設定する....107
au one メールを利用する....109
会員登録する....109
au one メールを確認する....110
Cメールを利用する....111
Cメールを送る....111
Cメールを受け取る....112
Cメールを確認する....112
Cメールのメニューを利用する....113
Cメール安心ブロック機能を設定する....114
Cメールを設定する....115
PCメールを利用する....115
メールアカウントを登録する....115
受信トレイを表示する....118
メールを送る....118
メールを受け取る....118
メールを確認する....119
Gmail™を利用する....120
Gmailを起動する....120
Gmailを送る....121
Gmailを受け取る....121
Gmailを返信/転送する....121
スレッドをアーカイブする....121
スレッドを削除する....121
Gmailを設定する....122

メールについて

IS11Nでは、次のメールアプリケーションを利用できます。

■Eメール

Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるauのサービスです。
メールアドレスは、ドメイン名（@マークより右側の部分）が「@ezweb.ne.jp」です。

■au one メール

情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメール（~@ezweb.ne.jp）で送受信したEメールをau one メールに自動保存したりできます。

■Cメール

Cメール対応のau電話同士および他社携帯電話（ショートメッセージサービス対応機種）との間で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

■PCメール

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントをIS11Nに設定し、パソコンと同じようにIS11Nからメールを送受信できます。

■Gmail

GmailはGoogleのメールサービスです。IS11NにGoogle アカウントを登録するとGmailが利用できます。IS11NのGmailで送受信したメールは、パソコンのブラウザからも確認できます。また、パソコンのブラウザでGmailを操作するとIS11NのGmailにも反映されます。

メール

Eメールを利用する

Eメール（~@ezweb.ne.jp）はEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、画像や動画などのデータを送ることができます。

- Eメールアプリを利用するには、パケット通信接続が必要です。また、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、「IS11N設定ガイド」および「初期設定を行う」（▶P.37）をご参照ください。
- Eメールを利用するには、IS NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。
◎Eメールの送受信はWi-Fi®で利用できますが、初期設定はパケット通信にて行ってください。

Eメールを送る

1 **ホーム画面→ ● →[Eメール]→[新規作成]**

送信メール作成画面が表示されます。

《送信メール作成画面》

2

アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

3

アドレス帳引用	連絡先のEメールアドレスを宛先に入力します。
メール受信履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択して、Eメールアドレスを宛先に入力します。 **Eメールアドレスにチェックを付ける→[選択]** • [≡]→[削除]→Eメールアドレスにチェックを付ける→[削除]→[削除]と操作すると、履歴を削除できます。
メール送信履歴引用	
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択して宛先に入力します。
貼り付け※	クリップボードに記憶されたEメールアドレスを貼り付けます。

※クリップボードに文字が記憶されている場合に表示されます。

4 件名入力欄をタップ→件名を入力

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

5 本文入力欄をタップ→本文を入力→[完了]

本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

6 [送信]

memo

◎デコレーションアニメには対応しておりません。
◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号『ｰ（長音）ﾞ（濁点）ﾟ（半濁点）､｡･｢｣』は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件（To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内）までです。
◎auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
※絵文字によっては変換されない場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

◎送信メール作成画面で「保存」をタップすると、作成中のEメールを未送信ボックスに保存できます。

宛先を追加・削除する

宛先を追加／削除したり、宛先の種類（To／Cc／Bcc）を変更したりできます。

1 送信メール作成画面を表示

■宛先を追加する場合

2 未入力のアドレス入力欄の[人]をタップ

宛先の入力方法を選択するメニューが表示されます。「Eメールを送る」（▶P.86）の操作3をご参照ください。
アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

■宛先を削除する場合

2 入力済みのアドレスの[×]をタップ→[削除]

■宛先の種類を変更する場合

2 入力済みのアドレスの[To]をタップ

3

To	選択した宛先の種類を「To」に変更します。
Cc	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。
Bcc	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。

memo

◎一番上の宛先は種類を変更することはできません。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

1 送信メール作成画面→添付データ欄をタップ

2

SDカード	microSDメモリカードのデータを添付します。
ギャラリー(静止画)	ギャラリーの静止画データを添付します。
ギャラリー(動画)	ギャラリーの動画データを添付します。
カメラ(静止画)	カメラで撮影して添付します。
カメラ(動画)	ビデオカメラで録画して添付します。
その他	他のアプリケーションを利用してデータを添付します。

memo

◎ 1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
◎ データを添付したあとに、添付データ欄をタップすると添付したデータを再生できます。

添付データを削除する

1 送信メール作成画面→削除したいデータの ✕ をタップ

2 [削除]

絵文字を利用する

Eメール作成中に、デコレーションメールの素材を簡単に探すことができます。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→[絵文字]

2 [D絵文字]/[ピクチャ]→[▲]

3

au oneから探す	インターネットに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリケーションを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。

■ microSDメモリカードの絵文字を利用する場合

2 [microSD]→[ダウンロード]

3

au oneから探す	インターネットに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリケーションを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。
更新	microSDメモリカードに保存されているデコレーション絵文字を検索し、表示します。

本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 [装飾]

デコレーションメニューが表示されます。

3 装飾の開始位置を選択→[選択開始]→ ⇦ / ⇨ で終了位置を選択

「全選択」をタップして、すべての文字を選択することもできます。
☰ →[装飾全解除]→[解除]と操作すると、装飾を解除できます。

4

文字サイズ	文字の大きさを変更します。 「小さい」「標準」「大きい」
文字位置/効果	文字の位置や動きを指定します。 「左寄せ」「センタリング」「右寄せ」「点滅表示」「テロップ」「スウィング」

文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
背景色※	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
挿入	microSDメモリカードやギャラリーに保存された画像、カメラで撮影した画像を挿入したり、行と行の間にラインを挿入したりします。 「画像挿入」「ライン挿入」

※「冒頭文」「署名」編集時は選択できません。

5 [完了]→[送信]

memo

◎本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KBの文字を入力できます。
◎本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像/デコレーション絵文字/Flash®を挿入できます。
※一度挿入した画像/デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※Flash®は20件のうち最大2件まで挿入できます。ただし、同一のFlash®は挿入できません。
※挿入できる画像/デコレーション絵文字/Flash®は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.88)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像/デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。
◎Eメールの「サーバ転送」では、本文を装飾できません。

■速デコを利用する

本文を入力後に、自動的に絵文字を挿入したりフォント/背景色を変更し、本文を装飾することができます。速デコを利用するには、あらかじめau one Marketから対応するアプリケーションをダウンロードしてください。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 [速デコ]

装飾結果プレビュー画面が表示されます。
「次候補」をタップするたびに次の装飾候補が表示されます。

3 [確定]

■テンプレートを利用する

テンプレートにメッセージを挿入することで、簡単に装飾メールを作成して送信することができます。

1 ホーム画面→ →[Eメール]→[テンプレート]

テンプレート一覧画面が表示されます。
[≡]→[SDカードから読み込み]と操作すると、microSDメモリカード内のテンプレート一覧を表示できます。本体に読み込んでからご利用ください。

2 テンプレートをタップ→[メール作成]

本文入力中にできること

1 送信メール作成画面(▶P.86)→本文入力欄をタップ→[≡]

2		
	アドレス帳引用	連絡先から、電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して挿入します。
	プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号やEメールアドレスを呼び出して挿入します。
	挿入	定型文／冒頭文／署名を挿入します。 「定型文」「冒頭文」「署名」 ・冒頭文／署名はあらかじめ登録してください（▶P.105）。
	装飾全解除	すべての装飾を解除します。
	文字サイズ	文字サイズを一時的に切り替えます。 「特大」「大」「中」「小」「極小」

Eメールを受け取る

1 Eメールを受信すると

Eメールの受信が終了すると、ステータスバーに[E]が表示され、Eメール受信音が鳴ります。

- ステータスバーにEメールアドレス、名前、件名が表示されます。受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。Eメールアドレスが連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が優先して表示されます。

《受信完了画面》

2 ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグ

通知パネルが表示されます。

3 [Eメール]

Eメールトップ画面が表示されます。

4 フォルダを選択→受信したEメールをタップ

受信メール内容表示画面（▶P.94）が表示されます。

memo

◎Eメールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。ステータスバーに[E]が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」（▶P.104）を自動受信しない設定にしている場合は、バックグラウンド受信しません。

◎「メール自動受信」（▶P.104）を自動受信しない設定にしている場合や、受信に失敗した場合は、Eメール受信音が鳴り[E]が点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」（▶P.91）操作を行い、Eメールを受信してください。

◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。

◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字（約10KB）までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。

◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面（▶P.94）を表示

■受信済みの添付データを再生する場合

2 添付データをタップ→[表示]

■未受信の添付データを受信して再生する場合

2 未受信の添付データをタップ

受信が開始されます。

3 受信した添付データをタップ→[表示]

memo

◎受信メール内容表示画面で添付データをタップ→[SDカードへ保存]と操作すると、添付データをmicroSDメモリカードに保存できます。
◎通常のEメール(テキストメール)では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生されるデータの種類は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif(アニメーションを含む)」のファイルです。
※データによっては、インライン再生されない場合があります。
◎デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.104)を自動受信しないように設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 ホーム画面→ →[Eメール]→[新着問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。
新着メールがなかった場合は、ステータスバーに が表示されます。

Eメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールは送信ボックスに保存されます。受信したEメールや送信したEメールが振分け条件に一致した場合は、設定したフォルダに保存されます。送信せずに保存したEメール、送信に失敗したEメールは未送信ボックスに保存されます。

1 ホーム画面→ →[Eメール]

Eメールトップ画面が表示されます。

- 受信ボックスに新着メールがある場合は赤丸と件数が表示され、新着メールを確認すると青丸に変わります。
- 未送信ボックスにEメールがある場合は、青丸と件数が表示されます(送信に失敗したEメールがある場合は、赤丸に変わります)。

《Eメールトップ画面》

■受信メールを確認する場合

2 [受信ボックス]またはフォルダをタップ

受信メール一覧画面が表示されます。

3 Eメールをタップ

受信メール内容表示画面が表示されます。
[返信]:返信のEメールを作成
[転送]:転送のEメールを作成
[保護]:Eメールを保護
[フラグ]:Eメールにフラグを付ける
:前のEメールを表示
:次のEメールを表示

■送信メールを確認する場合

2 [送信ボックス]またはフォルダをタップ

送信メール一覧画面が表示されます。
フォルダを選択した場合は「送信」をタップします。

3 Eメールをタップ

送信メール内容表示画面が表示されます。
[保護]:Eメールを保護

［フラグ］：Eメールにフラグを付ける
◀：前のEメールを表示
▶：次のEメールを表示
- 「再送信」をタップすると同じEメールをもう一度送信できます。
- 「コピー編集」をタップするとコピーして編集できます。

■未送信ボックスのEメールを確認する場合

2 ［未送信ボックス］

未送信メール一覧画面が表示されます。

- 送信に失敗したEメールをロングタッチ→［送信失敗理由］と操作すると、送信に失敗した理由を確認できます。

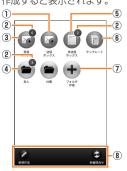
3 Eメールをタップ

未送信メール内容表示画面が表示されます。
［保護］：Eメールを保護
［フラグ］：Eメールにフラグを付ける
◀：前のEメールを表示
▶：次のEメールを表示
- 「編集」をタップすると編集できます。
- 保護されたEメールの場合は、「コピー編集」をタップするとコピーして編集できます。
- 宛先が入力されているEメールの場合は、「送信」をタップすると送信できます。

memo

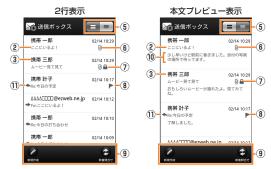
◎宛先が不明で相手に届かなかったEメールは、送信ボックスに保存されます。
◎Eメールトップ画面→［≡］→［au oneメール］→［au one メールTop］と操作すると、au one メールを利用できます。（▶P.109「au one メールを利用する」）
◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメール、本文を未受信のEメールは削除されません。
◎受信ボックスのすべてのメールが未読の状態で受信ボックスの容量を超えると、新着メールを受信できません。
◎送信ボックス・未送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

■Eメールトップ画面の見かた

Eメールトップ画面には、受信ボックスや送信ボックス、フォルダなどが表示されます。フォルダは、「フォルダ作成」をタップしてフォルダを作成すると表示されます。

《Eメールトップ画面》

① **送信ボックス**
② フォルダに未読メールや未送信メールがある場合は、アイコンの右上に合計の件数が表示されます。
③ **受信ボックス**
④ **フォルダ**
⑤ **未送信ボックス**
⑥ **テンプレート**
⑦ **フォルダ作成**
⑧ **アクションバー**

■Eメール一覧画面の見かた

《メール一覧画面(受信ボックス)》

《メール一覧画面(送信ボックス)》

《メール一覧画面(未送信ボックス)》

《メール一覧画面(フォルダ)》

① ●:未読のEメール
○:本文を未受信のEメール
⚠:サーバにメールがなく本文を受信できないEメール

② 件名

③ **宛先／差出人の名前またはEメールアドレス**
Eメールアドレスが連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
連絡先に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※連絡先にEメールアドレスが登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が優先して表示されます。

④ **：返信したEメール**
：転送したEメール
：返信／転送したEメール

⑤ **2行表示／本文プレビュー表示切替ボタン**

⑥ **添付データあり**

⑦ **保護されたEメール**

⑧ **フラグあり**

⑨ **アクションバー**

⑩ **本文**

⑪ **：返信のEメール**
：転送のEメール

⑫ **送信に失敗したEメール／サーバに元のメール（受信メール）がなく転送に失敗したEメール**

⑬ **受信／送信切替スライダー**
フォルダ内の受信メール一覧と、送信済みメール一覧を切り替えて表示できます。

memo

◎横画面表示に切り替えた場合は、本文プレビュー表示固定になります。

■Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》　《送信メール内容表示画面》

① **送信メール**
To ／ CC ／ BCC ：宛先の名前またはEメールアドレス
受信メール
From ：差出人の名前またはEメールアドレス
To ／ CC ：宛先の名前またはEメールアドレス
※宛先が複数ある場合は1件のみ表示されます。をタップすると、その他のEメールアドレスを表示できます。

② ：本文を未受信のEメール
：サーバにメールがなく本文を受信できないEメール

③ **送信メール**
：返信のEメール
：転送のEメール／転送したEメール
受信メール
：返信したEメール
：転送したEメール
：返信／転送したEメール

④ Sub **：件名**

⑤ :受信済みの添付データ
:未受信の添付データ
※添付データが複数ある場合は1件のみ表示されます。をタップすると、その他の添付データを表示できます。
⑥ 本文
⑦ 次のEメール／前のEメールを表示
※本文表示エリアを左右にフリックすることで、次のメール／前のメールを表示することもできます。
⑧ 添付データあり
⑨ フラグあり
⑩ 保護されたEメール
⑪ アクションバー

Eメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面（▶P.93）／送信メール一覧画面（▶P.93）／未送信メール一覧画面（▶P.93）／検索結果一覧画面（▶P.102）→ [≡]**

2

検索	▶P.102「Eメールを検索する」
移動	Eメールを移動します。 **移動したいEメールにチェックを付ける→[移動]→移動先のフォルダを選択** • あらかじめフォルダを作成してください（▶P.100）。 • 「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。
削除	Eメールを削除します。 **削除したいEメールにチェックを付ける→[削除]→[削除]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示している削除可能なEメールをすべて選択できます。 • 保護されたEメールは選択できません。

保護／解除		Eメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 **保護／解除したいEメールにチェックを付ける→[保護]／[解除]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。 • 受信メールは、受信ボックス容量の50%または1,000件まで保護できます。 • 送信･未送信メールは、送信ボックス容量の50%または500件まで保護できます。
フラグ		Eメールにフラグを付けたり、フラグを外します。 **フラグを付けたい／外したいEメールにチェックを付ける→[つける]／[解除]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。
その他	SDカードへ保存	EメールをmicroSDメモリカードに保存します。 **コピーしたいEメールにチェックを付ける→[保存]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。 • microSDメモリカードに保存したEメールは、Eメール設定メニューの「バックアップ･復元」でIS11Nに読み込むことができます（▶P.107）。
	フォルダ編集	表示中の受信ボックス／フォルダを編集します。 ▶P.100「フォルダを作成／編集する」

メール

その他	選択受信	本文が未受信のEメールの本文を取得します。 **本文を受信したいEメールにチェックを付ける→[受信]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示している本文受信可能なEメールをすべて選択できます。
	Eメール設定	▶P.103「Eメールを設定する」

※画面により選択できる項目は異なります。

Eメールを個別に操作する

1 受信メール一覧画面（▶P.93）／送信メール一覧画面（▶P.93）／未送信メール一覧画面（▶P.93）／検索結果一覧画面（▶P.102）→操作したいEメールをロングタッチ

2

返信		Eメールに返信します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 • 宛先には、差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
全員に返信		同報されている全員に返信します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。
転送	本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
	サーバ転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール（受信メール）を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールはサーバ転送できません。
送信		未送信のEメールを送信します。 • 宛先がないEメールでは表示されません。
編集		未送信のEメールを編集して送信します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。
コピー編集		送信したEメールや保護されている未送信のEメールをコピーして編集し、送信します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。
保護／保護解除		Eメールを保護します。 • 保護されているEメールでは「保護解除」をタップして保護を解除します。
フラグ／フラグ解除		Eメールにフラグを付けます。 • フラグ付きのEメールでは「フラグ解除」をタップしてフラグを外します。
送信失敗理由		送信に失敗したEメールの送信失敗理由を表示します。
削除		Eメールを削除します。
移動		Eメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択** • あらかじめフォルダを作成してください（▶P.100）。

※画面により選択できる項目は異なります。

Eメール内容表示画面でできること

1 **受信メール内容表示画面（▶P.94）／送信メール内容表示画面（▶P.94）→ ☰**

2

転送	本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
	サーバ転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 送信メール作成画面（▶P.86）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール（受信メール）を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールはサーバ転送できません。
移動	Eメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択** • あらかじめフォルダを作成してください（▶P.100）。	
削除	Eメールを削除します。	

本文選択	Eメールの本文を選択してコピーします。 **表示される本文選択画面でコピーしたい文字列の開始位置をタップする、または ⇦ ／ ⇨ でカーソルを移動→［選択開始］→ ⇦ ／ ⇨ で選択範囲を指定→［コピー］** • 本文をロングタッチ→［本文選択］と操作しても本文選択画面を表示できます。 • 本文選択画面をロングタッチ→［語句を選択］／［すべて選択］→ ◢ ／ ◣ をドラッグして選択範囲を指定→［コピー］と操作することもできます。 • 「全選択」をタップすると、本文全体を選択できます。 • 絵文字やインライン画像もコピーできます。 • 一部の装飾（文字位置／効果、背景色）はコピーされません。	
文字サイズ	本文の文字サイズを一時的に切り替えます。 「特大」「大」「中」「小」「極小」 • Eメール内容表示画面を閉じると、「受信・表示設定」で設定した文字サイズに戻ります。	
その他	SDカードへ保存	EメールをmicroSDメモリカードに保存します。 • microSDメモリカードに保存したEメールは、「Eメール設定」の「バックアップ・復元」でIS11Nに読み込むことができます（▶P.107）。
	文字コード	本文を表示する文字コードを一時的に切り替えます。 「ISO-2022-JP」「SHIFT-JIS」「UTF-8」「EUC-JP」「ASCII」 • 変更した文字コードは、表示中のEメール内容表示画面でのみ一時的に適用されます。

※画面により選択できる項目は異なります。

差出人／宛先／件名／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 受信メール内容表示画面（▶P.94）／送信メール内容表示画面（▶P.94）を表示

■ 差出人／宛先／本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 差出人／宛先／本文中のEメールアドレスをタップ

3

Eメール作成	アプリケーションを選択してEメールを作成します。
アドレス帳登録	▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
振分け条件に追加	選択したEメールアドレスをフォルダの振分け条件に登録します。 **［新規振分けフォルダ作成］／［「×××」（×××はフォルダ名）に追加］→［保存］** • ロックされたフォルダ（▶P.101）を選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。 • 「保存」をタップした後、すぐに再振分けを行う場合は「再振分けする」をタップします。 ▶P.100「フォルダを作成／編集する」
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 ▶P.107「迷惑メールフィルターを設定する」

■ 件名をコピーする場合

2 件名を選択→［コピー］

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号をタップ

3

音声発信	選択した電話番号に電話をかけます。
特番付加184	選択した電話番号に「184（発信者番号非通知）」を付加して電話をかけます。
特番付加186	選択した電話番号に「186（発信者番号通知）」を付加して電話をかけます。
au国際電話サービス	選択した電話番号に国際電話の識別番号「010」を付加して国際電話をかけます。 • au国際電話サービスを利用した国際電話のかけ方については、下記のホームページをご参照ください。 http://www.001.kddi.com/lineup/001mobile/au.html
SMS（Cメール）作成	選択した電話番号を宛先としたSMS（Cメール）を作成します。 ▶P.111「Cメールを送る」
アドレス帳登録	▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」
電話番号コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLをタップ

3

開く	選択したURLのページをブラウザで表示します。
URLをコピー	選択したURLをコピーします。

◎本文中のEメールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

添付画像を保存する

Eメールに添付された画像をmicroSDメモリカードに保存できます。

1 受信メール内容表示画面（▶P.94）／送信メール内容表示画面（▶P.94）→本文をロングタッチ

2 [画像保存]

3 保存したい画像にチェックを付ける

「全選択」をタップすると、表示されている画像をすべて選択できます。

4 [保存先選択]

保存先選択画面が表示されます。

5 [保存]

選択した画像がmicroSDメモリカードの「MyFolder」に保存されます。

memo

◎ 保存先選択画面で「Up」をタップすると、1つ上の階層のフォルダを選択できます。
◎ 未受信の添付画像は保存できません。サーバから画像を受信してから操作してください(▶P.90)。

Eメールトップ画面でできること

1 Eメールトップ画面(▶P.91)→ [≡]

2

検索		▶P.102「Eメールを検索する」
フォルダ編集		▶P.100「フォルダを作成/編集する」
フォルダ削除		選択したフォルダとフォルダ内のメールをすべて削除します。 **削除したいフォルダにチェックを付ける→[削除]→[削除]** • ロックされたフォルダは選択できません。 • フォルダ内に保護されたEメールがある場合は、保護メールの削除を確認する画面が表示されます。「削除しない」をタップすると、保護メールが残り、フォルダは削除されません。
再振分け		現在設定されているフォルダの振分け条件で、Eメールの再振分けを行います。 • ロックされたフォルダがある場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。
Eメール設定		▶P.103「Eメールを設定する」
au one メール	au one メールTop	▶P.109「au one メールを利用する」
	au one メールへ自動保存	Eメール(~@ezweb.ne.jp)で送受信したEメールをau one メールに自動的に保存する設定をします。 **[次へ]→セキュリティパスワード入力欄をタップ→セキュリティパスワードを入力→[OK]→画面に従って設定する** • あらかじめau one メールの会員登録を行ってください(▶P.109)。

フォルダを作成/編集する

フォルダを作成して、フォルダごとにEメールの振分け条件や着信通知を設定したり、フォルダにロックをかけたりすることができます。

■フォルダを作成する

最大20個のフォルダを作成できます。

1 Eメールトップ画面(▶P.91)→[フォルダ作成]

フォルダ編集画面が表示されます。

《フォルダ編集画面》

2 フォルダ名称欄をタップ→フォルダ名を入力

フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。

■フォルダアイコンを変更する場合

3 画面左上のフォルダアイコンをタップ

4 アイコンを選択→カラーを選択→[OK]→[保存]

■フォルダ画像を設定する場合

3 画面左上のフォルダアイコンをタップ→[ギャラリーから写真を選択]

4 画像を選択→切り抜き範囲を指定→[切り抜き]→[OK]→[保存]

■フォルダに振分け条件を設定する

作成したフォルダに「メールアドレス」「ドメイン」「件名」「アドレス帳登録外」「不正なメールアドレス」の振分け条件を設定できます。設定した振分け条件に該当するEメールを受信/送信すると、自動的に設定フォルダにEメールが振り分けられます。

1 Eメールトップ画面(▶P.91)→[≡]→[フォルダ編集]→フォルダを選択

フォルダ編集画面が表示されます。

ロックされたフォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

■振分け条件を追加する場合

2 [振分け条件追加]→[▼]

3

メールアドレス	Eメールアドレスを振分け条件に登録します。 **Eメールアドレスを入力→[OK]→[保存]** • (アイコン)をタップすると、「アドレス帳引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」から入力方法を選択して、Eメールアドレスを登録できます。
ドメイン	ドメインを振分け条件に登録します。 **ドメインを入力→[OK]→[保存]** • (アイコン)をタップすると、「アドレス帳引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」から入力方法を選択して、ドメインを登録できます。
件名	件名を振分け条件に登録します。 **件名を入力→[OK]→[保存]** • 件名の一部が一致する場合も振り分けられます。

■アドレス帳登録外／不正なメールアドレスを振分け条件に設定する場合

2 「アドレス帳登録外」「不正なメールアドレス」にチェックを付ける→[保存]

memo

◎振分け条件を設定／編集して「保存」をタップすると、フォルダの再振分けを行うかどうかの確認画面が表示されます。すぐに再振分けを行う場合は、「再振分けする」をタップします。
◎全フォルダで「メールアドレス」「ドメイン」「件名」を合わせて最大400件登録できます。
◎同一の振分け条件を複数のフォルダに設定することはできません。
◎「振分け条件設定」の一覧で、追加した条件の右横にある⊗をタップして、条件を編集したり削除することができます。
◎振り分けの対象となるEメールアドレスは、受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先です。
◎一致する振分け条件が複数あるEメールの場合は、メールアドレス>ドメイン>件名>その他の優先順位で振り分けられます。送信メールのメールアドレスは、To>Cc>Bccの優先順位で振り分けられ、先頭のメールアドレス／ドメイン>2番目のメールアドレス／ドメイン>・・・>最後のメールアドレス／ドメインの優先順位で振り分けられます。

■フォルダごとに着信通知を設定する

受信ボックスや作成したフォルダごとにEメール受信時の着信音やバイブレーション、LEDランプを設定できます。

1 Eメールトップ画面（▶P.91）→［≡］→[フォルダ編集]→受信ボックス／フォルダをタップ

フォルダ編集画面が表示されます。
ロックされた受信ボックス／フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

2 [フォルダ別設定]

3

着信音	受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときの着信音を設定します。 **[OFF]／着信音を選択→[OK]→[OK]→[保存]**
バイブレーション	受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときのバイブレーションを設定します。 **[OFF]／パターンを選択→[OK]→[OK]→[保存]**
LED	受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときのLEDランプを設定します。 **[OFF]／パターンを選択→[OK]→[OK]→[保存]**
着信音鳴動時間	受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときの着信音の鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 ・「時間設定」を選択した場合は、1～60秒の範囲で指定します。

■フォルダにロックをかける

受信ボックスや作成したフォルダにロックをかけて、フォルダロック解除パスワードを入力しないとフォルダを開いたり編集や削除ができないように設定できます。
あらかじめEメール設定メニューの「パスワード設定」でフォルダロック解除パスワードを設定してください（▶P.103）。

1 Eメールトップ画面（▶P.91）→［≡］→[フォルダ編集]→受信ボックス／フォルダをタップ

フォルダ編集画面が表示されます。

2 [フォルダロック]→フォルダロックパスワード入力欄をタップ→フォルダロック解除パスワードを入力→[OK]

「フォルダロック」にチェックが付きます。
フォルダ編集画面で「フォルダロック」のチェックを外すと、フォルダロック設定が解除されます。

3 [保存]

フォルダを並び替える

1 Eメールトップ画面（▶P.91）→移動したいフォルダをロングタッチ

画面上部に「選択したフォルダの場所を移動できます。」が表示されます。

2 そのまま指を離さず、移動したい位置にドラッグ

◎「受信ボックス」「送信ボックス」「未送信ボックス」「テンプレート」は移動できません。

Eメールを検索する

1 Eメールトップ画面（▶P.91）→ [≡] →[検索]

受信ボックス／送信ボックス／未送信ボックス／フォルダ内のEメールを検索するには、それぞれのEメール一覧画面→ [≡] →[検索]と操作します。

2 キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

3 [🔍]

検索結果一覧画面が表示されます。
日時が新しいEメールから順に表示されます。
Eメールトップ画面から検索する場合、ロックされたフォルダ内のEメールは検索対象から外されます。

《検索結果一覧画面》

■ 検索結果を絞り込む場合

4 [From]／[To]／[件名]／[本文]

検索条件を差出人、宛先、件名、本文のいずれかに絞り込んで検索した結果が表示されます。

Eメールを設定する

1 **Eメールトップ画面(▶P.91)／受信メール一覧画面(▶P.93)／送信メール一覧画面(▶P.93)／未送信メール一覧画面(▶P.93)／検索結果一覧画面(▶P.102)→[☰]→[その他]→[Eメール設定]**

Eメール設定メニューが表示されます。

Eメールトップ画面では「その他」をタップする必要はありません。

Eメール設定

受信・表示設定
メール、添付ファイルの受信方法、表示の設定

送信・作成設定
返信先アドレスや冒頭文/署名などの設定

通知設定
メール着信/送信時などの通知設定

パスワード設定
フォルダロック時のパスワード設定

アドレス変更・その他の設定
アドレス変更や迷惑メールフィルタ等の設定

設定更新
Eメールアドレスの再初期設定

バックアップ・復元
メールの一括読み込み/書き出し(SDカード)

《Eメール設定メニュー》

2

項目		説明
受信・表示設定		▶P.104「受信・表示に関する設定をする」
送信・作成設定		▶P.104「送信・作成に関する設定をする」
通知設定		▶P.105「通知に関する設定をする」
パスワード設定	パスワード設定／パスワード変更	フォルダロック解除パスワードを設定／変更します。 **入力欄をタップ→フォルダロック解除パスワード(4～16文字の英数字)を入力→[OK]→入力欄をタップ→同じパスワードを再度入力→[OK]→ひみつの質問を選択→[OK]→入力欄をタップ→ひみつの質問の回答を入力→[OK]** • パスワードを設定すると「パスワード変更」が表示されます。 • フォルダロック解除パスワードの入力を連続3回間違えるとひみつの質問画面が表示されます。[表示する]→回答を入力→[OK]と操作すると、新しいパスワードを設定できます。
	パスワードリセット	フォルダロック解除パスワードをリセットします。 **入力欄をタップ→フォルダロック解除パスワードを入力→[OK]→[リセット]** • パスワード未設定の場合は選択できません。 • パスワードをリセットすると、フォルダロック設定も解除されます。
アドレス変更・その他の設定		▶P.106「アドレスの変更やその他の設定をする」
設定更新		Eメールアドレスの再初期設定を行います。
バックアップ・復元		▶P.107「Eメールをバックアップ／復元する」
Eメール情報		自分のEメールアドレスやEメール保存件数／使用容量、ソフトウェアバージョンを表示します。 • Eメールアドレス欄をタップ→[アドレスコピー]と操作して、Eメールアドレスをコピーできます。

受信・表示に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[受信・表示設定]**

2

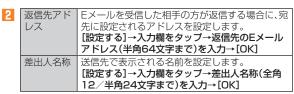
メール自動受信		サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。チェックを外してOFFに設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。
	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 **アドレス帳**：連絡先に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレスリスト**：「個別アドレスリスト編集」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレスリスト編集**：個別アドレスを登録する。 • をタップすると、「アドレス帳引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」「貼り付け」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 ※「貼り付け」はクリップボードに文字が記憶されている場合に表示されます。 • 登録した個別アドレスを削除するには、削除したいアドレスの→[削除]と操作します。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。 • 受信メール一覧画面（▶P.93）で本文が未受信のEメールをタップすると、本文を取得できます。

添付自動受信	受信メールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。チェックを付けてONに設定すると、Eメールの受信と同時に添付データを受信します。OFFに設定すると、添付データを別途取得します。
添付自動受信サイズ	自動受信する添付データの上限サイズを設定します。 「100KB」「500KB」「1MB」「2MB」
アドレス帳登録名表示	連絡先に登録された名前を表示するかどうかを設定します。
文字サイズ	Eメール内容表示画面／送信メール作成画面の本文の文字サイズを設定します。 「特大」「大」「中」「小」「極小」

送信・作成に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[送信・作成設定]**

2

返信先アドレス	Eメールを受信した相手の方が返信する場合に、宛先に設定されるアドレスを設定します。 **[設定する]→入力欄をタップ→返信先のEメールアドレス（半角64文字まで）を入力→[OK]**
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 **[設定する]→入力欄をタップ→差出人名称（全角12／半角24文字まで）を入力→[OK]**

冒頭文	本文の冒頭に挿入する文を設定します。 **[設定する]→冒頭文(全角1,250／半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力→[完了]→[設定]** • 冒頭文には、最大10種類の画像／デコレーション絵文字／Flash®を挿入できます。 ※Flash®は1件のみ挿入できます。 ※冒頭文／署名に同一のFlash®は挿入できません。 • 冒頭文／署名を挿入しただけで、画像／デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像／デコレーション絵文字を挿入できません。 • 冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
署名	本文の末尾に挿入する文を設定します。 **[設定する]→署名(全角1,250／半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力→[完了]→[設定]** • 署名には、最大10種類の画像／デコレーション絵文字／Flash®を挿入できます。 ※Flash®は1件のみ挿入できます。 ※冒頭文／署名に同一のFlash®は挿入できません。 • 冒頭文／署名を挿入しただけで、画像／デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像／デコレーション絵文字を挿入できません。 • 冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。チェックを付けてONに設定すると、受信メールの行頭に「>」を付けて引用します。受信メールがデコレーションメールの場合は、1行目の行頭のみ「>」を付けて引用します。

通知に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[通知設定]**

2

着信音	Eメール受信時の着信音を設定します。 **[OFF]／着信音を選択→[OK]**
バイブレーション	Eメール受信時のバイブレーションを設定します。 **[OFF]／パターンを選択→[OK]**
LED	Eメール受信時のLEDランプを設定します。 **[OFF]／パターンを選択→[OK]**
着信音鳴動時間	Eメール着信音の鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 • 「時間設定」を選択した場合は、1～60秒の範囲で指定します。
ステータスバー通知	Eメール受信時、ステータスバーに通知アイコンと共に差出人･件名または差出人を表示するか、または通知アイコンのみ表示するかを設定します。 「差出人･件名」「差出人」「通知のみ」
送信失敗通知	Eメール送信失敗時にバイブレーションでお知らせするかどうかを設定します。

アドレスの変更やその他の設定をする

1 Eメール設定メニュー→[アドレス変更・その他の設定]→[OK]

2

Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEメールアドレスの初期設定を行うと自動的に決まりますが、変更できます。 **1. 暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]** **2. [承諾する]** **3. Eメールアドレス入力欄をタップ→Eメールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力→[送信]→[OK]** ・Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 ・変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 ・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 ・Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
迷惑メールフィルター オススメの設定はこちら	▶P.107「迷惑メールフィルターを設定する」
自動転送先	IS11Nで受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. 暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]** **2. 入力欄をタップ→Eメールアドレスを入力→[送信]→[終了]** ・自動転送先のEメールアドレスは2件まで登録できます。 ・自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 ・「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 ・Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 ・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

Eメールをバックアップ/復元する

EメールをフォルダごとにmicroSDメモリカードにバックアップすることができます。また、microSDメモリカードに保存したバックアップデータをIS11Nへ読み込むことができます。

Eメールをバックアップする

1 Eメール設定メニュー(▶P.103)→[バックアップ・復元]

2 [SDカードへバックアップ]

3 バックアップしたいフォルダにチェックを付ける→[OK]

ロックされた受信ボックス/フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

バックアップデータを復元する

1 Eメール設定メニュー(▶P.103)→[バックアップ・復元]

2 [SDカードから復元]

3 [受信メール]/[送信メール]/[未送信メール]/[SDカードから探す]→[OK]

4 復元したいバックアップデータにチェックを付ける→[OK]

「全選択」をタップすると、一覧表示しているデータをすべて選択できます。
「Up」をタップして1つ上の階層のフォルダを選択できます。
「MyFolder」をタップするとMyFolderを開くことができます。

5 [追加保存]/[上書き保存]→[OK]

「上書き保存」を選択した場合は、確認画面で「OK」をタップします。

memo

◎添付ファイルはバックアップされません。
◎バックアップデータを復元する際に「上書き保存」を選択した場合は、保存されているすべてのEメールを削除して(保護されているEメールや未読メール、ロックされたフォルダ内のEメールも削除されます)、バックアップしたEメールを復元します。
◎復元したEメールから未受信の本文や添付ファイルを取得したり、復元したEメールを転送することはできません。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 Eメール設定メニュー(▶P.103)→[アドレス変更・その他の設定]→[OK]

■おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[登録]

なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯電話・PHS・パソコンからのメールを受信する条件で迷惑メールフィルターが設定されます。

■詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルター]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3

カンタン設定	1.「携帯」「PHS」「PC」メールを受信	なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯電話・PHS・パソコンからのメールを受信する条件に設定します。

メール

カンタン設定	2.「携帯」「PHS」メールのみを受信	パソコンからのメール･なりすましメール･自動転送メールを拒否して、携帯電話･PHSからのメールを受信する条件に設定します。
詳細設定	一括指定受信	インターネット、携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。
	なりすまし規制	送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(中)(低)の3つの設定があります。
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF(受信拒否)にしてください。
	指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)	「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
	HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
	URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
	拒否通知メール返信設定	迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー(宛先不明)メールを返信するかどうかを設定します。
設定確認／設定解除		迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。

PC設定用ワンタイムパスワード発行	▶P.109「パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには」
設定にあたって	迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎迷惑メールフィルターは、次の優先順位にて判定されます。
指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)＞なりすまし規制＞指定拒否リスト設定＞指定受信リスト設定＞HTMLメール規制＞URLリンク規制＞一括指定受信

◎「指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)」は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを指定受信リスト(なりすまし･転送メール許可)に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。

◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、携帯電話･PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。

◎「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「指定受信リスト設定（なりすまし・転送メール許可）」に登録してください。

■パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メール対策」から「PCからメールフィルター設定」→「パソコンから迷惑メールフィルターを設定する」と操作して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、迷惑メールフィルター画面の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
PC設定用ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「迷惑メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとPC設定用ワンタイムパスワードは無効となります。

au one メールを利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメール（～@ezweb.ne.jp）で送受信したEメールをau one メールに自動保存したりできます。
また、PCメールでau one メールを利用することができます。
PCメールで利用する場合は、au oneメールの会員登録を行った後、次の設定を行う必要があります。

- au one メールのデスクトップ画面（▶P.110）→［設定］→［メール転送とPOP/IMAP設定］と操作し、「IMAPを有効にする」に設定する
- au one メールのデスクトップ画面（▶P.110）→［設定］→［アカウント］→［Googleアカウントの設定］→［メールパスワード設定］と操作し、メールパスワードを設定する

memo

◎au one メールの機能や設定については、ホーム画面→［au one］→［サポート］→［au one メール ヘルプ］と操作し、ヘルプの各項目をご参照ください。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初にau one メールの会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「～@auone.jp」のアドレスを取得できます。
会員登録するにはau one-IDが必要です。「au one-IDの設定をする」（▶P.190）をご参照ください。

1 Eメールトップ画面→［≡］→［au oneメール］→［au one メールTop］

2 au one-IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 [今は保存しない]／[保存]／[保存しない]

会員登録画面が表示されます。

「保存」／「保存しない」をタップした場合、次回から確認画面が表示されなくなります。

4 画面に従って必要項目を入力し、利用規約を読む

5 [規約に同意して登録する]

登録内容の確認画面が表示されます。

6 [上記の内容で登録する]

会員登録が完了します。

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。

◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。

au one メールを確認する

会員登録後は次の操作でau one メールを確認できます。

1 Eメールトップ画面→[≡]→[au oneメール]→[au one メールTop]

au one メールのデスクトップ画面（受信トレイ）が表示されます。

2 「au one メール表示形式:」の「標準HTML」をタップ

受信トレイがディスプレイにあわせた表示形式で表示されます。

ホーム画面→[au one]→[メール]と操作しても、受信トレイをau one メールの表示形式で表示できます。

「デスクトップ」をタップすると、デスクトップ画面に戻ります。

■au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド（最初のメールへの返信）単位で表示されます。重要なメールにスター（星印）を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
au one メールへの自動保存機能	Eメール（~@ezweb.ne.jp）で送受信したEメールをau one メールに自動的に保存できます（▶P.99）。

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau電話同士および他社携帯電話(ショートメッセージサービス対応機種)との間で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

Cメールを送る

漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字･顔文字のメッセージ(Cメール本文)を送信できます。

1 ホーム画面→ →[Cメール]→[新規作成]

Cメール作成画面が表示されます。

2 「To」欄に相手の電話番号を入力→[次へ]

連絡先の「携帯」に電話番号を登録している相手の方にCメールを送信する場合は、連絡先に登録した名前を入力すると相手の方の電話番号が表示されます。

3 本文を入力

本文は全角70/半角140文字まで入力できます。

4 [送信]

memo

◎ 全角51/半角101文字以上のCメールは、送信先によっては分割されて2通のCメールとして受信されます。

◎ 操作2で「連絡先」をタップすると、電話番号が登録されている連絡先の一覧が表示され、タップすると「To」欄に入力できます。

◎ 操作3で [↩] を2回押すと、Cメールを送信せずに下書きとして保存できます。

◎ 同じ相手にCメールを送信するときは、Cメール一覧表示画面からもCメールを送信できます。

◎ 送信するCメールの文字数や相手の方が電波の届かない場所にいるとき、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。

※全角51/半角101文字以上のCメールを送信する場合は、相手の方の状態にかかわらずCメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示される場合があります。

はい:Cメールセンターに Cメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。

いいえ:Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールはスレッドに保存されます。

◎ Cメールセンターは、次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎ 蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、次の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がIS11Nで通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎契約期間の条件により送信数に制限があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信エラーしばらくたってから送り直してください」と表示される場合があります。

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信すると

Cメールの受信を完了すると、ステータスバーに C が表示され、通知音が鳴ります。

2 ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグ

通知パネルが表示されます。

3 Cメール受信のお知らせをタップ

受信したCメールを含むスレッドが表示されます。

- 複数の人からCメールを受信したときは、スレッド一覧表示画面が表示されます。読みたいスレッドをタップしてください。

memo

◎IS11Nの端末内部メモリの空き容量がなくなるとCメールを受信できなくなります。Cメールを受信できない場合は、保存しているCメールを削除するなどして、端末内部メモリの空き容量を増やしてください。
◎Cメールの受信料は、無料です。
◎Cメールでは、送信元の電話番号を確認できます。
◎受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのCメールおよび他社携帯電話（ショートメッセージサービス対応機種）からのショートメッセージのみです。
◎全角51／半角101文字以上のCメールは、分割して受信しますが、1通のCメールとして表示されます。
◎受信したCメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

Cメールを確認する

同一の電話番号の相手と送受信したCメールは、1つのスレッドにまとめて表示されます。

1 ホーム画面→ →［Cメール］

スレッド一覧表示画面が表示されます。

《スレッド一覧表示画面》

① **スレッド**
② **連絡先に登録されている画像**
連絡先に登録されている画像が表示されます。電話番号が登録されていない場合や、連絡先に画像が登録されていない場合は、 が表示されます。
画像または をタップすると、連絡先に電話番号が登録されている場合は、アイコンメニューが表示され、電話をかけたり、メールを作成できます。連絡先に電話番号が登録されていない場合は、連絡先に登録できます。
③ **相手の電話番号または名前**
相手の電話番号が表示されます。電話番号が連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が表示されます。
④ **スレッド内のCメールの数**
⑤ **スレッド内の最新のCメールの本文**
⑥ **下書き**
スレッドに未送信Cメールがあるときに表示されます。
⑦ **メール状態アイコン**
スレッドに送信失敗Cメールがあるときに表示されます。

2 スレッドをタップ

Cメール一覧表示画面が表示されます。

- 「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力→［送信］と操作すると、スレッドの相手にCメールを送信できます。

Cメールのメニューを利用する

スレッド一覧表示画面のメニューを利用する

■ オプションメニューを利用する場合

1 スレッド一覧表示画面→［≡］

2

作成		▶P.111「Cメールを送る」
スレッドを削除		すべてのスレッドを削除します。
検索		Cメールの本文を検索します。
設定		▶P.115「Cメールを設定する」
インポート/エクスポート	SDカードからインポート	microSDメモリカードに保存されているCメールのvMessageファイルを読み込みます。
	SDカードにエクスポート	すべてのCメールをvMessageファイルとしてmicroSDメモリカードに保存します。

■ コンテキストメニューを利用する場合

1 スレッド一覧表示画面 →操作したいスレッドをロングタッチ

2

Cメール一覧表示	スレッド内のCメールを一覧で表示します。
連絡先に追加	▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」
連絡先を表示	電話番号が登録されている連絡先を表示します。
スレッドを削除	ロングタッチしたスレッドを削除します。

memo

◎表示する項目はスレッドにより異なります。

Cメール一覧表示画面のメニューを利用する

■ オプションメニューを利用する場合

1 Cメール一覧表示画面→［≡］

2

発信		スレッドの相手に電話をかけます。
連絡先を表示		電話番号が登録されている連絡先を表示します。
送信		Cメールを送信します。
スレッドを削除		表示中のスレッドを削除します。
スレッド一覧		スレッド一覧表示画面に戻ります。
インポート/エクスポート	SDカードからインポート	microSDメモリカードに保存されているCメールのvMessageファイルを読み込みます。
	SDカードにエクスポート	すべてのCメールをvMessageファイルとしてmicroSDメモリカードに保存します。
連絡先に追加		▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」

memo

◎表示する項目はスレッドにより異なります。

■ コンテキストメニューを利用する場合

1 Cメール一覧表示画面
→操作したいCメールをロングタッチ

2

メッセージをロック／メッセージのロックを解除	削除されないようにCメールをロックします。 • ロックされているCメールの場合は、「メッセージのロックを解除」と表示され、タップするとロックを解除します。
編集	本文を編集します。 • 送信失敗したCメールのみ編集できます。
発信	スレッドの相手に電話をかけます。
連絡先に追加	▶P.78「他の機能から連絡先へ登録する」
メールを送信	EメールまたはGmailでメールを作成できます。 • 本文にEメールアドレスがある場合にロングタッチすると項目が表示されます。
転送	Cメールを転送します。
メッセージテキストをコピー	Cメールをコピーします。
メッセージの詳細を表示	Cメールの送受信結果を確認できます。
メッセージを削除	Cメールを削除します。

memo

◎表示する項目はCメールにより異なります。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール（ぷりペイド送信含む）です。お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）は、対象外です。

■ Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■ Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「ご指定の相手へは送信できません」とエラーメッセージが表示され、送信はされません。

Cメールを設定する

1 スレッド一覧表示画面→ ☰ →[設定]

2

古いメッセージを削除	古いCメールを自動的に削除するかどうかを設定します。 ・スレッドに保存されているCメールが「テキストメッセージの制限件数」を超えると、そのスレッドの古いCメールから削除されます。
テキストメッセージの制限件数	スレッドごとにCメールを保存できる件数を設定します。
署名	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定します。 ・署名は、全角40／半角80文字まで入力できます。 ・Cメールを転送するときは、署名は入力されません。
蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 **選択蓄積：**そのつど蓄積するかどうかを選択する。 **自動蓄積：**自動的にCメールセンターに蓄積する。
通知	新着のCメールを受信したとき、ステータスバーに通知アイコンを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	新着のCメールを受信したときの着信音を設定します。
バイブレーション	新着のCメールを受信したとき、バイブレーションで通知するかどうかを設定します。

PCメールを利用する

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを設定すると、パソコンと同じようにIS11Nからメールを送受信できます。

memo

◎PCメールを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。

メールアカウントを登録する

PCメールを利用してメールを送受信するには、メールアカウントを設定する必要があります。

1 ホーム画面→ ⊕ →[PCメール]

初めてPCメールを起動したときはメールアカウントの登録画面が表示されます。

2 「メールアドレス」欄にメールアドレスを入力→[次へ]

3 パスワードを入力→[次へ]

メールサーバを自動的に設定します。
メールサーバが自動的に設定されない場合、または「手動セットアップ」をタップした場合は、ユーザー名やメールサーバを設定する必要があります。詳しくは、「手動でメールアカウントを登録する」(▶P.116)をご参照ください。

4 「このアカウントに名前を付ける」欄にアカウント名を入力

省略した場合は、メールアドレスがアカウント名になります。

5 「あなたの名前」欄をタップ→名前を入力→[完了]

「あなたの名前」に入力した名前は、このメールアカウントでメールを送信する際、差出人欄に表示される名前になります。

memo

◎2件目以降のアカウントを登録する場合は、≡→[アカウント]と操作してアカウント一覧画面を表示してから、≡→[アカウントを追加]と操作してください。

手動でメールアカウントを登録する

メールサーバが自動的に設定されない場合や、手動でメールアカウントを設定する場合は、メールサーバの情報を設定します。

memo

◎あらかじめご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報を入手してください。

1 ホーム画面→ →[PCメール]

初めてPCメールを起動したときはメールアカウントの登録画面が表示されます。

2 「メールアドレス」欄にメールアドレスを入力→[次へ]

3 パスワードを入力→[手動セットアップ]

アカウントの種類を「POP3」「IMAP」「Exchange」から選択します。
au one メールを利用する場合は、「IMAP」をタップします。
ここでは、POP3／IMAPのアカウントを登録する場合について説明します。

4 [POP3]／[IMAP]→受信サーバの設定をする

ユーザー名	あらかじめ入力したメールアドレスのユーザー名が、自動的に入力されています。必要に応じて変更してください。
パスワード	あらかじめ入力したパスワードが、自動的に入力されています。必要に応じて変更してください。
POP3サーバー※1 IMAPサーバー※2	あらかじめ入力したメールアドレスのサーバ名が、自動的に入力されています。必要に応じて変更してください。
ポート	必要に応じてポート番号を変更します。
セキュリティの種類	セキュリティの種類を選択します。 • セキュリティの種類を選択すると、ポート番号が自動的に変更されます。
サーバーからメールを削除※1	受信したメールをPOP3サーバに残すかどうかを設定します。
IMAPパスのプレフィックス※2	必要な場合に入力します。

※1 POP3のアカウントを登録する場合に表示されます。
※2 IMAPのアカウントを登録する場合に表示されます。

5 [次へ]→送信サーバの設定をする

SMTPサーバー	あらかじめ入力したメールアドレスのサーバ名が、自動的に入力されています。必要に応じて変更してください。
ポート	必要に応じてポート番号を変更します。
セキュリティの種類	セキュリティの種類を選択します。 • セキュリティの種類を選択すると、ポート番号が自動的に変更されます。
ログインが必要	メールの送信時にログインが必要かどうかを設定します。
ユーザー名	あらかじめ入力したメールアドレスのユーザー名が、自動的に入力されています。必要に応じて変更してください。
パスワード	あらかじめ入力したパスワードが、自動的に入力されています。必要に応じて変更してください。

6 [次へ]→受信トレイの確認頻度などを設定する

受信トレイを確認する頻度	新着メールの自動確認を、何分ごとに行うかを設定します。
いつもこのアカウントでメールを送信	メールを作成するときに、作成中のメールアカウントを使ってメールを送信するかどうかを設定します。
メールの着信を知らせる	新着メールがあることをお知らせするかどうかを設定します。

7 [次へ]→アカウント名などを設定する

このアカウントに名前を付ける	複数のメールアカウントを登録した際、メールアカウントを区別するために名前を入力します。 省略した場合は、メールアドレスが設定されます。
あなたの名前	このメールアカウントでメールを送信する際、差出人欄に表示する名前を入力します。

8 [完了]

memo

◎IS NET／au.NETを使用する場合、送信メールサーバのポート番号を25番に設定してるとメールを送信できません。送信メールサーバの設定について詳しくは、ご利用のサービスプロバイダへお問い合わせください。

◎新着メール自動確認の設定によっては、通信の頻度が高くなり、使用時間が短くなります。

◎POP3サーバを利用してメールを受信する場合、ご利用のプロバイダによってはIS11Nに保存されたメールが消える場合があります。Gmail、au oneメールをメールで受信する場合は、IMAPサーバを利用してください。

メールアカウントの設定を変更する

1 設定を変更するメールアカウントの受信トレイを表示

「受信トレイを表示する」(▶P.118)をご参照ください。

2 [≡]→[アカウントの設定]

3

アカウント名	アカウント名を設定します。
名前	名前を設定します。 • このメールアカウントでメールを送信する際、差出人欄に表示されます。
署名	メール作成時に本文にあらかじめ入力される署名を設定します。
受信トレイの確認頻度	新着メールの自動確認を、何分ごとに行うかを設定します。 • 新着メールの自動確認を設定すると、擬似的にメールを自動受信できますが、従量制データ通信をご利用の場合、メールを確認するたびに料金がかかります。
優先アカウントにする	統合受信トレイからメールを新規作成した場合などに、優先して利用されるメールアカウントにするかどうかを設定します。
メール着信通知	新着のメールを受信したとき、ステータスバーに通知アイコンを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	新着のメールを受信したときの着信音を設定します。
バイブレーション	新着のメールを受信したとき、バイブレーションでお知らせするかどうかを設定します。
受信設定	受信サーバの設定をします。
送信設定	送信サーバの設定をします。

受信トレイを表示する

1 ホーム画面→ → [PCメール]

- 初めて起動したときはメールアカウントの登録画面が表示されます。詳しくは、「メールアカウントを登録する」(▶P.115)をご参照ください。

memo

◎ [≡] → [アカウント] と操作すると、アカウント一覧画面が表示されます。
アカウント一覧画面でメールアカウントをタップすると、タップしたメールアカウントの受信トレイが表示されます。
アカウント一覧画面で「統合受信トレイ」をタップすると、複数のメールアカウントを登録している場合は、すべてのメールアカウントで受信したメールが統合受信トレイに表示されます。

メールを送る

memo

◎ 複数のメールアカウントを登録している場合は、メールの送信に利用するメールアカウントの受信トレイを表示してから操作してください。(▶P.118「受信トレイを表示する」のmemo)
◎ 統合受信トレイが表示されている場合は、アカウントの設定で「優先アカウントにする」が有効なメールアカウントが送信に利用されます。(▶P.117「メールアカウントの設定を変更する」)

1 受信トレイ画面→ [≡] → [作成]

メール作成画面が表示されます。

2 「To」欄に相手のメールアドレスを入力

CcやBccを追加する場合は、[≡] → [Cc/Bccを追加] と操作します。

3 「件名」欄をタップ→件名を入力→ [次へ]

4 メッセージを入力

ファイルを添付する場合は、[≡] → [添付ファイルを追加] と操作し、ファイルを選択します。

5 [送信]

memo

◎ 送信したメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で「パソコンからの受信拒否」の設定をしているとメールが届きません。

メールを受け取る

1 メールを受信すると

メールの受信を完了すると、ステータスバーに が表示され、通知音が鳴ります。

2 ステータスバーを下向きにフリック/ドラッグ

通知パネルが表示されます。

3 [新着メール]

受信トレイ画面が表示されます。

4 読みたいメールをタップ

メールの内容が表示されます。

新着メールを問い合わせて受信する

「受信トレイの確認頻度」(▶P.117)を「自動確認しない」に設定している場合や、メールの受信に失敗した場合は、受信トレイを更新することでメールを受信することができます。

1 受信トレイ画面→[≡]→[更新]

2 読みたいメールをタップ

メールの内容が表示されます。

メールを確認する

1 受信トレイを表示

「受信トレイを表示する」(▶P.118)をご参照ください。

① **メール**
ロングタッチすると、返信したりメールを削除できます。

② **カラーバー**
色でメールアカウントを区別できます。何色がどのメールアカウントを示しているのかは、[≡]→[アカウント]と操作して、アカウント一覧画面を表示すると確認できます。

③ **チェック**
複数のメールにチェックを入れて、同じ操作をまとめて行うことができます。

④ **現在表示中のメールアカウント**

⑤ **スターアイコン**
タップすると、重要なメールの目印としてスターが付きます。

《受信トレイ画面》

2 読みたいメールをタップ

メールの内容が表示されます。

送信済みのメールや下書きのメールを確認する

1 受信トレイ画面→[≡]→[フォルダ]

2 [下書き]/[送信済みメール]→確認したいメールをタップ

メールをインポート/エクスポートする

1 受信トレイ画面やアカウント一覧画面などで[≡]→[インポート/エクスポート]

2

SDカードからインポート	microSDメモリカードに保存されているメールのvMessageファイルを読み込みます。
SDカードにエクスポート	IS11N本体に保存されているメールをvMessageファイルとしてmicroSDメモリカードに保存します。

Gmail™を利用する

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。IS11NからGmailの確認・送信などができます。

- Gmailの利用にはGoogle アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.37)をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、IS11Nの連絡先と同期します。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

Gmailを起動する

1 ホーム画面→ →[Gmail]

Gmailの受信トレイ画面が表示されます。
Gmailでは、最初のメールへの返信が1つのスレッドにまとめて表示されます。スレッドをタップすると、送受信したメールを確認できます。ただしメールの件名が変更された場合は、新しいスレッドになります。

《受信トレイ画面》

① **トレイ／ラベル名、未読メール件数**
② **スレッド**
③ **アカウント名**
表示している受信トレイのアカウント名を表示します。
④ **ラベル**
ラベルが設定されているスレッドに表示されます。
⑤ **添付ファイルアイコン**
ファイルが添付されているメールに表示されます。
⑥ **チェックボックス**
タップするとチェックが入り、メニューが表示されます。
⑦ **スターアイコン**
タップするとスター付きを設定／解除できます。
スター付きを設定すると、受信トレイ画面→[≡]→[ラベルを表示]→[スター付き]で設定したメールのみを表示することができます。

2 確認したいスレッドを選択

スレッドに含まれる未読メールが表示されます。
「×件の既読メッセージ」と表示されたときは、「×件の既読メッセージ」をタップすると既読メールの一部が表示され、既読メールの差出人の名前をタップすると、既読メールを確認できます。

memo

◎「アカウントと同期」(▶P.187)を利用して、サーバに保存されたGmailとIS11NのGmailを同期できます。

Gmailを送る

1 受信トレイ画面→ ☰ →[新規作成]

メール作成画面が表示されます。

2 「To」欄をタップ→宛先を入力

3 「件名」欄をタップ→件名を入力

4 「メッセージを作成」欄をタップ→本文を入力

5

◎ Gmailで送信したメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で「パソコンからの受信拒否」を設定していると、メールが届きません。

◎ 送信済みのメールを表示するには、受信トレイ画面→ ☰ →[ラベルを表示]→[送信済みメール]と操作してください。

◎ 操作5で をタップすると、メールは下書きとして保存されます。下書きのメールを表示するには、受信トレイ画面→ ☰ →[ラベルを表示]→[下書き]と操作してください。

Gmailを受け取る

1 Gmailを受信すると

Gmailを受信すると、ステータスバーに が表示され、通知音が鳴ります。

2 ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグ

通知パネルが表示されます。

3 メールの情報を選択

受信トレイ画面が表示されます。

4 読みたいメールをタップ

メールの内容が表示されます。

◎ 受信トレイ画面→ ☰ →[更新]と操作すると、Gmailのサーバと同期して、新着メールを受信できます。

Gmailを返信／転送する

1 返信したいメールに表示されている をタップ

2 [返信]／[全員に返信]／[転送]

スレッドをアーカイブする

スレッドをアーカイブ(保管)すると、受信トレイ画面に表示されなくなります。

1 受信トレイ画面→アーカイブしたいスレッドをタップ

2 [アーカイブ]

◎ 操作2の直後に受信トレイ画面に表示される「1件のスレッドをアーカイブしました。　取消」をタップすると、アーカイブを取り消すことができます。

◎ アーカイブしたスレッドは、受信トレイ画面→ ☰ →[ラベルを表示]→[すべてのメール]と操作すると表示できます。

スレッドを削除する

1 受信トレイ画面→削除したいスレッドをタップ

2 [削除]

memo

◎操作2の直後に受信トレイ画面に表示される「1件のスレッドを削除しました。 取消」をタップすると、削除を取り消すことができます。
◎スレッドに含まれる一部のメールを選択して削除することはできません。

Gmailを設定する

全般設定をする

1 受信トレイ画面→[≡]→[その他]→[設定]→[全般設定]

2

メールの操作	画面上部の「メールの操作」の表示を設定します。
検索履歴を消去	Gmailで実行した検索履歴を消去します。
[画像を表示]を解除	すべての送信者について画像を自動的に表示しない設定にします。

アカウントごとの設定をする

1 受信トレイ画面→[≡]→[その他]→[設定]

2 設定を変更したいアカウントをタップ

3

優先トレイ	優先トレイをデフォルトの受信トレイにするかどうかを設定します。 •「優先トレイ」は、WEB版のGmailで優先トレイを有効にした場合のみ設定画面に表示されます。 •「優先トレイ」を有効にすると、Gmailを起動したときに新着メールがある場合は、受信トレイの代わりに優先トレイが開きます。また、重要なスレッドに新着メールがあるときのみ通知を受けるようになります。
署名	送信メールに付加する署名を設定します。
操作の確認	操作の確認のダイアログを表示するかどうかを設定します。
全員に返信	返信する際、毎回「全員に返信」するかどうかを設定します。
自動表示	スレッドの削除またはアーカイブ後に表示する画面を選択します。
メッセージの文字サイズ	メールの内容を表示する際の文字サイズを設定します。
バッチ操作	チェックボックスを表示してスレッドを複数選択できるようにするかどうかを設定します。
受信トレイやラベルを同期	同期するラベルを選択します。
メール着信通知	メール受信時に通知するかどうかを設定します。
通知するラベル	メール着信通知の詳細を設定します。

インターネット

インターネットに接続する 124
データ通信サービスを利用する 124
ブラウザを利用する 125
サイトを表示する 125
ブックマーク／履歴を利用する 127
ブラウザを設定する 128

インターネットに接続する

IS11Nでは、次のいずれかの方法でインターネットに接続できます。

- パケット通信（IS NET、au.NET）（▶P.124「データ通信サービスを利用する」）
- Wi-Fi®（▶P.196「Wi-Fi®を利用する」）

◎IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額525円、税込）と別途通信料がかかります。（2011年11月現在）

データ通信サービスを利用する

IS11Nは、パケット通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスで、最大通信速度受信9.2Mbps／送信5.5Mbps（ご使用の環境によっては受信3.1Mbpsまたは2.4Mbps／送信1.8Mbpsまたは144Kbps）でのパケット通信によるインターネット接続を行うことができます。

「IS NET（アイエスネット）」や「au.NET（エーユードットネット）」のご利用により、IS11Nを手軽にインターネットに接続し、パケット通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- IS NETにお申し込みされていない場合は、au.NETでのご利用となります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うウィジェットやGoogle サービスなどのアプリケーションを使用すると、パケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。

https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

※初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ブラウザを利用する

サイトを表示する

1 ホーム画面→

お買い上げ時は、Android向けのau one ホームページが表示されます。また、ランチャーで「au one」をタップすると、常にAndroid向けのau one ホームページがブラウザで表示されます。

《ブラウザ画面》

memo

◎非常に大きなWEBページをブラウザで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

ブラウザ画面での基本操作

◎次の操作ができます。

- タップ:リンクやキーを選択･実行できます。
- スライド/フリック:画面をスクロールできます。
- ピンチアウト/ピンチイン:画面を拡大/縮小できます。
  (　をタップしても操作できます。)
- ダブルタップ:タップした位置をズームイン/ズームアウトできます。

※WEBページによっては操作できない場合があります。

URL表示欄を利用する

キーワードを入力してウェブサイトの情報を検索したり、URLを入力してサイトを表示したりできます。

1 ブラウザ画面でURL表示欄をタップ

2 URL表示欄にキーワード/URLを入力

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目をタップ/URL表示欄の →

ブラウザ画面のメニューを利用する

■ オプションメニューの場合

1 ブラウザ画面→ ☰

2

新しいウィンドウ		▶P.126「新しいウィンドウを開く」
ブックマーク		▶P.127「ブックマーク/履歴を利用する」
ウィンドウ		▶P.126「ウィンドウを切り替える」
再読み込み		表示中のWEBページを再読み込みします。
停止		WEBページの読み込みを中止します。
進む		⮌の操作でWEBページを表示している場合に、操作前に表示していたページに進みます。
その他	ホーム	ホームページを表示します。
	ブックマークを追加	▶P.127「ブックマークに登録する」
	ページ内検索	表示しているWEBページ内でテキストを検索します。

その他	テキストを選択してコピー	表示しているWEBページ内の文字列をコピーします。 ・コピーしたい文字列をドラッグして選択し、選択された文字列をタップするとコピーされます。
	ページ情報	表示しているWEBページの情報を表示します。
	ページを共有	表示しているWEBページのURLをBluetooth®機能やメール添付などで送信できます。
	ダウンロード一覧	▶P.127「ダウンロード一覧を表示する」
	設定	▶P.128「ブラウザを設定する」
	証明書一覧	セキュリティ証明書の一覧を表示します。

※表示している画面によっては、操作できない場合があります。

■コンテキストメニューの場合

1 ブラウザ画面でリンクをロングタッチ

2

開く	選択したリンク先を表示します。
新しいウィンドウで開く	選択したリンク先を新しいウィンドウで表示します。
リンクをブックマーク	選択したリンク先をブックマークに登録します。 ・登録時に名前や場所(URL)を編集できます。
リンクを保存	選択したリンク先をmicroSDメモリカードに保存します。
リンクを共有	選択したリンク先のURLをBluetooth®機能やメール添付などで送信できます。
URLをコピー	選択したリンク先のURLをコピーします。
画像を保存	選択した画像をmicroSDメモリカードに保存します。
画像を表示	選択した画像を表示します。
壁紙として設定	選択した画像を壁紙に設定します。 ・壁紙に設定した画像は保存はされないため、壁紙を別の画像に変更すると元に戻すことはできません。また、他の機能で画像を利用することもできません。
メールを送信	選択したメールアドレスにメールを送信します。
コピー	選択したメールアドレスや電話番号などの情報をコピーします。
発信...	選択した電話番号に電話をかけたり、Cメールを送信したりします。
連絡先を追加	選択した電話番号を連絡先に登録します。
地図	選択した位置情報の地図を表示します。

※表示している画面によっては、操作できない場合があります。

ウィンドウを利用する

■新しいウィンドウを開く

新しいウィンドウを開き、ホームページに設定したWEBページを表示します。

1 ブラウザ画面→ ☰ →[新しいウィンドウ]

■ウィンドウを切り替える

1 ブラウザ画面→ ☰ →[ウィンドウ]

開いているウィンドウの一覧画面が表示されます。

2 ウィンドウをタップ

× をタップすると、ウィンドウを閉じることができます。

ダウンロード一覧を表示する

1 ブラウザ画面→ ☰ →[その他]→[ダウンロード一覧]

ダウンロード一覧画面が表示されます。

2 データをタップ

データの種類に応じて、表示／再生されるなどします。

ダウンロードしたデータを削除する

1 ダウンロード一覧画面→削除したいデータのチェックボックスをタップしてチェックを入れる

2 [削除]

◎表示される項目や操作できる項目は、データにより異なります。
◎ダウンロード一覧画面→ ☰ →[サイズ順]／[時間順]と操作するとデータの表示方法を切り替えます。

ブックマーク／履歴を利用する

1 ブラウザ画面→ ☰ →[ブックマーク]

ブックマーク画面が表示されます。

① ブックマーク
ブックマークの一覧を表示します。

② 「ブックマーク」タブ
他の画面を表示中にタップすると、登録されているブックマークを表示します。

③ 「よく使用」タブ
よく使用画面が表示されます。
サイトの閲覧履歴を確認できます。

④ 「履歴」タブ
履歴画面が表示されます。
サイトの閲覧履歴を確認できます。

《ブックマーク画面》

2 ブックマーク／履歴をタップ

memo

◎閲覧履歴表示中に、★ をタップすると、選択した履歴をブックマークに登録／削除できます。

ブックマークに登録する

表示中のWEBページをブックマークに登録します。

1 ブラウザ画面→ ☰ →[ブックマーク]

2 [追加]

ブックマーク登録画面が表示されます。
リスト表示のときは、「現在のページをブックマーク」をタップすると、ブックマーク登録画面が表示されます。

3 [OK]

ブックマーク画面／履歴画面のメニューを利用する

■ オプションメニューの場合

1 ブックマーク画面／履歴画面→ ☰

2

最後に表示したページをブックマークする	▶P.127「ブックマークに登録する」
リスト表示／サムネイル表示	ブックマークの表示方法を切り替えます。
インポート	microSDメモリカードに保存されているvBookmarkファイルを読み込みます。
エクスポート	すべてのブックマークをvBookmarkファイルとしてmicroSDメモリカードに保存します。
履歴消去	ブラウザの閲覧履歴をすべて削除します。

※表示している画面によっては、操作できない場合があります。

■ コンテキストメニューの場合

1 ブックマーク画面／よく使用画面／履歴画面でブックマーク／履歴をロングタッチ

2

開く	選択したブックマーク／履歴のWEBページを表示します。
新しいウィンドウで開く	選択したブックマーク／履歴のWEBページを新しいウィンドウで表示します。
編集	選択したブックマークを編集します。
ブックマークを追加	選択した履歴をブックマークに登録します。 • 登録時に名前や場所（URL）を編集できます。
ブックマークから削除	選択した履歴をブックマークから削除します。
ショートカットを作成	選択したブックマークのショートカットを、ホーム画面に作成します。
リンクを共有	選択したブックマーク／履歴のWEBページのURLをBluetooth®機能やメール添付などで送信できます。
URLをコピー	選択したブックマーク／履歴のページのURLをコピーします。
削除	選択したブックマークを削除します。
履歴から消去	選択した履歴を削除します。
ホームページとして設定	ブラウザを起動したときや新規ウィンドウを開いたときに表示するWEBページに設定します。

※選択したブックマーク／履歴によっては、操作できない場合があります。

ブラウザを設定する

1 ブラウザ画面→ ☰ →[その他]→[設定]

ブラウザ設定画面が表示されます。

2

テキストサイズ	ブラウザ画面に表示される文字サイズを設定します。
デフォルトの倍率	ブラウザ画面を表示したときのWEBページの倍率を設定します。
ページを全体表示で開く	新しく開いたWEBページを全体表示するかどうかを設定します。
テキストエンコード	文字コードを変更します。
ポップアップブロック	ポップアップウィンドウの表示をブロックするかどうかを設定します。
画像の読み込み	WEBページの画像を表示するかどうかを設定します。
ページの自動調整	画面に合わせてWEBページの表示やサイズを自動調整するかどうかを設定します。

常に横向きに表示	WEBページを常に横表示するかどうかを設定します。
JavaScriptを有効にする	JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。
プラグインを有効にする	プラグインを有効にするかどうかを設定します。
バックグラウンドで開く	リンクを新しいウィンドウで開くとき、現在表示しているウィンドウのバックグラウンドで開くかどうかを設定します。
ホームページ設定	ブラウザを起動したときや、新しいウィンドウを開いたときに表示されるホームページを設定します。 **URLを入力→[OK]**
キャッシュを消去	サイトの閲覧時に保存したページデータ（キャッシュ）を削除します。
履歴消去	ブラウザの閲覧履歴をすべて削除します。
Cookieを受け入れる	サイトによるCookieの保存と読み取りを許可するかどうかを設定します。
Cookieをすべて消去	IS11Nに保存されているCookieをすべて削除します。
フォームデータを保存	サイトの閲覧中に入力したフォームデータを保存するかどうかを設定します。
フォームデータを消去	IS11Nに保存されているフォームデータをすべて削除します。
位置情報を有効にする	位置情報のアクセスを許可するかどうかを設定します。
位置情報をクリア	サイトからの位置情報アクセスをすべて削除します。
パスワードを保存	サイトの閲覧中に入力したユーザー名とパスワードを保存するかどうかを設定します。
パスワードを消去	IS11Nに保存されているサイトのユーザー名とパスワードをすべて削除します。
セキュリティ警告	サイトの安全性に問題があるときに警告を表示するかどうかを設定します。
検索エンジンの設定	検索エンジンを選択します。
ウェブサイト設定	▶P.130「ウェブサイト設定をする」
初期設定にリセット	ブラウザのすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。 • ブックマークや閲覧履歴、キャッシュなどのIS11Nに保存されたデータは削除されません。

◎ フィルタリング機能を利用して、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのWEBページを遮断できます。
（▶P.180「フィルタリング設定をする」）

ウェブサイト設定をする

各サイトごとに、位置情報アクセスやダウンロードしたデータの削除ができます。

1 **ブラウザ設定画面→[ウェブサイト設定]**
ウェブサイト設定画面が表示されます。

2 **サイトをタップ**

■ 位置情報アクセスを削除する場合

3 **[位置情報アクセスをクリア]**

4 **[アクセスをクリア]**
サイトからの位置情報アクセスを削除します。

■ ダウンロードしたデータを削除する場合

3 **[保存したデータを消去]**

4 **[すべて消去]**
ダウンロードしたデータを削除します。

memo

◎選択したサイトによっては、操作できない場合があります。

■ ウェブサイト設定を削除する

1 **ウェブサイト設定画面→ ☰ →[すべて消去]**

2 **[すべてのデータを削除]**

マルチメディア

カメラ／ビデオカメラを利用する........ 132
カメラ／ビデオカメラをご利用になる前に........ 132
カメラで撮影する........ 133
ビデオカメラで録画する........ 138
ギャラリーを利用する........ 141
画像や動画を表示／再生する........ 141
撮影データを自動再生する........ 142
ギャラリーのメニューを利用する........ 142
音楽を聴く........ 143
曲を再生する........ 144
プレイリストを利用する........ 146
LISMOを利用する........ 147
テレビを利用する........ 147
テレビでできること........ 147
テレビをご利用になる前に........ 148
TV用アンテナについて........ 148
ワンセグを見る........ 149
番組表を利用する........ 150
録画した番組を再生する........ 151
テレビリンクを利用する........ 151
ワンセグを設定する........ 152

カメラ／ビデオカメラを利用する

カメラ／ビデオカメラをご利用になる前に

- カメラ／ビデオカメラを利用する際は、microSDメモリカードを取り付けてください。microSDメモリカードを取り付けていない場合は、メッセージが表示され、撮影できません。
- microSDメモリカードの状態によっては、ビデオカメラで正常に録画できない場合や、データ再生時に音声の音飛びや映像のコマ落ちなどが発生し、正常に再生できない場合があります。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- IS11Nを暖かい場所に長時間置いていて撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 周波数に同期して点灯しているライトなどを撮影した場合、点滅または消灯した状態で撮影されてしまう場合がありますが、故障ではありません。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ビデオカメラでの録画中は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- ビデオカメラでの録画中は、本体を持ち替える際の音やキーを操作する際の音などが雑音として録音される場合があります。
- IS11Nで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。
- 次のような被写体の撮影ではピントが合いにくいため、「オートフォーカス」を「AF OFF」に設定して撮影することをおすすめします。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - IS11Nからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
  - IS11Nを右から左、あるいは左から右へと振りながら撮影するとき
- 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

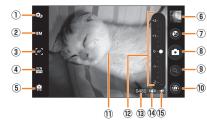
- マナーモードを設定している場合でも、カメラでの撮影時にシャッター音が鳴ります。ビデオカメラでの録画時も、録画開始時、終了時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ／ビデオカメラ起動時、カメラ／ビデオカメラ終了時、オートフォーカス使用時など、カメラ／ビデオカメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
- カメラ画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ビデオカメラでの撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。また、カメラ／ビデオカメラを使用中に本体が温かくなるとアプリが終了する場合があります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 被写体によっては、オートフォーカス動作中に、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた画像などになる可能性があります。
- 不安定な場所にIS11Nを置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどしてIS11Nが落下するおそれがあります。
- カメラ／ビデオカメラを切り替えたり、カメラ／ビデオカメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- カメラ起動後、撮影できる状態になると（シャッター）が表示されます。
- 電池残量が少ない場合や冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラ／ビデオカメラが使用できないことがあります。
- お客様がIS11Nのカメラ／ビデオカメラを利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

カメラで撮影する

IS11Nは有効画素数約808万画素（内側カメラは約32万画素）のCMOSカメラを搭載しており、最大8M（3,264×2,448ドット）で撮影できます。撮影したデータはmicroSDメモリカードに保存され、ギャラリー（▶P.141）などで閲覧できます。

カメラ画面の見かた

1 ホーム画面→ →［カメラ］

カメラ画面が表示されます。

《カメラ画面》

① **その他の設定アイコン：**
② **サイズアイコン：**
8M 8M　6M 6M　5M 5M
FULL HD フルHD　2M 2M　WVGA WVGA
VGA VGA
③ **オートフォーカスアイコン：**
AF ノーマルAF　顔検出AF
センターAF　AF OFF AF OFF

マルチメディア

④ **シーンアイコン:**
オート　人物　風景　夜景　逆光　人物＋風景
人物＋イルミ　料理　パーティー　ペット
スポーツ　ビーチ　スノー　シーンOFF
⑤ **撮影モードアイコン:**
標準撮影　クイックショット　ベストフォト
連写　タッチ撮影
⑥ **サムネイル**
- タップすると、ギャラリーが起動して直前に撮影したデータが表示されます。

⑦ **明るさ調整アイコン:**
- タップすると、明るさ調整バーが表示されます。

⑧ **シャッター:**
⑨ **ズームアイコン:**
- タップすると、ズームバーが表示されます。
- [◀] [▶]を押しても、ズームを調整できます。

⑩ **切替アイコン:**
⑪ **オートフォーカス枠**
⑫ **ズームバー／明るさ調整バー:** ／
- スライダーをドラッグすると、ズーム／明るさを調整できます。

⑬ **撮影可能枚数の目安**
⑭ **手ブレ軽減:** オート
⑮ **位置情報アイコン:** ON

アイコンの表示／非表示を設定するには
◎カメラ画面→[≡]→[アイコンを表示する]／[アイコンを非表示にする]と操作します。
グリッドの表示／非表示を設定するには
◎カメラ画面→[≡]→[グリッドを表示する]／[グリッドを非表示にする]と操作します。
外側カメラ／内側カメラを切り替えるには
◎カメラ画面→ →[外側カメラへ切替]／[内側カメラへ切替]と操作します。
ビデオカメラへ切り替えるには
◎カメラ画面→ →[ビデオカメラへ切替]と操作します。

撮影前の設定をする

◎カメラ画面上のアイコンをタップしてメニューやズームバー／明るさ調整バーを表示した場合は、そのアイコンをもう一度タップするか、画面の他の部分をタップすると非表示にすることができます。
◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。
◎内側カメラ使用時は、利用できない設定があります。

■撮影モードを設定する

1 カメラ画面→撮影モードアイコンをタップ

2

標準撮影	通常の撮影をします。
クイックショット	短い間隔ですばやく撮影できます。 • よりきれいに撮影したい場合は、「標準撮影」を利用してください。

マルチメディア

ベスト フォト	1度の撮影で複数の画像を撮影します。写りの良い3枚が表示され、選択して保存できます。 • 撮影後に保存確認画面が表示されます。 • 保存確認画面に表示された画像を左右にフリック／ドラッグするか、サムネイルをタップすると、画像を切り替えることができます。 • 保存・確認画面に表示された画像をタップすると、サムネイルとメニューの表示／非表示を切り替えられます。 • サムネイルのチェックボックスをタップすると、選択／解除できます。「保存」をタップすると、選択した画像がmicroSDメモリカードに保存されてカメラ画面に戻ります。 • 保存確認画面で「撮り直し」をタップすると、撮影した画像がすべて破棄されてカメラ画面に戻ります。 • 「ベストフォト」での撮影は「WVGA」サイズになります。
連写	連写の間隔と枚数を設定して連写します。 • サイズが「WVGA」「VGA」の場合のみ連写できます。 • 「連写」をタップすると、連写の間隔と枚数を設定する画面が表示されます。 • 間隔が「0.03秒」「0.1秒」の場合は、5～25枚撮影できます。 • 間隔が「0.5秒」「1.0秒」「2.0秒」の場合は、5～100枚撮影できます。
タッチ撮影	カメラ画面をタップするだけで、タップした位置にピントを合わせて撮影できます。

■ シーンを設定する

シーンを設定すると、最適なホワイトバランス、明るさなどの撮影条件が設定されます。

1 カメラ画面→シーンアイコンをタップ

2

オート	カメラが検出した撮影状況に合わせて、「人物」「風景」「料理」「桜」「雪」「ペット」「夕焼け」「花火」「紅葉」「夜景」「イルミネーション」「花」のうちの最適なシーンで撮影します。 • 被写体や撮影条件によっては、最適なシーンが選ばれない場合があります。
人物	人物の撮影に適しています。肌色がきれいに撮影できます。
風景	風景の撮影に適しています。輪郭を強調して彩度が高めになります。
夜景	夜景の撮影に適しています。 • シャッター速度が遅めになるため、手ブレにご注意ください。
逆光	被写体が暗くならないように撮影します。
人物＋風景	人物と風景を同時に撮影するのに適しています。
人物＋イルミ	暗い所で人物と風景を同時に撮影するのに適しています。
料理	料理の撮影に適しています。
パーティー	パーティー会場や飲食店など薄暗いところでの撮影に適しています。感度は高めになります。
ペット	ペットの毛の質感などが分かるように撮影します。
スポーツ	スポーツの撮影に適しています。 • 屋内では、明るさの調整を＋（プラス）にすると明るく撮影できます。
ビーチ	ビーチなどの日差しが強い時の撮影に適しています。海や空を鮮やかに撮影します。
スノー	雪景色での照り返しが強い時の撮影に適しています。
シーンOFF	シーンをOFFにします。

memo

◎シーンを切り替えると、シーンに最適なオートフォーカス設定に自動で切り替わります。
◎被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく撮影がされない場合があります。

■サイズを設定する

1 カメラ画面→サイズアイコンをタップ

2

8M	横3,264×縦2,448ドットで撮影します。 • A3サイズでのプリントに適したサイズです。
6M	横3,264×縦1,836ドットで撮影します。 • A3サイズでのプリントに適したサイズです。
5M	横2,592×縦1,944ドットで撮影します。 • A3サイズでのプリントに適したサイズです。
フルHD	横1,920×縦1,080ドットで撮影します。 • フルハイビジョンテレビで表示するのに適したサイズです。
2M	横1,600×縦1,200ドットで撮影します。 • 2L判サイズでのプリントに適したサイズです。
WVGA	横800×縦480ドットで撮影します。 • IS11Nのディスプレイと同じサイズで撮影できます。
VGA	横640×縦480ドットで撮影します。 • ブログにアップするのに適したサイズです。

■オートフォーカスを設定する

1 カメラ画面→オートフォーカスアイコンをタップ

2

ノーマルAF	カメラ画面をタップすると、タップした位置にオートフォーカス枠が移動します。オートフォーカス枠の位置にピントを合わせて撮影します。
顔検出AF	顔を認識してオートフォーカスします。人物の顔を検出し、顔にピントを合わせて撮影します。 • 画面の中に複数の顔を検出した場合は、比較的大きな顔を優先してピントを合わせます。優先したい顔をタップして変更することもできます。 • 顔を検出できなかった場合は、「ノーマルAF」と同様に操作して撮影できます。 • 次のような場合、人物の顔が検出されない場合があります。 ・画面に対する顔の大きさが、極端に大きい／小さい場合 ・頭髪／眼鏡／帽子などで、顔の一部が隠れてしまっている場合 ・顔に影がある場合 ・顔の向きが正面から上下／左右／斜め方向に傾いてしまっている場合 • 人物以外の物を間違って顔と認識してしまう場合があります。
センターAF	中央を測定してオートフォーカスします。
AF OFF	フォーカスを固定焦点にします。

■その他の設定をする

1 カメラ画面→その他の設定アイコンをタップ

2

ライト	撮影ライトを点灯させます。 • 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するもので、通常のカメラのフラッシュのような光量はありません。 • 撮影ライトを連続して使用した場合、電池パックのご利用可能時間は短くなります。

セルフタイマー	設定した秒数が経過した後、撮影します。 • 内側カメラと外側カメラを切り替えた場合や、ビデオカメラに切り替えた場合、カメラを終了した場合は、セルフタイマーが解除されます。 • セルフタイマーのカウントダウン中に ⊘ をタップすると、撮影を中止できます。
セルフタイマー設定	セルフタイマーの秒数(1秒〜15秒)を設定します。 • セルフタイマーを有効にしたときのみ「セルフタイマー設定」は表示されます。
位置情報付加	現在地の位置情報を撮影した画像に付加するかどうかを設定します。 • 位置情報を付加した画像をインターネットにアップロードした場合、撮影した位置が公開されることがありますのでご注意ください。 • 位置情報を付加する場合は、見晴らしの良い場所で撮影してください。環境によっては位置情報の精度が低くなったり、位置情報が付加されないことがあります。 • 無線ネットワークを使用する場合は電波が良好な場所でご利用ください。
ホワイトバランス	適切な設定を選択すると、被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にして色が調整されます。 • カメラの起動時は「オート」となります。
エフェクト	フルカラー／セピア／モノトーンの画像が撮影できます。
画質	画質を設定します。 • 「ファイン」に設定すると、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの撮影ができますが、撮影したデータの容量は大きくなります。
手ブレ軽減	手ブレ軽減機能を利用するかどうかを設定します。 • 手ブレ軽減機能で撮影すると、全体的に多少ざらついた感じがしたり、解像度が低いように感じる場合があります。 • 手ブレや被写体ブレが大きい場合には、手ブレ軽減機能で撮影しても効果がない場合があります。
ちらつき軽減	蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数を設定します。正しく設定すると、画面のちらつき(フリッカー)などを軽減することができます。
鏡像保存	内側カメラ使用時に鏡像のまま保存するかどうかを設定します。 • 外側カメラ使用時は、設定できません。

撮影する

1 カメラ画面で撮影前の設定を行う

2 ◉ をタップ

シャッター音が鳴り、撮影したデータが自動的にmicroSDメモリカードに保存されます。

サムネイルをタップすると、ギャラリーが起動して撮影したデータを確認できます。

memo

オートフォーカスロックについて

◎ ◉ をタッチしたままにすると、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。ピントが合ってフォーカスがロックされると、オートフォーカス枠が緑色に変化してロック音が鳴ります。指を離すと撮影されます。

◎「オートフォーカス」(▶P.136)が「AF OFF」に設定されている場合は、フォーカスロックできません。

天地情報の付加について

◎撮影時に上側になっている側が、保存したデータを表示するときも上側に表示されます。

※「サイズを設定する」（▶P.136）の表の通りの縦横のサイズで保存されますが、天地情報が付加されるため、撮影時に上側になっている側が表示するときも上側に表示されます。

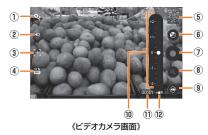
ビデオカメラで録画する

最大で横1,280×縦720ドットのHDムービーを録画できます。録画したデータはmicroSDメモリカードに保存され、ギャラリー（▶P.141）などから再生できます。

ビデオカメラ画面の見かた

1 ホーム画面→ →［ビデオカメラ］

ビデオカメラ画面が表示されます。

《ビデオカメラ画面》

① **その他の設定アイコン：**

② **サイズアイコン：**

HD HD　VGA VGA　QVGA QVGA

③ **オートフォーカスアイコン：**

センターAF　AF OFF

④ **シーンアイコン：**

人物　風景　逆光　料理　ビーチ　スノー

シーンOFF

⑤ **サムネイル**

- タップすると、ギャラリーが起動して直前に録画したデータが表示されます。

⑥ **明るさ調整アイコン：**

- タップすると、明るさ調整バーが表示されます。

⑦ **録画開始／終了ボタン：** 録画開始　録画終了

⑧ **ズームアイコン：**

- タップすると、ズームバーが表示されます。
- ［◀］［▶］を押しても、ズームを調整できます。

⑨ **切替アイコン：**

⑩ **ズームバー／明るさ調整バー：** ／

- スライダーをドラッグすると、ズーム／明るさを調整できます。

⑪ **保存可能時間の目安**

⑫ **手ブレ補正：** オート

memo

アイコンの表示／非表示を設定するには

◎ビデオカメラ画面→［≡］→［アイコンを表示する］／［アイコンを非表示にする］と操作します。

グリッドの表示／非表示を設定するには

◎ビデオカメラ画面→［≡］→［グリッドを表示する］／［グリッドを非表示にする］と操作します。

外側カメラ／内側カメラを切り替えるには

◎ビデオカメラ画面→ →［外側カメラへ切替］／［内側カメラへ切替］と操作します。

カメラへ切り替えるには

◎ビデオカメラ画面→ →［カメラへ切替］と操作します。

録画前の設定をする

memo

◎ビデオカメラ画面上のアイコンをタップしてメニューやズームバー／明るさ調整バーを表示した場合は、そのアイコンをもう一度タップするか、画面の他の部分をタップすると非表示にすることができます。
◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。
◎内側カメラ使用時は、利用できない設定があります。

■シーンを設定する

シーンを設定すると、最適なホワイトバランス、明るさなどの録画条件が設定されます。

1 ビデオカメラ画面→シーンアイコンをタップ

2

人物	人物の録画に適しています。肌色がきれいに録画できます。
風景	風景の録画に適しています。輪郭を強調して彩度が高めになります。
逆光	被写体が暗くならないように録画します。
料理	料理の録画に適しています。
ビーチ	ビーチなどの日差しが強い時の録画に適しています。海や空を鮮やかに撮影します。
スノー	雪景色での照り返しが強い時の録画に適しています。
シーンOFF	シーンをOFFにします。

memo

◎「シーンOFF」以外に設定すると、録画を終了した後、データの保存に時間がかかることがあります。
◎被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく録画がされない場合があります。

■サイズを設定する

1 ビデオカメラ画面→サイズアイコンをタップ

2

HD	横1,280×縦720ドットのHDムービーを録画します。
VGA	横640×縦480ドットで録画します。 ・「QVGA」より高画質です。
QVGA	横320×縦240ドットで録画します。 ・長時間録画に向きます。

■オートフォーカスを設定する

1 ビデオカメラ画面→オートフォーカスアイコンをタップ

2

センターAF	常に中央にピントを合わせながら録画します。
AF OFF	フォーカスを固定焦点にします。

その他の設定をする

1 ビデオカメラ画面→その他の設定アイコンをタップ

2

ライト	撮影ライトを点灯させます。 ・撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するもので、十分な効果が得られない場合があります。 ・撮影ライトを連続して使用した場合、電池パックのご利用可能時間は短くなります。
セルフタイマー	設定した秒数が経過した後、録画を開始します。 ・内側カメラと外側カメラを切り替えた場合や、カメラに切り替えた場合、ビデオカメラを終了した場合は、セルフタイマーが解除されます。 ・セルフタイマーのカウントダウン中に をタップすると、録画を中止できます。
セルフタイマー設定	セルフタイマーの秒数（1秒〜15秒）を設定します。 ・セルフタイマーを有効にしたときのみ「セルフタイマー設定」は表示されます。
ホワイトバランス	適切な設定を選択すると、被写体を自然な色合いで録画できるように、白を基準にして色が調整されます。 ・ビデオカメラの起動時は「オート」となります。
エフェクト	フルカラー／セピア／モノトーンで録画できます。
画質	画質を設定します。 ・「最高品質」「高品質」に設定すると、精細な画質で録画できますが、録画したデータの容量は大きくなります。 ・「標準」に設定すると、画質は低下しますが、録画したデータの容量は小さくなります。
手ブレ補正	手ブレ補正機能を利用するかどうかを設定します。 ・手ブレ補正機能で録画すると、全体的に多少ざらついた感じがしたり、解像度が低いように感じる場合があります。 ・手ブレや被写体ブレが大きい場合には、手ブレ補正機能で撮影しても効果がない場合があります。
ちらつき軽減	蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数を設定します。正しく設定することで、画面のちらつき（フリッカー）などを軽減することができます。

録画する

1 ビデオカメラ画面で録画前の設定を行う

2 ● をタップ

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。

3 ■／保存可能時間経過

録画終了音が鳴り、録画したデータが自動的にmicroSDメモリカードに保存されます。

ビデオカメラ画面の右上のサムネイルをタップすると、ギャラリーが起動して録画したデータを再生できます。

memo

◎着信やアラームなどにより録画が中断された場合は、中断前までのデータがmicroSDメモリカードに保存されます。

◎「録画サイズ」を「HD」に設定していると、消費電力が大きいため、電池パックのご利用可能時間が短くなります。

ギャラリーを利用する

ギャラリーではmicroSDメモリカードに保存した画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。

画像や動画を表示／再生する

1 ホーム画面→ ◉ →[ギャラリー]

アルバム選択画面が表示されます。

「カメラ撮影」アルバムをタップすると、IS11Nで撮影した画像／動画が表示されます。

「すべての静止画」アルバムをタップすると、microSDメモリカードに保存されているすべての画像が表示されます。

「すべての動画」アルバムをタップすると、microSDメモリカードに保存されているすべての動画が表示されます。

📷 をタップするとカメラが起動します。

《アルバム選択画面》

2 アルバムをタップ

サムネイル表示画面が表示されます。

🖼 をタップすると、アルバム選択画面に戻ります。

⬭ をタップすると、画像の日付表示／サムネイル表示を切り替えることができます。

◀ ▶ を左右にスライドすると、サムネイルがスライドします。

《サムネイル表示画面》

3 表示する画像／動画をタップ

画像をタップした場合は、画像1件表示画面が表示されます。

動画をタップした場合は、データの種別に応じたアプリケーションが起動し、データが表示／再生されます。

表示／再生するアプリケーションが複数存在する場合は、データをタップするとアプリケーション選択画面が表示されます。アプリケーションをタップするとデータが表示／再生されます。

⮌ を押すと、サムネイル表示画面に戻ります。

《画像1件表示画面》

■画像1件表示画面の操作

:アルバム選択画面に戻る

／ :サムネイル表示画面に戻る

:件数表示／ファイル名表示を切り替え

:カメラを起動

画像を左右にフリック／スライド：前の画像／次の画像に切り替え

画像をダブルタップ、ピンチアウト／ピンチイン：拡大／縮小
（ ／ をタップしても操作できます。）

画像を上下左右にスライド：上下左右に移動（画像を拡大しているとき）

画像をタップ：アイコン、「スライドショー」「メニュー」の表示／非表示を切り替え

memo

◎撮影したデータがギャラリーに表示されない場合は、ギャラリーを再起動してください。

撮影データを自動再生する

撮影データをスライドショーで再生できます。

1 画像1件表示画面→［スライドショー］

選択した画像から順に、アルバム内の画像のスライドショーが再生されます。
再生中に画面をタップすると、スライドショーが停止します。

memo

◎スライドショー再生中、次の画像が表示されるまでに時間がかかることがあります。

ギャラリーのメニューを利用する

アルバム選択画面のメニューを利用する

1 アルバム選択画面でアルバムをロングタッチ

複数のアルバムを選択できます。追加するアルバムをタップしてください。選択しているアルバムをタップすると、選択が解除されます。
「全件選択」をタップするとすべてのアルバムを選択します。「全件解除」をタップすると選択しているアルバムをすべて解除します。

2

共有	選択したデータをBluetooth®機能やメール添付などで送信したり、Picasa™などにアップロードできます。 ・著作権保護されたデータは、「共有」できません。	
削除	選択したアルバムを削除します。	
その他	詳細情報	選択したアルバムにある画像／動画の詳細情報を表示します。

※選択しているアルバムによって表示される項目は異なります。

サムネイル表示画面のメニューを利用する

1 サムネイル表示画面で画像／動画をロングタッチ

複数の画像／動画を選択できます。追加する画像／動画をタップしてください。選択している画像／動画をタップすると、選択が解除されます。
「全件選択」をタップするとすべての画像／動画を選択します。「全件解除」をタップすると選択している画像／動画をすべて解除します。

2

共有	選択したデータをBluetooth®機能やメール添付などで送信したり、Picasaなどにアップロードできます。 ・著作権保護されたデータは、「共有」できません。	
削除	選択した画像／動画を削除します。	
その他	詳細情報	選択した画像／動画の詳細情報を表示します。

その他	位置情報編集	選択した画像に位置情報を付加したり、付加されている位置情報を更新したり、削除できます。
	地図に表示	位置情報が付加されている画像を地図上に表示します。
	登録	選択した画像を壁紙や連絡先のアイコンに登録します。
	トリミング	選択した画像をトリミングします。
	左に回転	画像を左に回転します。
	右に回転	画像を右に回転します。

※選択しているデータによって表示される項目は異なります。

画像1件表示画面のメニューを利用する

1 **画像1件表示画面→［≡］**

2

共有		表示中のデータをBluetooth®機能やメール添付などで送信したり、Picasaなどにアップロードできます。 ・著作権保護されたデータは、「共有」できません。
削除		表示中の画像を削除します。
その他	詳細情報	表示中の画像の詳細情報を表示します。
	位置情報編集	表示中の画像に位置情報を付加したり、付加されている位置情報を更新したり、削除できます。
	地図に表示	位置情報が付加されている画像を地図上に表示します。
	登録	表示中の画像を壁紙や連絡先のアイコンに登録します。
	トリミング	表示中の画像をトリミングします。
	左に回転	画像を左に回転します。
	右に回転	画像を右に回転します。

※選択しているデータによって表示される項目は異なります。

音楽を聴く

microSDメモリカードに保存された音楽ファイルを再生できます。

memo

◎パソコンからmicroSDメモリカードへ音楽ファイルを転送する方法については、「パソコンと接続する」(▶P.174)をご参照ください。
音楽ファイルをmicroSDメモリカードに保存する際は、保存する場所に制限はありませんが、アルバムごとに曲を表示するために、アルバムごとにフォルダを作成して保存することをおすすめします。

■再生可能なファイル形式

ファイル形式／コーデック
AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+)(3gp, mp4, m4a)、AMR-NB、AMR-WB(3gp)、MP3(mp3)、MIDI(mid, xmf, mxmf, imy, rtttl, rtx, ota)、Ogg Vorbis(ogg)、PCM/WAVE(wav)、WMA(wma, asf)

※対応するファイル形式であっても、ファイルによっては再生できない場合があります。

曲を再生する

1 ホーム画面→ ⊞ →［音楽］

音楽画面が表示されます。

① **「アーティスト」タブ**
アーティスト名の一覧を表示します。アーティスト名をタップすると、アーティストのアルバム名の一覧が表示されます。

② **「アルバム」タブ**
アルバム名の一覧を表示します。アルバム名をタップすると、アルバムに含まれる曲名の一覧が表示されます。

③ **「曲」タブ**
曲名の一覧を表示します。曲名をタップすると、再生します。

④ **「プレイリスト」タブ**
プレイリストの一覧を表示します。

⑤ **アーティスト／アルバム／曲名／プレイリスト一覧**
アーティスト／アルバム／曲名／プレイリストの一覧を表示します。

⑥ **現在の曲**
現在再生中／一時停止中の曲名を表示します。タップすると、再生画面が表示されます。

《音楽画面》

2 ［曲］

「曲」タブに曲名の一覧が表示されます。

3 再生したい曲をタップ

再生画面が表示されます。

① **プレイリストボタン**
現在のプレイリストを表示します。

② **シャッフルボタン**
シャッフル再生のON／OFFを切り替えます。

③ **リピートボタン**
全曲繰り返し再生／現在の曲の繰り返し再生／繰り返し再生OFFに切り替えます。

④ **巻き戻しボタン**
再生中の曲の先頭から再生します。ダブルタップすると、前の曲の先頭から再生します。ロングタッチすると、再生中の曲を巻き戻します。

⑤ **再生／一時停止ボタン**
再生／一時停止します。

⑥ **早送りボタン**
次の曲の先頭から再生します。ロングタッチすると、再生中の曲を早送りします。

⑦ **シークバー**
スライダーをドラッグすると、再生中の曲を任意の場所から再生します。タップすると、タップした場所から再生します。

《再生画面》

memo

◎ 音楽画面の「曲」タブで →［すべて再生］と操作すると、「曲」タブの一覧に表示されている順番で音楽ファイルをすべて再生できます。

シャッフル再生する

「パーティシャッフル」では、OFFにするまでシャッフル再生を続けます。
「すべてシャッフル」では、microSDメモリカードに保存された音楽ファイルを1回ずつランダムに再生します。

1 **音楽画面→[≡]→[パーティシャッフル]／[すべてシャッフル]**

memo

◎「パーティシャッフル」を終了するには、音楽画面→[≡]→[パーティシャッフルOFF]と操作してください。
◎音楽画面の「プレイリスト」タブでは、「すべてシャッフル」は選択できません。

アーティスト／アルバム／曲名のコンテキストメニューを利用する

1 **アーティスト／アルバム／曲名をロングタッチ**

2

再生	曲を再生します。 • アーティスト／アルバムをロングタッチした場合は、アーティスト／アルバムに含まれる曲を順番に再生します。
プレイリストに追加	▶P.146「プレイリストを作成する」 • アーティスト／アルバムをロングタッチした場合は、アーティスト／アルバムに含まれる曲をすべてプレイリストに登録します。
プレイリストから削除	プレイリストから曲を削除します。
着信音に設定	曲を着信音に設定します。
削除	曲をmicroSDメモリカードから削除します。 • アーティスト／アルバムをロングタッチした場合は、アーティスト／アルバムに含まれる曲をすべて削除します。
詳細情報	曲の詳細情報を表示します。
検索	曲に関する情報を検索します。

※選択できる項目は画面により異なります。

再生画面のメニューを利用する

1 **再生画面→[≡]**

2

ライブラリ	音楽画面に戻ります。
パーティシャッフル／パーティシャッフルOFF	▶P.145「シャッフル再生する」
プレイリストに追加	▶P.146「プレイリストを作成する」
着信音に設定	曲を着信音に設定します。
削除	曲をmicroSDメモリカードから削除します。

プレイリストを利用する

プレイリストを利用すると、好みの曲をまとめて再生できます。

プレイリストを作成する

1 曲名をロングタッチ→[プレイリストに追加]

2 追加先のプレイリストをタップ

「新規」をタップした場合は、新規のプレイリストを作成して、曲を登録できます。

プレイリストを再生する

1 音楽画面→[プレイリスト]

「プレイリスト」タブにプレイリストの一覧が表示されます。

2 プレイリストをロングタッチ→[再生]

プレイリストの曲を並べ替える

1 「プレイリスト」タブでプレイリストをタップ

プレイリストに登録されている曲名の一覧が表示されます。

2 曲名の先頭の ▦ を上下にドラッグ

プレイリストのコンテキストメニューを利用する

1 「プレイリスト」タブでプレイリストをロングタッチ

2

再生	プレイリストを再生します。
削除	プレイリストを削除します。
名前を変更	プレイリストの名前を変更します。

LISMOを利用する

LISMO Playerを利用してmicroSDメモリカードに保存した音楽を再生します。

1 ホーム画面→ [アイコン] →[LISMO Player]

初回起動時は、サービス利用についての設定画面が表示されますので「ON」に設定してください。設定はアプリ起動後のメニューで変更が可能です。

2

全曲	保存されている曲すべてを表示します。
アーティスト	アーティスト名ごとに表示します。 アーティスト名を選択すると選択したアーティストのアルバム/曲のみを一覧表示します。
アルバム	アルバムごとに表示します。 アルバムを選択すると選択したアルバム内の曲を一覧画面で表示します。
プレイリスト	再生した曲を項目ごとに分けて表示します。 保存している曲からお好みの曲を選択して、プレイリストを作成することもできます。

3 再生したい楽曲をタップ

再生画面が表示され、曲が再生されます。

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDなどの曲を転送できます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。
◎楽曲情報を持っていない曲が見つかった場合は、音楽認識サービスを利用して楽曲情報を自動的に取得します。
◎通信できない場合は、楽曲情報は取得できません。また、曲によっては楽曲情報が取得できない場合があります。

テレビを利用する

IS11Nでは、地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」を楽しむことができます。

テレビでできること

■ワンセグを見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■データ放送を見る

放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組表を見る

テレビ番組表を取得して見ることができます。また、テレビ番組表から番組を視聴予約・録画予約することもできます。

■テレビ番組を録画・再生する

視聴中のテレビ番組や、録画予約した番組を録画できます。録画番組は、録画ファイル一覧画面（▶P.151）から再生できます。

テレビをご利用になる前に

■テレビ利用時のご注意

- テレビの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビは日本国内の地上デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS･110度CSデジタル放送を見ることはできません。
- テレビ起動中は、IS11N本体が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はテレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人デジタル放送推進協会
http://www.dpa.or.jp/

■連続視聴可能時間について

イヤホンでの視聴時	約6時間40分
スピーカーでの視聴時	約6時間30分

※使用条件によって連続視聴可能時間は変わります。

TV用アンテナについて

ワンセグを視聴･録画する際は、電波を十分に受信できるようにTV用アンテナを伸ばし、受信感度の良い方向に向けてご使用ください。
アンテナの先端を引き出し、まっすぐに最後までしっかりと伸ばしてください。

memo

◎ TV用アンテナに無理な力を加えないでください。また、TV用アンテナを伸ばした状態でアンテナを本体や電池パックカバーに触れるまで曲げないでください。破損のおそれがあります。
◎ TV用アンテナは確実に伸ばしてご使用ください。最後まで伸ばさないと、性能を十分に発揮できない場合があります。
◎ TV用アンテナを収納するときは正しい方向で収納してください。無理に収納すると破損のおそれがあります。
◎ TV用アンテナの先端部分の取り扱いには十分ご注意ください。傷害などの原因となるおそれがあります。特にTV用アンテナを伸ばした状態で、小さなお子様の手の届く場所に置かないようお願いします。
◎ TV用アンテナはワンセグの視聴・録画時のみアンテナの役割をします。
◎ TV用アンテナを手でおおわないでください。また、TV用アンテナに金属製のストラップなどが触れないようにしてください。電波を十分に受信できなくなります。

■ 電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- TV用アンテナの向きを変えたり、場所を移動することで受信状態が良くなることがあります。
- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

ワンセグを見る

1 ホーム画面→ ⊕ →[テレビ]

テレビ画面が表示されます。
初めてテレビを起動したときは、視聴エリアを選択する必要があります。

テレビ視聴画面の見かた

縦画面表示では、データ放送が表示されます。横画面表示では、テレビ映像が全画面に表示されます。

① **テレビ映像エリア**
- 左右にフリック／スライドすると、チャンネルが切り替わります。
- ロングタッチすると、チャンネル一覧が表示されます。

② **データ放送エリア**
- データ放送エリアをタップすると、操作・番組情報エリアにデータ放送を操作するためのボタンが表示されます。テレビ映像エリアをタップすると、操作・番組情報エリアは元に戻ります。
- データ放送エリアの表示項目をタップすると、選択できる場合があります。

③ **操作・番組情報エリア**

- 縦画面表示では、テレビ映像エリアをタップすると、番組情報の表示／非表示を切り替えられます。
- 横画面表示では、テレビ映像エリアをタップすると、操作・番組情報エリアの表示／非表示を切り替えられます。

視聴エリアを設定する

1 テレビ画面→［≡］→［設定］→［エリア切替］

エリア切替画面が表示されます。
登録済みのエリアをタップすると、タップしたエリアに切り替えてワンセグを視聴できます。

2 エリアをロングタッチ→［エリア情報設定］

3 エリアの地方、都道府県、地域をタップ

チャンネルをスキャンし、チャンネル情報を登録します。

番組表を利用する

テレビ番組の閲覧や、番組検索ができます。番組表からワンセグの視聴予約や録画予約もできます。

1 テレビ画面→［≡］→［番組表］

番組表画面が表示されます。
初めて番組表を表示したときは、地域を選択する必要があります。

memo

◎番組表の地域を変更するには、番組表画面で［≡］→［地域設定］と操作し、地域をタップします。

視聴する番組を選ぶ

1 番組表画面で番組をタップ→［ワンセグ起動］

テレビ画面が表示され、選択した番組のチャンネルに切り替わります。

視聴予約／録画予約をする

ワンセグの視聴予約や録画予約ができます。設定した日時になると、アラームで番組や録画の開始をお知らせします。

1 番組表画面で番組をタップ→［ワンセグ視聴予約］／［ワンセグ録画予約］

予約設定が表示され、項目をタップすると変更することもできます。

2 ［保存］→［はい］

memo

◎予約をした時刻にIS11Nの電源が切れている場合、予約は実行されません。
◎テレビ画面で［≡］→［録画/視聴予約］と操作すると、視聴予約／録画予約の一覧が表示されます。予約の編集や削除や、予約をお知らせするアラームの設定の変更などができます。

録画した番組を再生する

1 テレビ画面→[☰]→[録画番組の再生]

録画ファイル一覧画面が表示されます。

2 番組をタップ

番組が再生されます。

■ 番組再生時の操作について

縦画面表示では、テレビ映像エリアをタップすると、番組情報の表示／非表示を切り替えられます。

横表示画面では、テレビ映像エリアをタップすると、操作･番組情報エリアの表示／非表示を切り替えられます。

① **番組情報**

② **シークバー**

　スライダーをドラッグすると、任意の場所から番組を再生します。

　タップすると、タップした場所から再生します。

③ **再生経過時間**

④ **録画時間**

⑤ **一定量巻き戻し**

⑥ **巻き戻し開始**

　タップするたびに巻き戻しの速度が変わります。

　一時停止中は ◀‖ が表示され、タップするとコマ戻しします。

⑦ **一時停止**

　一時停止中／早送り中／巻き戻し中は ▶ が表示され、タップすると再生を再開します。

⑧ **早送り開始**

　タップするたびに早送りの速度が変わります。

　一時停止中は ‖▶ が表示され、タップするとコマ送りします。

⑨ **一定量早送り**

memo

◎録画した番組を削除するには、録画ファイル一覧画面で番組をロングタッチ→[削除]→[1件削除]／[全件削除]→[はい]と操作します。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示されます。テレビリンクを登録しておくと、後で関連サイトにアクセスできます。

1 テレビ画面→[☰]→[テレビリンク]

2 テレビリンクをタップ→[はい]

memo

◎テレビリンクを登録するには、テレビ画面のデータ放送エリアでテレビリンク可能な項目をタップします。

◎テレビリンクを削除するには、テレビリンク一覧画面でテレビリンクをロングタッチ→[削除]→[1件削除]／[全件削除]→[はい]と操作します。

ワンセグを設定する

1 **テレビ画面→ ☰ →[設定]**

2

データ放送設定	通信確認	テレビで通信を行う際に確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
	位置情報の利用	テレビで位置情報を利用するかどうかを設定します。
	端末情報の利用	テレビで端末情報を利用するかどうかを設定します。
	放送局メモリ削除	放送局メモリを削除します。
オフタイマー		テレビを自動的に終了するまでの時間を設定します。
字幕／音声		字幕を表示するかどうかや、字幕の言語を選択します。また、主音声／副音声の切り替えを行います。
エリア切替		▶P.150「視聴エリアを設定する」
製品情報		製品情報を表示します。

アプリケーション

Google マップ™を利用する.. 154
Google Latitude™を利用する.. 154
Google トーク™を利用する... 155
Google プレイス™を利用する.. 156
Google マップ ナビ™を利用する... 156
YouTube™を利用する.. 157
au one Friends Noteを利用する.. 157
Facebookを利用する.. 158
Skype™ | auを利用する.. 158
MEDIAS BEAUTYを利用する 158
Daysを利用する... 159
Topicsを利用する.. 159
Quickofficeを利用する.. 159
au災害対策アプリを利用する 160
安心セキュリティパックを利用する 161
auお客さまサポートアプリを利用する... 163
Android マーケット™を利用する... 163
au one Marketを利用する 164
アプリケーションの設定をする 165

Google マップ™を利用する

Googleが提供するオンラインサービス「Google マップ」を利用し、地図を表示して現在地を確認したり、目的地までの経路を検索したりできます。また、航空写真や渋滞状況（データ提供エリアのみ）を地図に重ねて表示できます。

- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、Google マップ画面→ ≡ →［その他］→［ヘルプ］と操作してGoogle マップのヘルプをご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 ホーム画面→ →［マップ］

Google マップ画面が表示されます。
マップの新機能画面が表示された場合は、「OK」をタップするとGoogle マップ画面が表示されます。
現在地をすばやく検出するために、推奨される機能を有効にするかどうかの確認画面が表示される場合があります。「設定」または「スキップ」をタップしてください。「設定」をタップすると、各機能の設定画面が表示されます。

位置情報を有効にする

Google マップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめ位置情報を利用できるように設定する必要があります。

■無線ネットワークを使用するには

Wi-Fi®またはモバイルネットワークを利用して位置情報を取得できます。

1 ホーム画面→ →［設定］→［現在地情報とセキュリティ］→［無線ネットワークを使用］→［同意する］

■GPS機能を使用するには

より高精度な位置情報を取得することができます。

1 ホーム画面→ →［設定］→［現在地情報とセキュリティ］→［GPS機能を使用］→［同意する］

memo

◎電池の消費を節約する場合は、無効に設定してください。
◎電波が良好な場所でご利用ください。

Google Latitude™を利用する

Googleが提供するオンラインサービス「Google マップ」を利用し、友人と位置を確認しあったり、メールを送信したりできます。また、友人の位置までの移動経路を検索したりすることもできます。

- Google Latitudeの利用にはGoogle アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」（▶P.37）をご参照ください。
- 位置情報を共有するには、Latitudeに参加して位置情報を共有する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 ホーム画面→ →［Latitude］

Latitude画面が表示されます。
現在地の共有を許可するかどうかのリクエスト通知があった場合は、通知をタップして共有リクエスト画面を表示させ、「受け入れて自分の現在地も教える」「受け入れるが自分の所在地は教えない」「承認しない」「拒否」※のいずれかをタップします。
※「拒否」は2度目の通知以降表示されます。
以降、Latitude起動時にGoogle マップ画面が表示された場合は、≡ →［Latitude］と操作するとLatitude画面を表示することができます。

Google トーク™を利用する

Googleが提供するオンラインサービス「Google トーク」を利用して、メンバーに追加した相手とチャットをすることができます。

- Google トークの利用にはGoogle アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.37)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 ホーム画面→ ⦙⦙⦙ →[トーク]

トーク画面が表示されます。

① **画像**
相手の画像をタップすると、登録内容によってアプリケーションのアイコンが表示されます。アイコンをタップすると、対応したアプリケーションが起動します。

② **自分のステータス**

③ **チャットの相手**

④ **ステータスアイコン**

⑤ **モバイルインジケーター**
Android 搭載端末からログインしている場合に表示されます。

《トーク画面》

memo

◎「バックグラウンドデータ」(▶P.187)を有効にするかどうか確認する画面が表示された場合は、「有効にする」をタップしてアカウントと同期の設定画面を表示し、「バックグラウンドデータ」を有効にして ↩ を押してください。

友だちを追加する

Google アカウントを持っている相手の方を追加できます。

1 トーク画面→ ≡ →[友だちを追加]

2 追加するメンバーのGoogle アカウントを入力→[招待状を送信]

招待状を表示・承認する

招待状を受信すると、ステータスバーに通知アイコンが表示され、トーク画面に招待状が届いた旨のメッセージが表示されます。

1 トーク画面→招待状のメッセージをタップ

2 [承諾]／[キャンセル]／[ブロック]

「ブロック」をタップすると、招待状を送信した相手をブロックします。

memo

◎ブロックを解除するには、トーク画面→ ≡ →[その他]→[ブロック中]→メンバーをタップ→[OK]と操作してください。

チャットを開始する

1 トーク画面→チャットするメンバーをタップ

チャット画面が表示されます。

2 メッセージ入力欄をタップ→メッセージを入力→[送信]

memo

◎チャットを終了するには、チャット画面→[≡]→[チャット終了]と操作してください。
◎ログアウトしてGoogle トークを終了するには、トーク画面→[≡]→[ログアウト]と操作してください。

Google プレイス™を利用する

Googleが提供する「Google プレイス」を利用して、現在地周辺の施設を、レストランや観光スポット、ガソリンスタンド、ATMなどのジャンルから選び検索することができます。またキーワードを入力して検索することもできます。

- Google プレイスを利用するには、あらかじめ位置情報を有効にする必要があります。位置情報の設定方法については、「位置情報を有効にする」(▶P.154)をご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 ホーム画面→ →[プレイス]

検索画面が表示されます。

2 ジャンルをタップ

検索結果一覧画面が表示されます。

3 検索候補をタップ

詳細画面が表示されます。

◎検索結果一覧画面→[≡]→[地図を表示]と操作すると検索結果一覧を地図で表示します。
◎検索画面で をタップすると、現在地を表示します。

Google マップ ナビ™を利用する

Googleが提供する「Google マップ」を利用して、現在地から目的地までのルートを検索し、ナビゲーションします。

- Google マップ ナビを利用するには、あらかじめGPS機能を有効にする必要があります。GPS機能の設定方法については、「位置情報を有効にする」(▶P.154)をご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 ホーム画面→ →[ナビ]

利用確認画面が表示されます。

2 [同意する]

ナビ画面が表示されます。

■音声でルートを検索する場合

3 [目的地を音声入力]
→送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

■キーワードを入力してルートを検索する場合

3 [目的地を入力]→キーワードを入力→

■連絡先に登録されている住所へのルートを検索する場合

3 [連絡先]→目的地をタップ

■スター付きの場所へのルートを検索する場合

3 [スター付きの場所]→目的地をタップ

◎利用確認画面で、「このメッセージを再表示する」を選択していなければ、次回から利用確認画面は表示されません。
◎スター付きの場所は、Google マップやGoogle プレイスで場所や施設の情報表示時にスターアイコンをタップすると、スター付きの場所として登録できます。Google マップと同期され、Google マップ上に表示されるようになります。

YouTube™を利用する

オンライン動画ストリーミングサービス「YouTube」を利用して、動画の再生や、キーワードを入力して動画を検索したり、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。

1 ホーム画面→ →[YouTube]

YouTube画面が表示されます。
初回起動時には、利用規約が表示されますので「同意する」をタップしてください。

2 再生する動画を選択

◎動画をアップロードするには、YouTubeへのログインが必要になります。あらかじめYouTubeアカウントを取得してください。
◎アップロード中は、ステータスバーに通知アイコンが表示され、通知パネルでアップロードの進捗状況を確認できます。

au one Friends Noteを利用する

au one Friends Noteを利用して、ケータイ電話の連絡先やmixiのマイミク、Facebookの友人など複数の友達リストをまとめて管理することができます。電話、メール、SNSの連絡先を簡単に選択できたり、複数のSNSやブログにまとめて投稿することができます。

- au one Friends Noteを利用するには、au one-IDが必要になります。au one-IDの設定については、「au one-IDの設定をする」(▶P.190)をご参照ください。

1 ホーム画面→ →[Friends Note]

初回起動時には許可画面と利用規約が表示されますので、[同意する]→[次へ]→[同意する]と操作してください。

2 au one-ID確認画面→[次へ]

au one Friends Noteにリニューアルされる前のjibeアプリを利用していた場合、au one-IDにて以前の設定状態を継続して利用できるようID紐付けいたしますので、以前お使いのIDをご入力ください。

3 SNSアカウント登録画面→[今すぐ]／[後で]

Facebookを利用する

Facebookを利用すると、Facebookを利用している友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められます。
アカウントの作成や利用方法などの詳細については、Facebookのホームページをご参照ください。
http://facebook.com/

1 ホーム画面→ ◉ →[Facebook]

エンドユーザーライセンス契約の画面が表示された場合は、「同意します」をタップしてください。
Facebookのアカウントをお持ちでない場合は、ログイン画面で「登録」をタップしてアカウントを新規登録してください。

2 ログインメールアドレスとパスワードを入力→[ログイン]

Skype™｜auを利用する

Skype™を利用して、通話することができます。インスタントメッセージでチャットを行うこともできます。

- 利用方法などの詳細については、Skype™のホームページや、コンタクト画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してSkype™のヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→ ◉ →[Skype]

初回起動時にはSkype™｜auについての説明画面が表示されますので、[同意する]→[続行]と操作してください。

2 Skype™名とパスワードを入力→[サインイン]

Skype™のアカウントをお持ちではない場合は「アカウントの作成」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。
初回登録時には、利用規約が表示されますので「承諾」をタップしてください。
ムードメッセージの設定やSkype™の電話に含まれる連絡先を表示するかどうかの確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

memo

◎海外の一般電話に発信する場合は、別途Skype™クレジットが必要となります。
◎国内の一般電話に発信する場合は、通常のau電話として発信／課金されます。

MEDIAS BEAUTYを利用する

メイクアップや洋服のコーディネートなど、おしゃれに役立つアプリケーションです。

1 ホーム画面→ ◉ →[BEAUTY]

プロフィールが設定されていない場合は、プロフィール設定画面が表示されます。プロフィールを設定して「OK」をタップしてください。
設定を完了すると、MEDIAS BEAUTY画面が表示されます。
画面を左右にスライド／フリックするとスクロールさせることができます。

2 画面上のアイテムをタップ

タップしたアイテムに対応したアプリケーションが起動します。

■MEDIAS BEAUTYでできること

アプリ／サービス	説明
Beauty up Camera	撮影した顔写真に、さまざまなメイクパターンをシミュレーションできます。
Beauty up Navi※1	Beauty up Cameraでシミュレーションしたメイクパターンを、実際にメイクアップするナビゲーションをします。
Beauty up Calendar	日々の予定や、メイクパターン、コーディネートなどを管理できるカレンダーです。
Style up Closet	お手持ちの洋服や小物の写真を撮影して登録し、登録した洋服や小物を組み合わせてコーディネートすることなどができます。
MEDIAS WELLNESS※2	シェイプアップや健康管理をナビゲートします。
Beauty up Advisor	憧れのメイクをていねいにレクチャーしてくれるメイクLessonを閲覧できます。
MEDIAS女子部	女性がスマートフォンを楽しく使いこなすためのノウハウがたくさん詰まったサイト「MEDIAS女子部」にアクセスします。

※1 Beauty up Naviで撮影したデータはギャラリーでは閲覧できません。
※2 利用するにはダウンロードが必要です。

Daysを利用する

通話やメールの履歴、SNS情報などから自動的に日記を作成して、閲覧することができます。

1 ホーム画面→ ◉ →[Days]

初回起動時には、Daysの説明が表示されます。「OK」をタップしてください。

Topicsを利用する

ついっぷるトレンド(Twitter話題ランキングサイト)から世間で盛り上がっている話題を自動的に収集して閲覧できます。また、SNSサイトから直近24時間以内に友人たちの間で盛り上がっている話題を自動的に収集して閲覧することもできます。

1 ホーム画面→ ◉ →[Topics]

初回起動時には、Topicsの説明が表示されます。「OK」をタップしてください。

Quickofficeを利用する

Quickofficeでは、Microsoft® Wordファイル、Microsoft® Excelファイル、Microsoft® PowerPoint®ファイル、PDFファイルの閲覧ができます。

Quickofficeでは、次のファイル形式を表示または編集できます。

ドキュメントの種類	拡張子
Microsoft Word: Word97〜Word2010	.doc、.docx、.dot、.dotx、.docm、.dotm
Microsoft Excel: Excel97〜Excel2010	.xls、.xlsx、.xlsm、.xla、.xlam、.xlt、.xltm、.xltx
Microsoft PowerPoint: Power Point97〜Power Point2010	.ppt、.pptx、.pot、.potx、.potm、.pptm、.ppa、.ppam、.ppsx、.ppsm
Adobe Acrobat: Acrobat5-9	.pdf
テキスト	.txt

1 ホーム画面→ ◉ →[Quickoffice]

初回起動時は、ソフトウェアの登録画面が表示されます。登録する場合は、名前とEメールアドレスを入力して「今すぐ登録」をタップしてください。

登録を完了すると、Quickofficeのメニューが表示されます。

memo

◎データの内容によっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
◎Quickofficeのバージョンを更新すると、仕様が変更されることがあります。

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報）を利用することができるアプリです。

1 ホーム画面→ ◎ →[au災害対策]

au災害対策メニューが表示されます。

《au災害対策メニュー》

災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がIS NET上から自己の安否情報を登録することが可能となるサービスです。登録された安否情報はau電話をお使いの方の他、他社携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。
詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

1 au災害対策メニュー→[災害用伝言板]

画面に従って、登録／確認を行ってください。

memo

◎安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス（～ezweb.ne.jp）が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。メールアドレスの設定について、詳しくは「アドレスの変更やその他の設定をする」（▶P.106）をご参照ください。
◎Wi-Fi®接続中はご利用できません。
◎安否情報のお知らせメール機能は2012年春以降の提供開始予定です。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、緊急地震速報や災害・避難情報を、特定エリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

※2012年春以降、緊急速報メールとして「災害・避難情報」の提供を開始する予定です。詳細はauホームページでお知らせします。

お買い上げ時は、緊急速報メール（緊急地震速報および災害・避難情報）の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

1 au災害対策メニュー→[緊急速報メール]

受信ボックスが表示されます。
確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

削除		受信したメールを削除します。
設定	受信設定	**緊急地震速報**：緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 **災害・避難情報**：災害・避難情報を受信するかどうかを設定します。
	通知設定	**音量**：受信音の音量を設定します。 **バイブ**：受信時にバイブレータが動作するかどうかを設定します。 **マナー時の鳴動**：マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせするかどうかを設定します。

アプリケーション

設定	受信音／バイブ確認	**緊急地震速報**：受信音やバイブレータの動作を確認します。 **災害・避難情報**：受信音やバイブレータの動作を確認します。

memo

◎緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。
◎日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/（パソコン用）
◎通話中は、緊急速報メールを受信できません。また、Cメール／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中は、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

安心セキュリティパックを利用する

安心セキュリティパックでできること

「3LM Security」「リモートサポート」「ウイルスバスター™ モバイル for au」の3種類のアプリケーションを利用して、さまざまなセキュリティ機能とサポートサービスをご利用になれます。

- 安心セキュリティパックは有料サービスです。

memo

◎安心セキュリティパックにご加入いただいた場合、「3LM Security」と、「ウイルスバスター™ モバイル for au」のセットアップを行ってください。

3LM Security

- 画面ロックの暗証番号を忘れてしまった場合に、遠隔操作で暗証番号の変更、初期化ができます。
- IS11Nを盗難・紛失された場合に、IS11N内のデータを削除する場合には、お客さまセンターにご連絡ください。
- IS11Nを盗難・紛失された場合に、IS11Nを遠隔操作でロックすることができます。また、遠隔操作でロックを解除することもできます。
- 「3LM Security」を起動したときやIS11Nが遠隔ロックされたときなどは、端末の位置情報がサーバーに送信されます。また、常に位置情報を送信するように設定することもできます。
- 定期的にIS11Nの端末情報をサーバーに送信します。

■ リモートサポート

- 携帯電話の操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレータがお客様のIS11Nの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、オペレータが直接問題を解決します。

■ ウイルスバスター™ モバイル for au

■ 不正アプリ対策

アプリのインストール時にファイルをスキャンして、不正アプリのインストールを防止。また、インストール済みアプリを手動でスキャンして削除することもできます。

■ Webフィルタ

ギャンブルや出会い系サイトなど、青少年に不適切なサイトへのアクセスをブロックします。

■ Web脅威対策

ウイルス、不正アプリの配布元サイトや、フィッシング詐欺サイトなど不正サイトへのアクセスを未然にブロックします。

■ 着信ブロック／SMSブロック

迷惑電話やSMSの着信拒否だけでなく、特定のキーワードを含むメッセージをブロックすることもできます。

■ 安心セキュリティパックの位置検索をご利用いただくにあたって

- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ ご利用上の注意

- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。
- 「位置情報とセキュリティ」メニューの「GPS機能を使用」をOFFに設定していると位置情報が通知されません。
- ご契約いただいているau ICカードの情報と利用開始設定時のau ICカードの情報が一致している端末の検索ができます。

3LM Securityを利用する

1 ホーム画面→ ◉ →[3LM Security]→[個人向け設定]

初回起動時には3LM Securityの利用規約画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意します]と操作してください。
利用規約画面→[詳細はこちら]と操作すると、安心セキュリティパックの詳細情報を確認できます。

2 項目を選択、設定する

リモートサポートを利用する

1 お客さまセンターまでお問い合わせ

2 ホーム画面→ ◉ →[リモートサポート]

起動時には、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

3 オペレータの指示に従って操作する

ウイルスバスター™ モバイル for auを利用する

1 ホーム画面→ →[ウイルスバスター]

初回起動時には、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ「同意する」をタップしてください。

2 項目を選択

3 画面の指示に従って操作する

◎Webフィルタは、Android 標準ブラウザでのIS NET、Wi-Fi®接続時に有効です。

auお客さまサポートアプリを利用する

auケータイのご契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです。過去6ヶ月分の利用料金のグラフを表示することもできます。

1 ホーム画面→ →[auお客さまサポート]

初回起動時には、利用規約が表示されます。
「同意する」をタップした後、画面の指示に従ってサポートIDとサポートパスワードを設定してください。

Android マーケット™を利用する

Googleが提供するAndroid マーケットから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、IS11Nにダウンロード・インストールして利用できます。

- Android マーケットの利用にはGoogle アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.37)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Android マーケット画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してAndroid マーケット ヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→ →[マーケット]

Android マーケット画面が表示されます。
初回起動時には、使用許諾規約が表示されますので「同意する」を選択してください。

memo

◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎アプリケーションの中には動作中スリープ状態に入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
◎アプリケーションが不要になった場合、アンインストールすることができます。(▶P.56「アプリケーションを削除する」)

アプリケーションを検索する

Android マーケット画面では、カテゴリ別や注目、人気、新着などさまざまな分類で、有料・無料のアプリケーションを検索できます。

アプリケーションをインストールして開く

1 Android マーケット画面 →ダウンロードするアプリケーションをタップ

2 アプリケーションの情報を確認→[ダウンロード] →[同意してダウンロード]

アプリケーションのダウンロード・インストールが開始され、完了するとステータスバーに通知アイコンが表示されます。

3 [開く]

memo

◎インストールを承諾すると、アプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションをインストールするときは、特にご注意ください。
◎インストールが完了すると、ランチャーにインストールしたアプリケーションのアイコンが表示されます。

アプリケーションを購入する

有料のアプリケーションをダウンロードするには、Google チェックアウトアカウントを作成する必要があります。

1 Android マーケット画面 →購入するアプリケーションを選択→価格をタップ →[同意して購入]

アプリケーションの初回購入時は、支払い方法を選択する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

- 選択したアプリケーションによって操作方法が異なる場合があります。

memo

◎アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後にアンインストールしたアプリケーションの再ダウンロードには料金はかかりません。
◎IS11NにはGoogle チェックアウトパスワードが記憶されます。画面ロックセキュリティ(▶P.185)を設定し、IS11Nのセキュリティを確保してください。

■ 返金を請求する

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリケーションはIS11Nからアンインストールされます。

- 詳細については、Android マーケット画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してAndroid マーケット ヘルプをご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

memo

◎返金請求は、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して返金請求をし、同じアプリケーションを再度購入した場合には、返金請求はできません。

au one Marketを利用する

au one Marketからアプリケーションをダウンロード・インストールできます。目的のアプリをカテゴリやキーワードから検索したり、ランキングから探すことができます。

- 一部の機能を利用するには、au one-IDが必要になります。au one-IDの設定方法については、「au one-IDの設定をする」(▶P.190)をご参照ください。

1 ホーム画面→ →[au one Market]

au one Market画面が表示されます。
初回起動時には、利用規約が表示されますので「同意」をタップしてください。

memo

◎au one Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリの決済方法はau one Marketの配信元によって異なります。
◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

アプリケーションの設定をする

アプリケーションの設定を行います。

提供元が不明なアプリケーションを許可する

ブラウザでダウンロードしたアプリケーションなど、提供元が不明な場合でもインストールを許可するかどうかを設定します。

1 **ホーム画面→ ●→[設定]→[アプリケーション]→[提供元不明のアプリ]→[OK]**

アプリケーションを管理する

1 **ホーム画面→ ●→[設定]→[アプリケーション]**
アプリケーション設定画面が表示されます。

2 **[アプリケーションの管理]**

3

ダウンロード済み	ダウンロードしたアプリケーションの一覧が表示されます。
すべて	IS11Nにインストールされているすべてのアプリケーションの一覧が表示されます。
SDカード上	microSDメモリカードに移動可能なアプリケーションの一覧が表示されます。 • microSDメモリカードに移動されているアプリケーションには、一覧のチェックボックスにチェックが表示されます。
実行中	実行中のサービスの一覧が表示されます。 • サービス名をタップすると、サービス詳細画面が表示されます。サービスの停止や、レポート表示などができます。

memo

◎アンインストールを実行すると、アプリケーションは削除されます。
◎アンインストールしたアプリケーションを使用したい場合は、もう一度ダウンロードしてインストールする必要があります。
◎アプリケーション設定画面→[実行中のサービス]と操作した場合は、アプリケーション管理画面の「実行中」タブが表示されます。
◎アプリケーション設定画面→[ストレージ使用状況]と操作した場合は、アプリケーション管理画面の「すべて」タブが表示されます。「ダウンロード済み」「すべて」タブの画面下部には、内部ストレージの使用容量と空き容量が表示されます。「SDカード上」タブの画面下部には、microSDメモリカードの使用容量と空き容量が表示されます。
◎アプリケーション管理画面でアプリケーション名をタップすると、アプリケーション詳細画面が表示されます。アプリケーション詳細画面では、アプリケーションの強制停止や、アンインストール、データ消去、アプリケーションのmicroSDメモリカード／内部ストレージへの移動、キャッシュの消去、設定の消去ができます。

電池使用量を表示する

1 ホーム画面→ ◎ →[設定]→[アプリケーション]→[電池使用量]

利用中の機能の電池使用量が項目ごとに表示されます。

2 項目を選択

電池使用量の詳細が表示されます。
電池使用量を調整できる項目の場合は、設定ボタンをタップすると設定画面を表示できます。

アプリケーション開発時の設定をする

アプリケーション開発時に利用できるオプションを設定します。

1 ホーム画面→ ◎ →[設定]→[アプリケーション]→[開発]

2

USBデバッグ	USB接続時にデバッグモードにするかどうかを設定します。
スリープモードにしない	充電中やIS11Nとパソコンとの接続中に、スリープモードにならないようにします。
擬似ロケーションを許可	擬似位置情報データの利用を許可するかどうかを設定します。

memo

◎開発機能についてご不明な点がある場合は、下記のホームページをご参照ください。
http://developer.android.com/

便利な機能

マナーモードを設定する......168
おサイフケータイ®を利用する......168
ハンドミラーを利用する......170
音声レコーダーを利用する......170
カレンダーを利用する......171
時計を利用する......173
電卓で計算する......174
パソコンと接続する......174

マナーモードを設定する

マナーモードを設定するだけで、着信音などを消音にすることができます。

1 (2秒以上長押し)→[マナーモード]

memo

◎マナーモード中でも音楽、動画メディア、アラーム、ダイヤルパッドの操作音、カメラのシャッター音や録画開始／終了音は鳴動します。
◎マナーモード中に機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。機能によっては、再生中に[◀]／[▶]を押すと音量を調節できます。

おサイフケータイ®を利用する

おサイフケータイ®とは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。IS11Nをリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
おサイフケータイ®をご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのおサイフケータイ®に対応したアプリのダウンロードが必要となる場合があります。

おサイフケータイ®ご利用にあたって

- IS11N本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ®対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「おサイフケータイ ロック設定」(▶P.170)を「ON」に設定することをおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「おサイフケータイ ロック設定」(▶P.170)を「OFF」に設定したうえで電源をお切りください。
- おサイフケータイ®対応のアプリは、各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- IS11Nの初期化を行うとおサイフケータイ®対応のアプリは削除されますが、FeliCaチップ内のデータは削除されません。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、アラームの時刻になるとおサイフケータイ®対応のアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。

- 電池パックを外した場合は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけない場合があります。
- おサイフケータイ®対応のアプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- 機内モード設定中は、おサイフケータイ®によるデータの読み取りができません。
- 充電中は、おサイフケータイ®によるデータの読み取りができません。

おサイフケータイ®のメニューを利用する

1 ホーム画面→ ⋯ →[おサイフケータイ]

サービス一覧画面が表示されます。
サービスによっては、各プロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、対応したサービスがご利用になれます。

2 ≡

3

おサイフケータイロック設定	▶P.170「おサイフケータイ®の機能をロックする」	
表示形式切替	表示モードを切り替えます。	
サービス一覧更新	サービス一覧画面を最新の状態に更新します。	
メモリ使用状況	おサイフケータイ®のメモリ使用状況を確認します。 最大999ブロックまで保存可能です。	
サポートメニュー	バージョン情報	利用中のバージョンを確認します。
	設定リセット	サービス一覧画面の表示設定をリセットします。 **[はい]→[閉じる]** • おサイフケータイ®のアプリやデータは削除されません。

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。

- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、IS11Nを少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- LISMOを聴きながらリーダー／ライターにかざすと、スピーカーやイヤホンから雑音が聞こえる場合があります。

memo

◎おサイフケータイ®対応のアプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、おサイフケータイ®ロック中はご利用いただけません。（▶P.170「おサイフケータイ®の機能をロックする」）

おサイフケータイ®の機能をロックする

「おサイフケータイ ロック設定」を利用すると、おサイフケータイ®対応サービス、FeliCaデータ受信の利用を制限できます。

1 ホーム画面→ ◎ →[設定]→[現在地情報とセキュリティ]→[おサイフケータイ ロック設定]

2

OFF	おサイフケータイ®ロックを解除します。	
ON	画面ロックと連動	画面ロック中に、おサイフケータイ®の機能をロックします。画面ロックを解除すると、おサイフケータイ®ロックも解除されます。
	常にON	おサイフケータイ®の機能を常にロックします。

memo

◎おサイフケータイ®ロック中に電池が切れると、おサイフケータイ®ロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後におサイフケータイ®ロックを解除してください。
◎おサイフケータイ®ロック中は、ステータスバーに が表示されます。
◎IS11Nを紛失してしまった場合は、安心セキュリティパックの「3LM Security」により、遠隔操作でロックをかけることができます。詳しくは、「3LM Securityを利用する」（▶P.162）をご参照ください。
遠隔操作でロックをかけた場合、「おサイフケータイ ロック設定」からは解除できません。「3LM Security」の操作で解除するか、「データの初期化」を行ってください。

ハンドミラーを利用する

IS11Nを手鏡のように利用できます。

1 ホーム画面→ ◎ →[ハンドミラー]

画面に内側カメラの映像が表示されます。
画面を左右にスライド／フリックすると、装飾フレームを変更できます。

2 画面をタップ

◀▶、明るさ調整バー、ステータスバーが表示されます。
◀▶をタップすると、装飾フレームを変更できます。
明るさ調整バーのスライダーをドラッグすると、明るさを調整できます。
もう一度、画面をタップすると◀▶、明るさ調整バー、ステータスバーが非表示になります。

音声レコーダーを利用する

IS11Nで音声を録音できます。

1 ホーム画面→ ◎ →[音声レコーダー]

2 ●

録音が開始されます。

3 ■

録音を終了します。
「保存」をタップすると、直前に録音した内容をmicroSDメモリカードに保存します。
「破棄」をタップすると、直前に録音した内容を破棄します。
▶ をタップすると、直前に録音した内容を再生します。
● をタップすると、新しく録音を開始します。

memo

◎microSDメモリカードに保存したデータは「音楽」(▶P.144)で再生できます。
◎microSDメモリカードがセットされていない場合、録音できません。
◎録音中に着信があった場合は、録音を停止してデータを保存します。

カレンダーを利用する

カレンダーを1ヶ月、1週間、1日で表示することができます。

- カレンダーの利用にはExchangeアカウントまたはGoogle アカウントが必要です。アカウント追加画面でExchangeアカウントの場合は「コーポレート」、Google アカウントの場合は「Google」をタップします。
  Exchangeアカウントの設定については、画面に従って操作してください。
  Google アカウントの設定については、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.37)をご参照ください。
- 「アカウントと同期」(▶P.187)を利用して、サーバに保存されたカレンダーとIS11Nのカレンダーを同期できます。

カレンダーを表示する

1 ホーム画面→ ◉ →[カレンダー]

カレンダーが表示されます。
画面を上方向にスライド: 翌月を表示(1ヶ月表示の場合)
画面を下方向にスライド: 前月を表示(1ヶ月表示の場合)
画面を左方向にスライド: 翌週/翌日を表示(1週間/1日表示の場合)
画面を右方向にスライド: 前の週/前日を表示(1週間/1日表示の場合)

カレンダーの内容について

① 選択されている日付
② 今日の日付
③ 予定
登録されている予定がある場合に表示されます。
登録した予定の期間や時間帯によって表示が異なります。

《1ヶ月表示画面》

カレンダーのメニューを利用する

1 カレンダー画面→ ☰

2

日	カレンダーの表示を1日表示に切り替えます。	
週	カレンダーの表示を1週間表示に切り替えます。	
月	カレンダーの表示を1ヶ月表示に切り替えます。	
予定リスト	登録されている予定リストを表示します。	
今日	今日の日付を表示します。	
その他	予定を作成	予定を登録します。 ▶P.172「予定を新規登録する」
	カレンダー	登録されている内容をタップすると、カレンダーへの表示や同期の設定を変更できます。
	設定	▶P.172「通知の設定について」

予定を新規登録する

1 カレンダー画面で日付／時間をロングタッチ→[予定を作成]

2 各項目をタップして編集

タイトル	予定のタイトルを入力します。
開始 終了 タイムゾーン	開始日時と終了日時、タイムゾーンを設定します。 • 終了日時は開始日時より前には設定できません。 • 予定を終日に設定するには「終日」をタップします。
場所	予定の場所を入力します。
内容	予定の内容を入力します。
カレンダー	複数のカレンダーを設定している場合、予定を登録するカレンダーをタップします。
ゲスト	登録する予定に招待する人のメールアドレスを入力します。 • 複数入力することもできます。 • 予定の登録が完了すると、入力した宛先に予定データを添付したメールが送信されます。
繰り返し	予定の繰り返しを指定します。
通知	予定開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。 • ⊕／⊖をタップすると、通知設定を追加／削除できます。通知しない場合は通知設定を削除してください。

3 [完了]

■ 通知の設定について

通知方法や、通知音の変更などの詳細を設定することができます。

1 カレンダー画面→ ☰ →[その他]→[設定]

2

辞退した予定を非表示	辞退した予定を非表示にします。
自宅タイムゾーン（上）	旅行中も自宅のタイムゾーンでカレンダーと予定時間を表示する場合は、「自宅タイムゾーン」を有効に設定します。
自宅タイムゾーン（下）	自宅のタイムゾーンを設定します。
通知方法	登録した予定を通知するときの方法を設定します。
着信音を選択	予定通知時の着信音を設定します。
バイブレーション	予定通知時のバイブレータの動作を設定します。
デフォルトの通知時間	予定入力項目の「通知」にデフォルトで設定されている時間を設定します。
ビルドバージョン	ソフトウェアのバージョンが確認できます。

登録した予定を確認／編集する

1 1ヶ月表示画面で予定の入っている日付をタップ

2 予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

3 ☰

4

通知を追加	通知を追加します。 • ⊕／⊖をタップすると、通知設定を追加／削除できます。
予定を編集	登録した予定を編集します。
予定を削除	予定を削除します。

memo

◎ 1週間表示画面／1日表示画面の場合、予定をタップするだけで予定詳細画面を表示できます。
◎ 予定詳細画面で登録した場所をタップすると、Google マップが起動し登録地周辺の地図が表示されます。場合によっては正しく表示されないことがあります。
◎ 表示されている予定をロングタッチすると、予定を表示／編集／削除／作成などの操作ができます。

時計を利用する

1 ホーム画面→ →[時計]

時計画面が表示されます。時計画面には、日付や曜日、「ニュースと天気」で設定した地域の天気予報も表示されます。

をタップすると、バックライトが暗くなり、電池の消耗を抑制します。再度 をタップすると、バックライトが明るくなります。

をタップすると、microSDメモリカードに保存されている静止画がスライドショーとして表示されます。[ ] を押すとスライドショーが停止し、時計画面に戻ります。

をタップすると、「音楽」アプリケーションが起動して、音楽を再生できます。（▶P.143「音楽を聴く」）

アラームで指定した時刻をお知らせする

1 時計画面→

アラーム一覧画面が表示され、画面下部には現在時刻が表示されます。

2 [アラームの設定]

3 アラームの時刻を設定→[設定]

アラームが動作するまでの時間が表示された後、アラーム設定画面が表示されます。

4

アラームをONにする	アラームを有効にするかどうかを設定します。
時刻	設定時刻を変更できます。
繰り返し	曜日ごとに繰り返し同じ時刻にアラームが鳴るように設定できます。
アラーム音	アラーム設定時刻に鳴る音を設定できます。
バイブレーション	アラーム音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
ラベル	設定したアラームにラベルを付けることができます。

5 [完了]

設定したアラームがアラーム画面の一覧に追加されます。

memo

◎ アラームの設定時刻になると、アラームが動作し、メニューが表示されます。「停止」をタップすると、アラームを停止できます。「スヌーズ」をタップすると、10分後に再び動作します。

アラームの動作を設定する

1 時計画面→

アラーム一覧画面が表示されます。

2 [ ]→[設定]

3

マナーモード中のアラーム	マナーモード中にアラームを鳴らすかどうかを設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を設定します。
ボリュームキーの動作	アラームが鳴っているときに[◀]／[▶]を押した場合の動作を設定します。

電卓で計算する

1 ホーム画面→ →[電卓]

電卓画面が表示されます。
数式や計算結果が入力されている部分をタップすると、カーソルを移動できます。
数式や計算結果をロングタッチすると、選択／切り取り／コピー／貼り付けなどができます。
「CLEAR」をタップすると、文字が消去されます。
「CLEAR」をロングタッチすると、表示されている内容がすべて消去されます。
／をタップすると、入力内容の履歴を確認できます。
ボタンが表示されている部分を左右にフリック／ドラッグすると、ボタンを関数機能／標準機能に切り替えることができます。
[≡]→[履歴消去]と操作すると、入力内容の履歴を消去できます。

パソコンと接続する

microSDメモリカードをセットしたIS11NとパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続して、IS11NにセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、音楽／動画データの転送も可能です。
パソコンにIS11NのUSBドライバがインストールされている場合は、パソコンの充電可能なUSBポートに接続することでIS11Nを充電できます。

- USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。
  auのホームページ：http://www.au.kddi.com/seihin/ichiran/shuhenkiki/usb_cable_win/usb_driver.html

◎ microSDメモリカード内のデータについては、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」（▶P.176）をご参照ください。
◎ USBドライバがインストールされていない状態で、パソコンにIS11Nを接続すると、正常に動作しない場合があります。

1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）をパソコンのUSBポートに接続

2 IS11Nが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）をIS11Nに接続→[OK]

外部メモリ転送モードでパソコンと接続され、IS11NにセットしたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

■ USB接続時の動作を変更する場合

3 ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグ

通知パネルが表示されます。

4 [USB接続]

5

高速転送モード	高速転送モードでパソコンと接続します。
外部メモリ転送モード	▶P.175「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する」
USB PC Link	▶P.199「接続の準備をする」

memo

◎高速転送モードを使用するとモデムデバイスとして認識されますが、IS11Nはパソコンのモデムとして使用できませんのでご注意ください。
◎Windows XP/Windows Vista/Windows 7以外のOSでの動作は、保証していません。
◎USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
◎パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroUSBケーブル01(別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
◎通信中に電池パックやmicroSDメモリカードを取り外さないでください。
◎高速転送モードでデータ転送中には、機内モードになる場合があります。高速転送モード利用後に機内モードが解除されない場合は、手動で解除してください。
◎パソコンにIS11NのUSBドライバがインストールされている場合は、パソコンの充電可能なUSBポートに接続すると、IS11NのLEDランプが点灯し、充電されます。充電が完了すると、LEDランプが消灯します。

■外部メモリ転送モードでパソコンと接続する

IS11Nをリムーバブルディスクとして利用することができます。
あらかじめパソコンとIS11Nを接続し、外部メモリ転送モードにしてください。

1 外部メモリ転送モードでパソコンと接続

接続方法については、「パソコンと接続する(▶P.174)」をご参照ください。
IS11Nにセットしたmicro SDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。
パソコンを操作することで、IS11Nをリムーバブルディスクとして利用できるようになります。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、IS11Nを停止

4 microUSBケーブル01(別売)をIS11Nから取り外す

microUSBケーブル01(別売)のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜いてください。

memo

◎マウント中は、IS11NのアプリケーションからmicroSDメモリカードは使用できません。マウント中にmicroSDメモリカードを使用するアプリケーションを操作すると再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、外部メモリ転送モードを解除してから再度操作してください。
◎マウント中は、microSDメモリカードにインストールしたアプリケーションを起動することはできません。

■LISMO Portで曲を転送する

LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDなどの曲を転送できます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。
LISMO Portを利用する場合は、あらかじめパソコンとIS11Nを接続し、外部メモリ転送モードにしてください。

1 外部メモリ転送モードでパソコンと接続

接続方法については、「パソコンと接続する(▶P.174)」をご参照ください。

2 LISMO Portで曲を転送

3 転送終了後、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、IS11Nを停止

4 microUSBケーブル01（別売）をIS11Nから取り外す

microUSBケーブル01（別売）のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜いてください。

memo

◎著作権保護されたデータは、転送時に使用した端末以外では再生できない場合があります。
◎データによっては著作権保護されているため再生できないものがあります。
◎著作権保護されていないデータでも、IS11N以外で保存したデータは再生できない場合があります。
◎IS11N以外でファイルを保存したmicroSDメモリカードを使用すると、外部メモリ転送モードに設定してもパソコンで認識されないことがあります。その場合は、IS11Nで「SDカード内データを消去」（▶P.188）を実行することをおすすめします。なお、「SDカード内データを消去」を実行すると、microSDメモリカード内のすべてのデータが消去されますのでご注意ください。

転送ファイルについて

◎ファイル名は、全角／半角63文字（拡張子を含む）まで表示されます。
◎拡張子を含め64文字目まで同じファイル名のデータを転送したときは、データが上書きされる場合があります。
◎著作権保護されたデータのライセンス情報は、microSDメモリカードに保存されます。microSDメモリカードの取り外し、ライセンス情報データの削除、初期化などを行うと、転送したデータが再生できなくなります。

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- IS11NにmicroSDメモリカードをセットしたまま、IS11Nとパソコンを接続する方法（▶P.174「パソコンと接続する」）
- microSDメモリカードをIS11Nから外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

リムーバブル ディスク(E)

フォルダ	内容
Android	各種アプリケーションのデータを保存
DCIM	IS11Nのカメラで撮影したデータを保存
documents	Quickofficeで表示できるOffice文書
download	IS11Nでダウンロードしたデータ（壁紙／音楽など）
PRIVATE	
PV	著作権保護機能対応データを保存
LISMO	LISMO関連
SD_VIDEO	IS11Nのビデオカメラで録画したデータを保存

memo

PV／LISMOフォルダについて

◎IS11Nから操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。IS11Nでデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

便利な機能

端末設定

設定メニューを表示する.......... 178
無線とネットワークの設定をする.......... 179
通話関連機能の設定をする.......... 180
音とバイブレータの設定をする.......... 181
画面とランプの設定をする.......... 182
ecoモードを設定する.......... 183
現在地情報とセキュリティの設定をする.......... 184
アカウントと同期の設定をする.......... 187
プライバシーを設定する.......... 188
ストレージの設定をする.......... 188
検索に関する設定をする.......... 189
使用する言語やキーボードの設定をする.......... 189
音声入出力の設定をする.......... 189
au one-IDの設定をする.......... 190
ユーザー補助の設定をする.......... 191
日付と時刻を設定する.......... 191
端末情報に関する設定をする.......... 191

設定メニューを表示する

1 ホーム画面→ ● →[設定]

設定メニュー画面が表示されます。

《設定メニュー画面》

■設定メニュー項目一覧

項目	説明
無線と ネットワーク	Wi-Fi®やBluetooth®接続、サイト閲覧時のフィルタリングなど、通信に関する設定を行います。 ▶P.179「無線とネットワークの設定をする」 • Wi-Fi®については「Wi-Fi®を利用する」(▶P.196)、Bluetooth®通信については「Bluetooth®機能を利用する」(▶P.200)をご参照ください。
通話設定	通話時間の確認や留守番電話の設定など、通話に関する設定を行います。 ▶P.180「通話関連機能の設定をする」
音	マナーモードの設定や着信音など、音やバイブレータに関する設定を行います。 ▶P.181「音とバイブレータの設定をする」
表示	画面の明るさの設定やバックライトの消灯時間の設定、タッチパネル感度の設定を行います。 ▶P.182「画面とランプの設定をする」
ecoモード	ecoモードにすると、電池の消費を抑えることができます。 ▶P.183「ecoモードを設定する」
現在地情報と セキュリティ	GPS情報の使用やIS11N使用時のセキュリティ方法について設定します。 ▶P.184「現在地情報とセキュリティの設定をする」
アプリケー ション	IS11Nで使用するアプリケーションの管理などを行います。 ▶P.165「アプリケーションの設定をする」
アカウントと 同期	アカウントの追加や、データの自動同期について設定します。 ▶P.187「アカウントと同期の設定をする」
プライバシー	バックアップと復元の設定や、IS11Nの初期化を行います。 ▶P.188「プライバシーを設定する」
ストレージ	microSDメモリカードの容量の確認や、microSDメモリカードのデータの消去を行います。 ▶P.188「ストレージの設定をする」
検索	サイトやIS11N内の検索設定を行います。 ▶P.189「検索に関する設定をする」
言語と キーボード	IS11Nの言語や文字入力時の設定を行います。 ▶P.189「使用する言語やキーボードの設定をする」
音声入出力	音声認識装置の設定や、テキストから音声への変換オプションを設定します。 ▶P.189「音声入出力の設定をする」
au one-ID 設定	au one-IDについての設定を行います。 ▶P.190「au one-IDの設定をする」
ユーザー補助	ユーザー補助の設定を行います。 ▶P.191「ユーザー補助の設定をする」
日付と時刻	日付や時刻の設定を行います。 ▶P.191「日付と時刻を設定する」
端末情報	IS11Nのバージョンなどの情報を確認します。また、IS11Nのアップデートを行います。 ▶P.191「端末情報に関する設定をする」

無線とネットワークの設定をする

機内モードを設定する

電話やメールなど、通信を利用する機能をすべて使用できないようにします。

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[機内モード]

memo

◎ ⏻(2秒以上長押し)→[機内モード]と操作しても機内モードに設定できます。
◎ 携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電源をOFFにしてください。
◎ 機内モードを有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。
※ 電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。
◎ 機内モードを有効に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、無線LAN、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

VPNを設定する

VPN(Virtual Private Network)は、外出先などから自宅のパソコンや社内のネットワークに仮想的な専用回線を用意し、安全にアクセスできる接続方法です。

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[VPN設定]

VPN設定画面が表示されます。

PPTP	PPTPの設定を追加します。 **[PPTP VPNを追加]→VPN管理者の指示に従い各項目を設定→[≡]→[保存]**
IPSec/L2TP	IPSec/L2TPの設定を追加します。 **[≡]→[新規接続]→キーストアのパスワードを入力→[OK]→VPN管理者の指示に従い各項目を設定→[完了]** • キーストアのパスワードは、任意の文字列を入力します。次回以降キーストアのパスワードの入力を求められたときは、同じ文字列を入力してください。

■PPTPでVPNに接続する

1 VPN設定画面→[PPTP]

2 VPN名をタップ→ユーザー名とパスワードを入力→[接続]

「ユーザー名を保存」を有効にすると、次回からユーザー名の入力が不要になります。

■IPSec/L2TPでVPNに接続する

1 VPN設定画面→[IPSec/L2TP]

2 VPN名をタップ→[接続]

モバイルネットワーク設定をする

データ通信やローミング、auフェムトセルなどのネットワークを利用できるように設定します。

• データローミング、ローミング設定については、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.221)をご参照ください。

■データ通信を設定する

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]

2 [データ通信を有効にする]

memo

◎データ通信を無効にすると、Cメールの送信などができなくなります。

auネットワークを設定する

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[auネットワーク設定]

2

高度な設定	設定を有効にする	「高度な設定」を有効にするかどうかを設定します。
	ID/パスワード設定	IDとパスワードを設定します。
au フェムトセルを探す	auフェムトセルを手動で検索します。	

memo

◎通常は「高度な設定」を使用しないでください。設定を有効にすると、データ通信を行えなくなる場合があります。
◎「高度な設定」を利用する場合はIDとパスワードが必要です。

フィルタリング設定をする

フィルタリング機能を有効に設定すると、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのWEBページを遮断します。

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[フィルタリング設定]

フィルタリング設定確認画面が表示されます。

2 [はい]

パスワードの入力画面が表示されます。

3 パスワードを入力→[OK]

有効にする場合は、ここで任意のパスワードを設定します。確認のためもう一度設定したパスワードを入力してください。
無効にする場合は、有効にするときに設定したパスワードを入力してください。

memo

◎本設定によるフィルタリングは、アプリ通信、およびWi-Fi®接続に対応しておりません。「ウイルスバスター™ モバイル for au」(▶P.163)のフィルタリング機能をあわせてご利用いただくことをおすすめします。
◎フィルタリング設定を有効にするときに入力したパスワードは、無効にするときに必要です。お忘れにならないようご注意ください。
◎フィルタリング設定が無効のときに表示したサイトは、フィルタリング設定を有効にしても表示されます。表示されないようにするには、ブラウザ設定の「キャッシュを消去」(▶P.129)を行ってください。

通話関連機能の設定をする

1 設定メニュー画面→[通話設定]

2

通話時間表示	▶P.181「通話時間を表示する」
電源キーで通話を終了	通話中に(⏻)を押した場合に通話を終了するかどうかを設定します。
発信者番号通知	▶P.181「発信者番号通知を設定する」
音声メモリスト	▶P.74「音声メモを再生する」
留守番電話	▶P.206「お留守番サービスを利用する(標準サービス)」
転送電話	▶P.211「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」
着信拒否	▶P.181「着信拒否を設定する」
国際ダイヤルアシスト設定	▶P.223「国際ダイヤルアシスト設定をする」

通話時間を表示する

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[通話時間表示]

前回通話・累積の通話時間の目安、前回リセットした日時が表示されます。

memo

◎通話時間表示中に[≡]→[リセット]と操作すると、表示されている時間をリセットできます。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。

発信者番号通知を設定する

自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[発信者番号通知]

memo

◎電話をかける場合、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力したときは、「発信者番号通知」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知」を有効にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知」を無効に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
◎海外でのローミング中は、相手の方に電話番号が通知されない場合があります。

着信拒否を設定する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[着信拒否]

2

指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 **連絡先から登録する場合** **1. [≡]→[編集]→[新規登録]→[連絡先引用]** **2. 連絡先を選択→電話番号を選択** **電話番号を入力して登録する場合** **1. [≡]→[編集]→[新規登録]→[直接入力]** **2. 電話番号を入力→[確定]**
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
連絡先登録外	連絡先に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。

memo

◎着信を拒否した相手の方には、接続できなかったことを音声ガイダンスでお知らせします。
◎お留守番サービス(▶P.206)もしくは着信転送サービス(▶P.211)の無応答転送/フル転送を設定している場合は、着信を拒否してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
◎割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

音とバイブレータの設定をする

1 設定メニュー画面→[音]

2

マナーモード	▶P.168「マナーモードを設定する」
バイブレータ	着信時のバイブレータを設定します。

音量	着信音、音楽や動画再生時、アラームなどの音量を設定します。 • ゲージをスライドして音量を調節します。 • 通話音量を変更する場合は、着信音、メディア再生音、アラーム音が鳴動しない画面で［◀］／［▶］を押してください。
着信音	着信音を設定します。
通知音	通知音を設定します。
タッチ操作音	ダイヤルキーのタッチ操作音を有効にするかどうかを設定します。
選択時の操作音	メニュー選択時の操作音を有効にするかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面のロック／ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
入力時バイブレーション	［≡］／［⌂］／［↩］などを押したときや特定の操作でのバイブレータを有効にするかどうかを設定します。

memo

◎microSDメモリカードに保存されている音楽データを着信音や通知音に設定できます。着信音／通知音の一覧で「SDカード」をタップしてください。

画面とランプの設定をする

1 設定メニュー画面→［表示］

2

画面の明るさ	画面の明るさを設定します。 • 「明るさを自動調整」に設定すると、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。 • 「明るさを自動調整」を解除すると、ゲージをスライドして明るさを調整できます。
画面の自動回転	IS11Nの向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
アニメーション表示	画面が切り替わるときのアニメーション表示を設定します。
画面消灯	画面バックライトを自動消灯するまでの時間を設定します。
フォント選択	画面表示で使用する文字の種類を設定します。
タッチパネル設定	タッチパネルの感度を設定します。 • 感度の感じかたには個人差があります。
着信ランプ	LEDランプの点灯パターン・点灯色を設定します。
お知らせランプ	不在着信や新着メールがある場合にLEDランプを点滅させるかどうかを設定します。
エモーショナルイルミ	▶P.182「イルミネーションを設定する」
キーバックライト	キーバックライトの点灯色を設定します。

イルミネーションを設定する

1 設定メニュー画面→［表示］→［エモーショナルイルミ］

2

点灯イルミネーション	キーイルミネーション	キーイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。
	背面イルミネーション	背面イルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。
時報		時報をイルミネーションでお知らせする時間帯を設定します。

音声着信	音声着信時／通話中／Eメール受信時／Cメール受信時／PCメール受信時／Gmail受信時／アラーム／時報／ロック解除画面表示時／電源キーを押したとき／ホームキーを押したとき／充電開始･完了時のイルミネーションの点灯を設定します。 • 「こだわり」設定では、キーイルミネーションと背面イルミネーションの点灯パターンと点灯色を同時に設定します。 • 「個別設定」では、キーイルミネーションと背面イルミネーションの点灯パターンと点灯色をそれぞれ設定します。 • 「点灯イルミネーション」の「キーイルミネーション」「背面イルミネーション」がOFFに設定されている場合は、ここでの設定にかかわらずキーイルミネーション／背面イルミネーションは点灯しません。
通話中	
Eメール	
Cメール	
PCメール	
Gmail	
アラーム	
時報	
ロック解除画面	
電源キー	
ホームキー	
充電	
電源ON	電源ON時／不在着信や新着メールがあるとき／Bluetooth® low energy対応機器によるサーチ時／FeliCa使用時にイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 • 「点灯イルミネーション」の「キーイルミネーション」「背面イルミネーション」がOFFに設定されている場合は、ここでの設定にかかわらずキーイルミネーション／背面イルミネーションは点灯しません。
お知らせランプ	
Find Me	
FeliCa	

ecoモードを設定する

ecoモードにすると、電池の消費を抑えることができます。

1 設定メニュー画面→[ecoモード]

2

ecoモード		ecoモードをOFF／オート／ONに切り替えます。 • オートでは、「オート設定」で設定した電池残量に応じて、自動的にecoモードがONになります。
ecoモードオプション設定	画面の明るさ	ecoモードにしたとき、画面を暗くするかどうかを設定します。
	バックライト消灯	ecoモードにしたとき、画面バックライトを自動消灯するまでの時間を設定します。
	イルミネーション停止	ecoモードにしたとき、キーイルミネーション･背面イルミネーションをOFFにするかどうかを設定します。
	BluetoothをOFFにする	ecoモードにしたとき、Bluetooth®機能をOFFにするかどうかを設定します。
	Wi-FiをOFFにする	ecoモードにしたとき、Wi-Fi®をOFFにするかどうかを設定します。
	GPS機能をOFFにする	ecoモードにしたとき、GPS機能をOFFにするかどうかを設定します。
	同期を停止する	ecoモードにしたとき、同期を停止するかどうかを設定します。 • 「バックグラウンドデータ」と「自動同期」（▶P.187）がOFFになります。
	ライブ壁紙を停止する	ecoモードにしたとき、ライブ壁紙を停止するかどうかを設定します。 • ホーム画面にライブ壁紙を表示していた場合、ecoモード中は静止画の壁紙が表示されます。
オート設定		ecoモードを「オート」に設定したとき、自動でecoモードがONになる電池残量を設定します。

◎ ecoモードオプション設定はecoモードがONになったタイミングで反映されます。すでにONになっている状態で変更しても反映されませんので、ご注意ください。

現在地情報とセキュリティの設定をする

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]**

2

無線ネットワークを使用	▶P.154「無線ネットワークを使用するには」
GPS機能を使用	▶P.154「GPS機能を使用するには」
ロック解除セキュリティの設定	▶P.184「ロック解除セキュリティを設定する」
指の軌跡を線で表示	ロック解除パターンの入力時に、指の軌跡を線で表示するかどうかを設定します。 ・「ロック解除セキュリティ」が「パターン」に設定されているときのみ表示されます。
画面ロックセキュリティ	▶P.185「画面ロックセキュリティを設定する」
おサイフケータイロック設定	▶P.170「おサイフケータイ®の機能をロックする」
UIMカードロック設定	▶P.185「UIMカードロックを設定する」
パスワードを表示	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。
デバイス管理者を選択	▶P.186「デバイス管理者を追加する」
安全な認証情報の使用	▶P.186「認証情報を使用する」
SDカードからインストール	▶P.186「認証情報をmicroSDメモリカードからインストールする」
パスワードの設定	▶P.186「認証情報のパスワードを設定する」
ストレージの消去	▶P.187「認証情報のストレージを消去する」

◎ 画面ロック中、ロックを解除していない状態でも「緊急通報」をタップして、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客さまセンター)への電話はかけることができます。

ロック解除セキュリティを設定する

ロックを解除する際のセキュリティを設定します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック解除セキュリティの設定]**

2

なし	ロック解除時にロック解除パターン／ロックNo.／パスワードの入力を不要にします。 ・「なし」に設定すると、登録済みのロック解除パターン／ロックNo.／パスワードは削除されます。
パターン	ロック解除時にロック解除パターンを入力するように設定します。同時に新しいロック解除パターンを登録します。 ・初回設定時には、「携帯電話の保護」画面が表示され、ロック解除パターンについての説明が表示されます。
ロックNo.	ロック解除時にロックNo.を入力するように設定します。同時に新しいロックNo.を登録します。 ・ロックNo.は、4～16桁のお好みの数字に設定できます。

パスワード	ロック解除時にパスワードを入力するように設定します。同時に新しいパスワードを登録します。 ・パスワードは、4～16桁のお好みの英数字・記号に設定できます。

memo

◎ロック解除パターン／ロックNo.／パスワードが登録されている場合は、「ロック解除セキュリティの設定」を変更する際にロック解除パターン／ロックNo.／パスワードの入力が必要です。

画面ロックセキュリティを設定する

画面ロックセキュリティを有効にすると、スリープモードを解除する際にロック解除パターン／ロックNo.／パスワードの入力が必要になります。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]**

2 **[画面ロックセキュリティ]**

memo

◎画面ロックセキュリティを有効にするには、あらかじめ「ロック解除セキュリティの設定」(▶P.184)でロック解除パターン／ロックNo.／パスワードを登録する必要があります。

UIMカードロックを設定する

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[UIMカードロック設定]**

2

UIMカードをロック	IS11N起動時にPINコードを入力するかどうかを設定します。 **PINコードを入力→[OK]**
UIM PIN変更	PINコードを変更します。UIM PINを変更する場合は、「UIMカードをロック」を有効に設定してください。 **現在のPINコードを入力→[OK]→新しいPINコードを入力→[OK]→確認のためもう一度新しいPINコードを入力→[OK]**

memo

◎現在のPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。(▶P.185「PINコードが一致しなかった場合」)

■PINコードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

1 **8桁のPINロック解除コードを入力→新しいPINコードを入力→確認のためもう一度新しいPINコードを入力→[OK]**

memo

◎PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のためIS11Nが再起動することがあります。
◎PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.28)をご参照ください。

デバイス管理者を追加する

デバイス管理者が認証済みの場合に設定します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[デバイス管理者を選択]**

2 **デバイス管理者をタップ**

3 **画面の指示に従って操作する**

認証情報のパスワードを設定する

認証情報ストレージパスワードを設定します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[パスワードの設定]**

2 **パスワード入力欄をタップ→新しい認証情報ストレージパスワードを入力→[次へ]→確認のためもう一度新しい認証情報ストレージパスワードを入力→[OK]**

パスワードは8文字以上で設定してください。

◎認証情報ストレージパスワードを設定済みの場合は、新しい認証情報ストレージパスワードを入力する前に、設定済みの元の認証情報ストレージパスワードを入力します。

認証情報を使用する

安全な証明書とその他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可する設定をします。

認証情報を使用する場合は、事前に認証情報ストレージパスワード（▶P.186）を設定する必要があります。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[安全な認証情報の使用]**

2 **認証情報ストレージパスワードを入力→[OK]**

認証情報をmicroSDメモリカードからインストールする

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[SDカードからインストール]**

複数のインストール証明書がmicroSDメモリカード内にある場合、インストール証明書を選択してください。

2 **認証情報のパスワードを入力→[OK]**

3 **証明書の名前を指定→[OK]**

認証情報ストレージパスワードを設定していない場合は、設定画面が表示されます。認証情報ストレージパスワードを設定してください。

認証情報のストレージを消去する

認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアして、パスワードをリセットします。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ストレージの消去]**

注意のメッセージが表示されます。

2 **[OK]**

アカウントと同期の設定をする

アカウントと同期の基本設定や、手動同期を行います。また、アカウントを追加したり、登録済みのアカウントを削除できます。

- Exchangeサーバと同期する場合、グループが設定されている連絡先は同期されません。

同期の基本設定をする

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]**

2

バックグラウンドデータ	IS11Nのアプリケーションが、いつでも自動的にデータ通信できるようにするかどうかを設定します。
自動同期	自動的にデータを同期するかどうかを設定します。 ・「アカウントを管理」の一覧に登録されたアカウント内の有効に設定された項目が自動同期されます。

手動で同期する

「自動同期」が無効のとき、登録されたアカウントを同期します。

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]**

2 **同期するアカウントをタップ**

3 **同期する項目をタップ**

アカウントを追加／削除する

■アカウントを追加する

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]→[アカウントを追加]**

2 **追加するアカウントをタップ**

3 **画面の指示に従って操作する**

■アカウントを削除する

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]→削除するアカウントをタップ→[アカウントを削除]**

2 **[アカウントを削除]**

◎他のアプリケーションで使用されているアカウントは削除できません。削除するには、「データの初期化」(▶P.188)が必要です。

プライバシーを設定する

バックアップと自動復元を設定する

1 設定メニュー画面→[プライバシー]

2

データのバックアップ	アプリケーションデータ、Wi-Fi®パスワード、その他の設定をGoogleのサーバにバックアップするかどうかを設定します。
自動復元	バックアップ済みの設定やその他のデータをアプリケーションの再インストール時に復元するかどうかを設定します。

IS11Nを初期化する

1 設定メニュー画面→[プライバシー]→[データの初期化]

「SDカード内データを消去」をタップして有効にすると、microSDメモリカード内のすべてのデータも同時に削除されます。

2 [携帯端末をリセット]→[すべて消去]

memo

◎初期化を実行する前に、本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。初期化を実行すると、本体内のすべてのデータが削除されます。削除されるデータには、次のものがあります。
- Google アカウント
- システムやアプリケーションのデータと設定
- ダウンロードして本体内(内部ストレージ)にインストールしたアプリケーション

◎初期化を実行しても、次のデータは削除されません。
- システムソフトウェアやIS11Nにあらかじめインストールされているアプリケーション
- IS11Nにあらかじめインストールされているショートカットアプリ
- おサイフケータイ®のデータ
- au ICカードのPINコード

ストレージの設定をする

microSDメモリカードの状態表示やデータ消去、内部メモリの状態表示ができます。

1 設定メニュー画面→[ストレージ]

2

項目	説明
合計容量	microSDメモリカードの合計容量／空き容量が確認できます。 ・メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。
空き容量	（同上）
SDカードをマウント／SDカードのマウント解除	microSDメモリカードのマウント／マウント解除を行います。 ・マウントを解除すると、IS11NからmicroSDメモリカードを利用できなくなります。 ・microSDメモリカードにデータを保存中は、マウントを解除できません。
SDカード内データを消去	microSDメモリカード内のすべてのデータを消去します。 ・データの消去を行う前には、「SDカードのマウント解除」を実行してください。 ・データの消去は充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。 ・データを消去することで、microSDメモリカードは初期化されます。
空き容量	本体の空き容量が確認できます。

検索に関する設定をする

検索方法の設定や検索履歴の管理を行います。

ウェブ検索の設定をする

1 設定メニュー画面→[検索]→[Google検索の設定]

2

入力候補の表示	検索キーワード入力時にGoogleの入力候補を表示するかどうかを設定します。
Googleと共有する	位置情報をGoogle サービスなどで使用するかどうかを設定します。
検索履歴	IS11NにセットアップしたGoogle アカウントの検索履歴を表示するかどうかを設定します。
検索履歴の管理	IS11NにセットアップしたGoogle アカウントの検索履歴を管理します。画面の指示に従って操作してください。

クイック検索ボックスの設定をする

■検索対象を設定する

クイック検索ボックスで検索する対象を選択します。

1 設定メニュー画面→[検索]→[検索対象]

2 対象に設定する項目をタップ

■検索結果へのショートカットを消去する

クイック検索ボックスで検索した結果へのショートカットをクリアします。

1 設定メニュー画面→[検索]→[ショートカットを消去]

2 [同意する]

使用する言語やキーボードの設定をする

1 設定メニュー画面→[言語とキーボード]

2

言語を選択	▶P.189「日本語と英語の表示を切り替える」
ATOK	▶P.66「ATOKを設定する」

日本語と英語の表示を切り替える

1 設定メニュー画面→[言語とキーボード]→[言語を選択]

2 [English]/[日本語]

音声入出力の設定をする

音声認識装置やテキストから音声への変換オプションの設定をします。

1 設定メニュー画面→[音声入出力]

2

音声認識装置の設定	言語	音声入力する言語を設定します。
	セーフサーチ	音声入力で検索する場合に、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのWEBページを規制するレベルを設定します。
	不適切な語句をブロック	音声認識の不適切な語句をブロックするかどうかを設定します。

テキスト読み上げの設定	サンプルを再生	音声合成の短いサンプルを再生します。
	常に自分の設定を使用	常に「既定のエンジン」「音声の速度」「言語」の設定に従って再生するかどうかを設定します。
	既定のエンジン	テキストを読み上げる場合に使用する音声合成エンジンを設定します。
	音声データをインストール	▶P.190「音声データをインストールする」
	音声の速度	テキストを読み上げる速度を設定します。
	言語	テキストを読み上げる言語を設定します。
	Pico TTS	Pico TTSを設定します。 • Android マーケットからデータをインストールすることができます。

音声データをインストールする

テキスト読み上げを利用する場合は、あらかじめ音声データをAndroid マーケットなどからダウンロードしてインストールする必要があります。

- Android マーケットの利用にはGoogle アカウントが必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.37)をご参照ください。

1 設定メニュー画面→[音声入出力]→[テキスト読み上げの設定]→[音声データをインストール]

Android マーケットに接続します。
初回接続時には、利用規約が表示されますので「同意する」を選択してください。Android マーケットの検索結果画面が表示されます。

2 インストールするデータをタップ

画面の指示にしたがってインストールしてください。自動的に音声データのダウンロードを開始します。
ダウンロード完了後、音声データがmicroSDメモリカードにインストールされます。

memo

◎ microSDメモリカードに音声データをインストールした状態で、ケータイアップデートなどのソフトウェアの更新を実行すると、テキスト読み上げの動作が不安定になる場合があります。ソフトウェアの更新を実行した場合は、microSDメモリカードにインストールされている音声データを削除し、再度音声データのインストールを行ってください。

au one-IDの設定をする

au one-IDを設定します。auが提供しているさまざまなサービスを利用するためにはau one-IDが必要です。

1 設定メニュー画面→[au one-ID設定]

パケット通信に関する確認画面が表示されます。
「今後表示しない」を有効にすると、次回から確認画面が表示されなくなります。

2 [OK]→[au one-IDの設定・保存]

認証を開始します。
「au one-IDとは？」をタップするとブラウザが起動し、au one-IDの説明が表示されます。

3 画面の指示に従って操作し、au one-IDを設定

au one-IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau one-IDを設定します。
au one-IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。

ユーザー補助の設定をする

ユーザーの操作に音や振動で反応するユーザー補助アプリケーションを利用できます。お買い上げ時は、ユーザー補助アプリケーションは登録されていません。利用する場合は、Android マーケットなどからダウンロードする必要があります。

1 設定メニュー画面→[ユーザー補助]

ユーザー補助アプリケーションをインストールするかどうかの確認画面が表示された場合は、「OK」をタップしてユーザー補助アプリケーションをインストールしてください。

2

ユーザー補助	ユーザー補助アプリケーションを利用するかどうか設定します。

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー画面→[日付と時刻]

2

自動※1	ネットワークから通知される日付·時刻情報をもとに自動で補正するかどうかを設定します。
日付設定※2	日付を設定します。
タイムゾーンの選択※2	タイムゾーンを設定します。
時刻設定※2	時刻を設定します。
24時間表示	時刻の表示方法を、24時間表示にするかどうかを設定します。
日付形式	日付の表示形式を設定します。

※1「エリア設定」(▶P.222)が「海外(GSM)」に設定されている場合に選択できます。
※2「自動」のチェックを外すと設定できます。

端末情報に関する設定をする

1 設定メニュー画面→[端末情報]

端末情報画面が表示されます。

2

ケータイアップデート	▶P.192「ケータイアップデートをする」
メジャーアップデート	▶P.194「メジャーアップデートをする」
MEDIAS NAVI	MEDIAS NAVIからの更新通知を受け取るかどうかを設定します。
端末の状態	電池残量や電話番号などの、端末の状態を確認できます。
電池使用量	利用中の機能の電池使用量を項目ごとに表示します。 • 項目を選択すると、電池使用量の詳細が表示されます。 • 電池使用量を調整できる項目の場合は、詳細画面で設定ボタンをタップすると設定画面を表示できます。
法的情報	利用規約などの法的情報を表示します。

memo

◎端末情報画面では、上記以外にモデル番号やソフトウェアのバージョンなどが確認できます。

ケータイアップデートをする

IS11Nは、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、IS11Nのソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、IS11Nのソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前と更新後にIS11Nの再起動が必要です。自動更新型を設定している場合は、IS11Nが自動的に再起動します。

更新方法	内容
手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 **更新が必要な場合：**ソフトウェア更新用データをダウンロードして更新※1 **更新が不要な場合：**そのまま引き続きご利用可能
自動更新	auからのソフトウェアのお知らせを受信した場合に更新します。 **自動更新型：**お知らせを受信したときに自動的に更新※2 **ユーザー承認型：**お知らせを受信したときに確認画面を表示

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、IS11Nを使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます（予約更新）。
※2「自動設定」を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 設定メニュー画面→［端末情報］→［ケータイアップデート］

2

アップデート開始	IS11Nのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。「実行」を選択すると確認を開始します。 **すぐに更新する場合** **1.［実行］** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。 **後で更新する場合（予約更新）** **1.［予約］** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。 **2. 日付、時刻を設定→［予約］** 更新開始日時に自動的にIS11Nが再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	IS11Nが自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 •「解除」を選択すると、予約更新は解除されます。

◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎ 予約更新を解除した場合は、IS11Nのソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行する場合は、画面の指示に従ってIS11Nを再起動してください。

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、IS11Nをより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なIS11Nをご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、IS11Nに登録された各種データ(連絡先、メール、画像、音楽データなど)や設定情報は変更されません。ただし、お客様のIS11Nの状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります(連続更新)。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」(▶P.192)によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、次のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ケータイアップデートに失敗すると、IS11Nが使用できなくなる場合があります。IS11Nが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。

■ 更新のお知らせ(自動更新型)が来ると

自動更新型の「ソフトウェア更新のお知らせ」を受信した場合は、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ(ユーザー承認型)が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で「実行」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で[↩]を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」(▶P.192)によりケータイアップデートを実行し直してください。

メジャーアップデートをする

メジャーアップデートでは、IS11Nのプラットフォームを更新できます。

1 設定メニュー画面→[端末情報]→[メジャーアップデート]

2

更新を開始する	アップデートの有無を確認して、プラットフォームのアップデートを実行します。 • アップデートのデータはmicroSDメモリカードに保存されます。あらかじめmicroSDメモリカードをセットしてください。
更新の確認	手動でアップデートの有無を確認します。 • 新しいバージョンがリリースされている旨のメッセージが表示された場合は、「OK」を選択するとブラウザが起動してメジャーアップデートの方法が表示されます。内容をご確認ください。
更新を定期的に確認する	アップデートの有無を定期的に自動で確認するかどうかを設定します。

Wi-Fi®／データ通信

Wi-Fi®を利用する......196

Wi-Fi®をONにする......196

アクセスポイントを登録する......197

アクセスポイントの優先順位を変更する......198

Wi-Fi®を切断する......198

ネットワーク通知を設定する......198

接続を一時停止するタイミングを設定する......198

静的IPを使用して接続する......198

PC Linkを利用する......198

接続の準備をする......199

専用ソフトでPC Linkを利用する......199

パソコンのWEBブラウザでPC Linkを利用する......199

PC Link設定をする......200

Bluetooth®機能を利用する......200

Bluetooth®機能でできること......200

Bluetooth®機能をONにする......202

Bluetooth®対応機器と接続する......203

IS11Nの端末名を変更する......204

プロファイルの詳細な設定をする......204

Wi-Fi®を利用する

家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。
Wi-Fi®を利用してインターネットに接続するには、あらかじめ接続するアクセスポイントの登録が必要になります。

memo

◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線とアクセスポイント(無線LAN親機)をご用意ください。
◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
◎無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi®をONにする

1 ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[Wi-Fi]

アクセスポイントに接続する

1 ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[Wi-Fi設定]

Wi-Fi設定画面が表示されます。
Wi-Fi®がONになっている場合、Wi-Fi設定画面に接続可能なアクセスポイントが表示されます。

2 接続したいアクセスポイントをタップ

3 パスワード入力欄をタップ→パスワードを入力→[接続]

「パスワードを表示」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。
接続が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。
◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

アクセスポイントを登録する

ご自宅などのアクセスポイントを登録する

■ らくらく無線スタートマークがあるアクセスポイントを登録する場合

1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fi簡単設定]→[らくらく無線スタート]

- アクセスポイントを検索し登録します。アクセスポイントのらくらくスタートボタン(SETスイッチ)をPOWERランプが緑色に点滅するまで押し続けてください。
- 登録が終了すると、確認画面が表示されます。

2 [OK]

■ WPSマークがあるアクセスポイントを登録する場合

1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fi簡単設定]→[WPS]

2

プッシュボタン方式	アクセスポイント機器(無線LAN親機)の専用ボタンを押すことで、登録します。
PINコード入力方式	表示されたPINコードをアクセスポイント機器(無線LAN親機)に入力して、登録します。

- 登録が終了すると、確認画面が表示されます。

3 [OK]

memo

◎アクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器(無線LAN親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。
◎Wi-Fi簡単設定で登録した場合、複数のセキュリティが設定されたネットワークが登録されることがあります。お使いのネットワークを選択してご利用ください。

アクセスポイントを手動で登録する

1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fiネットワークを追加]

2 ネットワークSSID入力欄をタップ→ネットワークSSIDを入力

3 設定したいセキュリティをタップ

■ セキュリティを「なし」に設定した場合

4 [保存]

■ セキュリティを「WEP」、「WPA/WPA2 PSK」に設定した場合

4 パスワードを入力

「パスワードを表示」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

5 [保存]

■ セキュリティを「802.1x EAP」に設定した場合

4 必要な項目を設定／入力

5 [保存]

memo

◎手動でアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。
◎Wi-Fi設定画面→アクセスポイントをロングタッチ→[ネットワークを変更]と操作すると、登録したアクセスポイントを編集できます。

アクセスポイントの優先順位を変更する

アクセスポイントに接続する際の優先順位を変更できます。

1 Wi-Fi設定画面→ [≡] →[優先順位の変更]

接続履歴のあるアクセスポイントの一覧が表示されます。

2 アクセスポイントを上下にドラッグして移動→[OK]

Wi-Fi®を切断する

1 Wi-Fi設定画面→接続中のアクセスポイントをタップ

2 [切断]

◎ 切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

ネットワーク通知を設定する

Wi-Fi®のネットワークを検出したとき、ステータスバーに通知するかどうかを設定します。

1 Wi-Fi設定画面→[ネットワークの通知]

接続を一時停止するタイミングを設定する

1 Wi-Fi設定画面→ [≡] →[詳細設定]→[Wi-Fiのスリープ設定]

2 設定したいWi-Fi®のスリープ設定をタップ

静的IPを使用して接続する

1 Wi-Fi設定画面→ [≡] →[詳細設定]→[静的IPを使用する]

2 設定したい項目をタップ→情報を入力→[OK]

PC Linkを利用する

microUSBケーブル01（別売）またはWi-Fi®でパソコンとIS11Nを接続すると、パソコン上にインストールした専用ソフトや、パソコンのWEBブラウザからIS11Nのデータを操作することができます。

■専用ソフトでできる操作

- パソコンとIS11NのmicroSDメモリカードとの間でのファイルのコピー
- IS11Nの画像、動画をパソコンにバックアップ（おまかせコピー）
- IS11Nの連絡先、メール、ブックマークのインポート／エクスポート
- 指定したWEBサイトをIS11Nで開く
- アプリケーションをIS11Nで検索

■WEBブラウザでできる操作

- IS11Nの連絡先、ブックマークの閲覧／編集
- IS11Nのギャラリーの閲覧

接続の準備をする

■ microUSBケーブル01(別売)で接続する場合

1 microUSBケーブル01(別売)でパソコンと接続

接続方法については、「パソコンと接続する」(▶P.174)をご参照ください。

2 ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[PC Link]

ホスト名が表示されます。ホスト名は変更することができます。

3 [OK]

PC LinkがONになります。

4 [PC Link設定]→[USB PC Link]

USB接続モードがUSB PC Linkになります。

■ Wi-Fi®で接続する場合

1 Wi-Fi®でパソコンと接続可能な状態にする

Wi-Fi®については、「Wi-Fi®を利用する」(▶P.196)をご参照ください。

2 ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[PC Link]

ホスト名が表示されます。ホスト名は変更することができます。

3 [OK]

PC LinkがONになります。

専用ソフトでPC Linkを利用する

専用ソフトをご利用になる場合は、あらかじめパソコンに専用ソフトをインストールしてください。専用ソフトは下記のホームページからダウンロードできます。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

1 接続の準備をする

「接続の準備をする」(▶P.199)をご参照ください。

2 パソコン上で専用ソフトを起動

3 専用ソフトを操作してホスト名を入力→ユーザー名/パスワードを設定

ホスト名は、ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[PC Link設定]→[ホスト名変更]と操作すると確認できます。

4 ステータスバーを下向きにフリック/ドラッグ

通知パネルが表示されます。

5 [ユーザ登録通知]

6 IS11Nに表示されたIDと、パソコンで入力したユーザー名が同じか確認→[はい]→[OK]

専用ソフトからIS11Nのデータを操作できるようになります。

パソコンのWEBブラウザでPC Linkを利用する

1 接続の準備をする

「接続の準備をする」(▶P.199)をご参照ください。

2 パソコン上でWEBブラウザを起動

3 WEBブラウザを操作して接続URLにアクセス→ユーザー名/パスワードを設定

接続URLは、ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[PC Link設定]と操作すると、「接続URL表示」欄に表示されます。

4 ステータスバーを下向きにフリック/ドラッグ

通知パネルが表示されます。

5 [ユーザ登録通知]

6 IS11Nに表示されたユーザー名と、パソコンで入力したIDが同じか確認→[はい]→[OK]

WEBブラウザからIS11Nのデータを操作できるようになります。

PC Link設定をする

1 ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[PC Link設定]

2

PC Link	PC LinkのON／OFFを切り替えます。
USB PC Link	USB接続モードをUSB PC Linkに切り替えます。
接続URL表示	PC LinkでパソコンのWEBブラウザからIS11Nにアクセスする際に使用するURLが表示されています。
ホスト名変更	IS11Nのホスト名を変更します。
ユーザー名/Password初期化	PC LinkでパソコンからIS11Nにアクセスする際のユーザー名とパスワードを削除します。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®
SMART READY

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®機能でできること

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。

memo

◎SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ、オーディオ出力対応アプリの音を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

連絡先、カメラで撮影したデータなどをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■Bluetooth® low energy対応機器との連携

Bluetooth® low energy対応のG-SHOCKなどに、電話の着信やメール受信を通知することなどができます。

memo

◎IS11NはすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証するものではありません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎microUSBケーブル01（別売）などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「Bluetooth®機器の新規登録中(ペアリング中)」、「データ送受信中」、「接続相手の検索中や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。
オーディオ機器とIS11Nの間に障害物(身体、金属、壁など)があると電波が届きにくくなり、音楽などの再生時に音の途切れや雑音の原因となることがあります。その際には、オーディオ機器とIS11Nの間になるべく障害物がない状態でご利用ください。

- 着信があった場合、応答することができます。Bluetooth®で検索、データ通信中の場合はBluetooth®通信が終了します。
- アラームなど設定した時刻と重なった場合は、アラームなどの画面を表示したままBluetooth®通信を継続します。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

主な仕様

通信方式	Bluetooth® v4.0
出力	Bluetooth® Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	HSP(Headset Profile) HFP(Hands-Free Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) Ver.1.0 OPP(Object Push Profile) SPP(Serial Port Profile) PBAP(Phone Book Access Profile)※3 DUN(Dial-up Networking Profile) Bluetooth® low energy (AlertNotification, Phone Alert Status, FindMe, Time, Proximity)
使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz〜2.480GHz)

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 連絡先データの内容によっては、相手の機器で正しく表示されない場合があります。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
Bluetooth® low energy	Bluetooth® low energy対応機器と省電力で通信するための規格です。
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス(12桁の英数字)です。 登録した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
HSP (Headset Profile)	ヘッドセット機器を使用した通話のためのプロファイルです。
HFP (Hands-Free Profile)	カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。

用語	説明
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
AVRCP (Audio／Video Remote Control Profile)	オーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
DUN (Dial-up Networking Profile)	カーナビなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。一部のカーナビゲーションシステムのみに対応しています。パケット割引サービスなどの定額対象外となるため、「カーナビ用料金オプション」へのご加入をおすすめします。詳しくはau総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
OPP (Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどと連絡先データなどを送受信するためのプロファイルです。
SPP (Serial Port Profile)	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
PBAP (Phone Book Access Profile)	連絡先データを転送するためのプロファイルです。
OBEX (Object Exchange)	画像データや連絡先データのファイル交換を行うための規格です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。IS11Nでは、4桁の数字を入力できます。

用語	説明
パスキー	パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、IS11NおよびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。IS11Nでは、4～16桁の数字を入力できます。
オーディオ出力対応アプリ	オーディオ機器に音を出力できるアプリです。
オーディオ出力対応機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。 IS11Nでは、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®機能をONにする

1 ホーム画面→ ⊞ →[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth]

◎ Bluetooth®通信を使用しないときは、電池の減りを防ぐため、Bluetooth®機能をOFFにしてください。
◎ Bluetooth®機能のON／OFFは、電源を切っても変更されません。
◎ Bluetooth®機能はIS11Nの電源を切った状態では使用できません。

IS11Nを検出可能にする

1 ホーム画面→ ⊞ →[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[検出可能]

IS11Nが他のBluetooth®対応機器から約120秒間、検出可能になります。
他のBluetooth®対応機器から検出されてペア設定リクエストを受けた場合は、画面の指示に従って操作すると、ペア設定を行うことができます。

Bluetooth®対応機器と接続する

Bluetooth®対応機器とペア設定を行う

IS11Nと初めて接続するBluetooth®対応機器の場合は、ペア設定を行ってください。一度ペア設定を行うと、設定はIS11Nに記憶されます。

ペア設定は、あらかじめ次の準備を行った後で実行してください。

- IS11NのBluetooth®機能をONにしてください。
- ペア設定をするBluetooth®対応機器のBluetooth®機能をONにして、検出可能な設定にしてください。
- Bluetooth®対応機器をIS11Nから10m以内に設置してください。

1 ホーム画面→ ◉ →[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]

Bluetooth設定画面が表示されます。
「Bluetooth端末」の一覧に、接続したい機器が表示されているときは操作3に進みます。

2 [デバイスのスキャン]

ペア設定済みの機器と、新たに検出された機器が「Bluetooth端末」の一覧に表示されます。

3 ペア設定を行いたい機器をタップ

4 IS11NとBluetooth®対応機器で、それぞれ画面の指示に従って操作する

ペア設定が終了すると、「Bluetooth端末」の一覧の端末名の下に接続状態が表示されます。

memo

◎ Bluetooth®対応機器を検出できなかった場合は、IS11Nを検出可能にしてから、「デバイスのスキャン」を行ってください。(▶P.202「IS11Nを検出可能にする」)

Bluetooth®通信でファイルを送信する

あらかじめIS11NのBluetooth®機能をONにしてください。また、送信先のBluetooth®対応機器とペア設定を行ってください。

■ ギャラリーからIS11Nで撮影したデータを送信する場合

1 ホーム画面→ ◉ →[ギャラリー]

アルバム選択画面が表示されます。

2 アルバムを選択→送信したいデータをタップ

3 ☰ →[共有]→[Bluetooth]

4 Bluetooth端末の一覧で送信先のBluetooth®対応機器をタップ

相手のBluetooth®対応機器によっては、受信を許可するなどの操作が必要な場合があります。
送信を完了するとステータスバーに ⬆ が表示されます。

Bluetooth®通信でファイルを受信する

あらかじめIS11NのBluetooth®機能をONにしてください。また、送信先のBluetooth®対応機器とペア設定を行ってください。

1 送信側のBluetooth®対応機器からファイルを送信する

ステータスバーにファイル着信を知らせる ✱ が表示されます。

2 ステータスバーを下向きにフリック/ドラッグ

3 [Bluetooth共有:ファイル着信]→[承諾]

受信を完了するとステータスバーに ⬇ が表示されます。

Bluetooth®対応機器との接続を解除する

1 Bluetooth設定画面→接続中の機器をタップ→[OK]

ペア設定を残したまま接続が解除されます。

memo

◎ペア設定を解除する場合は、ペア設定済みの機器をロングタッチ→[ペアを解除]／[切断してペアを解除]と操作してください。

IS11Nの端末名を変更する

他のBluetooth®対応機器に表示されるIS11Nの端末名を変更できます。
あらかじめIS11NのBluetooth®機能をONにしてください。

1 Bluetooth設定画面→[端末名]→端末名を変更→[OK]

プロファイルの詳細な設定をする

Bluetooth® low energy対応機器への電話着信通知やメール受信通知、時刻の同期などを設定できます。

◎Bluetooth® low energy対応機器とあらかじめペア設定済みの場合のみ設定できます。

1 Bluetooth設定画面→[詳細設定]

2

Alert Notification	電話着信通知	電話の着信と不在着信件数をBluetooth® low energy対応機器に通知するかどうかを設定します。 • 通知対象を「連絡先登録有りのみ」「指定連絡先のみ」に限定することもできます。
	メール受信通知	メール受信をBluetooth® low energy対応機器に通知するかどうかを設定します。 • 通知対象を「連絡先登録有りのみ」「指定連絡先のみ」に限定したり、メールアプリケーションごとに通知のON／OFFを設定することもできます。
	アラーム鳴動通知	アラームをBluetooth® low energy対応機器に通知するかどうかを設定します。
	スケジュール鳴動通知	スケジュールアラームをBluetooth® low energy対応機器に通知するかどうかを設定します。
	歩数計通知	歩数計で目標を達成したことをBluetooth® low energy対応機器に通知するかどうかを設定します。
Find Me		IS11Nを探すためのアラーム音を設定します。
Proximity		Bluetooth®通信切断時の通知レベルを設定します。
Time		IS11Nの時刻にBluetooth® low energy対応機器の時刻を同期させるかどうかを設定します。

◎Bluetooth® low energy対応機器によっては、IS11Nの通知パネルに表示されている情報と差異が生じる場合があります。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて 206
お留守番サービスを利用する（標準サービス） 206
着信転送サービスを利用する（標準サービス） 211
割込通話サービスを利用する（標準サービス） 214
三者通話サービスを利用する（オプションサービス） 215
発信番号表示サービスを利用する（標準サービス） 216
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス） 216
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス） 217
通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス） 218

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.111
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.206
	着信転送サービス	P.211
	割込通話サービス	P.214
	発信番号表示サービス	P.216
	番号通知リクエストサービス	P.216
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.215
	迷惑電話撃退サービス	P.217
	通話明細分計サービス	P.218

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
　お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する（標準サービス）

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「機内モード」（▶P.179）を設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス（▶P.211）は同時に開始できません。
- お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.216）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール（▶P.208）の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの設定（録音／確認／変更）、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 ホーム画面→ →[1][4][1]→

2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する

■通話中にかかってきた電話もお留守番サービスに転送する場合（留守番開始1）

1 ホーム画面→ →[1][4][1][1]→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番開始1]→[はい]でも同様に操作できます。

2

■通話中にかかってきた電話はお留守番サービスに転送しない場合（留守番開始2）

1 ホーム画面→ →[1][4][1][3]→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番開始2]→[はい]でも同様に操作できます。

2

■お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間呼び出しても電話に出なかった場合（無応答転送）
- 通話中にかかってきた場合（「留守番開始1」で開始した場合のみ）（話中転送）
- 着信中に ≡ →[着信転送]と操作した場合（選択転送）

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間は電話に出ることができます。なお、お留守番サービスの応答時間は変更できません。
◎お留守番サービスと着信転送サービス（▶P.211）を同時に開始することはできません。お留守番サービスの設定中に着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
◎「エリア設定」（▶P.222）を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面→ →[1][4][1][0]→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番停止]→[はい]でも同様に操作できます。

2

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言･ボイスメールや応答メッセージは消去されません。
◎お留守番サービスを停止していても、伝言･ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、IS11Nのお客様が設定された応答メッセージで応答します。（▶P.209「応答メッセージの録音／確認／変更をする」）
電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。
「1」：録音した伝言を再生して、内容を確認する
「2」：録音した伝言を「至急扱い」にする
「9」：録音した伝言を消去して、取り消す
「※」：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面→ [電話] →[1][6][1][2]＋相手の方のau電話番号を入力→ [発信]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、Cメールで確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言･ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報あり」に設定されていて、同じ電話番号から複数の伝言･ボイスメールをお預かりした場合は、最新の伝言･ボイスメールのみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は次の通りです。
発番情報なし：1件
発番情報あり：20件
◎伝言･ボイスメールをお預かりしてから約48時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内（▶P.207）で伝言お知らせ（伝言蓄積通知）を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。

◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは、Cメールで確認できます。
電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.207)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面→ →[1][4][1][7]→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番伝言再生]→[はい]でも同様に操作できます。
ホーム画面→ → をタップ、または「1」をロングタッチしても同様に操作できます。

2 →ガイダンスに従ってキー操作

「1」:同じ伝言をもう一度聞く
「2」:伝言を保存
「4」:5秒間巻き戻して聞き直す
「5」:伝言を一時停止(20秒間)※
「6」:5秒間早送りして聞く
「9」:伝言を消去
「0」:伝言再生中の操作方法を聞く
「#」:次の伝言を聞く
「※」:前の伝言を聞く
※「終了」以外のキーをタップすると、伝言の再生を再開します。

3

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.208)も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音/確認/変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容の確認/変更、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面→ →[1][4][1][4]→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[応答内容変更]→[はい]でも同様に操作できます。

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 →[1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→

■名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 →[2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→

■ 設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

2 →[3]→応答メッセージを確認→

■ 蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合（不在通知）

2 →[7]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って「4」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って「8」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」（▶P.222）を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
（▶P.209「応答メッセージの録音／確認／変更をする」）

1 ホーム画面→ →[1][6][1][0]→

2

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 ホーム画面→ →[1][6][1][1]→

2 ガイダンスを確認→

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」（▶P.222）を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS11N以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のIS11Nの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.28）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面→ →[1][4][1][9][1]→

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面→ →[1][4][1][9][0]→

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2

◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.206)を同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.216)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送
◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からIS11Nまでの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
IS11Nから転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面→ →[1][4][2][2]+転送先電話番号を入力→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[無応答転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→ →[1][4][2][1][2]→ と 操作して設定できます。
◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。なお、着信転送サービスの応答時間は変更できません。
◎GSMローミング中は、電波の届かない場所にいるときや、IS11Nの電源が入っていないときのみ転送されます。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 ホーム画面→ →[1][4][2][3]+転送先電話番号を入力→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[話中転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→ →[1][4][2][1][3]→ と操作して設定できます。
◎話中転送と割込通話サービス(▶P.214)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
◎GSMローミング中は、話中転送はご利用になれません。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面→ →[1][4][2][4]+転送先電話番号を入力→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[フル転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→ →[1][4][2][1][4]→ と操作して設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様のIS11Nは呼び出されません。

手動で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 ホーム画面→ →[1][4][2][5]+転送先電話番号を入力→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[選択転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面→ →[1][4][2][1][5]→ と操作して設定できます。
◎着信中に[≡]→[着信転送]と操作すると、転送先電話番号に転送します。
◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

au国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 ホーム画面→ →転送の種類によって、それぞれの番号を入力→

[1][4][2][2]：無応答転送　[1][4][2][4]：フル転送
[1][4][2][3]：話中転送　[1][4][2][5]：選択転送

2 →転送先電話番号を入力

転送先電話番号を国際アクセスコードから入力します。

国際アクセスコード	→	国番号(アメリカ)	→	市外局番	→	転送先電話番号
001010または010		1		212		123XXXX

3

◎au国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する(転送停止)

着信転送サービスを停止します。

1 ホーム画面→ →[1][4][2][0]→

ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[転送停止]→[はい]でも同様に操作できます。

2

着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様のIS11N以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のIS11Nの電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.28)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始／停止)に設定し直してください。
◎IS11Nはデータ通信を頻繁に行うため、割込通話サービスを停止していると着信を受けられない場合があります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する

1. **ホーム画面→ →[1][4][5][1]→**
2.

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.216)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.217)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話サービスを停止する

1. **ホーム画面→ →[1][4][5][0]→**
2.

memo

◎「最大3.1Mbpsエリア」でパケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。
◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1. **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**
2. **を (右側)までドラッグ**
   Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
   をタップするたびにAさん･Bさんとの通話を切り替えることができます。
   をタップすると、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 ホーム画面→ →[1][4][5][2]＋相手先電話番号を入力→

memo

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中→ →Bさんの電話番号を入力

通話中に連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、→と操作するとAさんとの通話に戻ります。

4

3人で通話できます。
をタップすると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のIS11Nのディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

◎発信者番号（IS11Nの電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
◎海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。
◎発信者番号通知の設定方法については、「発信者番号通知を設定する」（▶P.181）をご参照ください。

■相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号がIS11Nのディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」（Payphone）	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス（▶P.206）、着信転送サービス（▶P.211）、割込通話サービス（▶P.214）、三者通話サービス（▶P.215）のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.217）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 **ホーム画面→ →［1］［4］［8］［1］→**

2

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外（国際ローミングエリア）へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面→ →[1][4][8][0]→

2

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

◎お留守番サービス（▶P.206）、着信転送サービス（▶P.211）、割込通話サービス（▶P.214）、三者通話サービス（▶P.215）、番号通知リクエストサービス（▶P.216）のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 ホーム画面→ →[1][4][4][2]→

2

memo

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎「エリア設定」（▶P.222）を「日本」以外に設定している場合は、受信拒否リストへの登録ができません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。

◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 ホーム画面→ →[1][4][4][8]→

2

◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

◎「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 ホーム画面→ →[1][4][4][9]→

2

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先･通話時間･通話料」が記載されます。

1 ホーム画面→ →[1][3][1]＋相手先電話番号を入力→

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初にダイヤルしてください。

◎フリーダイヤル、緊急通報番号（110、119、118）、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

グローバルパスポートCDMA／GSMについて

グローバルパスポートとは、日本国内でご使用のIS11Nをそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。IS11Nは渡航先に合わせてGSMネットワークとCDMAネットワークのどちらでもご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークとCDMAネットワークで話せます。
- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照いただくか、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

memo

◎ GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

◎ 国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声電話などをご利用いただくサービスです。

◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

■ ご利用イメージ

1. **国内では、auのネットワークでご利用になれます。**
2. **IS11Nの「エリア設定」（▶P.222）を行います。**
3. **世界のGSM／CDMAネットワークでいつもの番号で話せます。**
4. **帰国したら「エリア設定」（▶P.222）を「日本」へ戻します。**

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。
http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/

■IS11Nを盗難・紛失したら

- 海外でIS11Nを盗難・紛失された場合は、auショップもしくはお客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失された後に発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- IS11Nに挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.185「UIMカードロックを設定する」)

■海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外における通話料は、各種割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国・地域によっては、をタップした時点から通話料がかかる場合があります。
- パケット通信をご利用にならない場合は、「データ通信を有効にする」(▶P.179)を無効に設定してください。

海外利用に関する設定を行う

海外でIS11Nを利用するには、渡航先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。
海外渡航時には、最新のPRLを渡航前に取得してからお使いください。

PRL(ローミングエリア情報)を取得する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

1. **ホーム画面→ →[設定]→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[ローミング設定]→[PRL設定]**
2. **[PRLバージョンを更新する]**
   PRLを取得します。画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。

◎PRLデータをダウンロードする場合には、別途パケット通信料がかかります。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

エリアを設定する

IS11Nを使用するエリアを設定します。

1 ホーム画面→ ⊞ →[設定]→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[ローミング設定]→[エリア設定]

2

日本		日本国内でご利用になる場合に選択します。
海外(自動)		海外でCDMAネットワークとGSMネットワークをご利用になる場合に選択します。 • 接続先のネットワークは自動で選択されます。
海外(CDMA)		海外でCDMAネットワークをご利用になる場合に選択します。
海外(GSM)	ネットワークを検索	利用可能なすべてのGSMネットワークを検索します。
	自動選択	最適なGSMネットワークを自動的に選択します。

memo

◎「エリア設定」を「海外(自動)」「海外(CDMA)」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。

◎パケット通信ができない場合は、「海外(GSM)」で「ネットワークを検索」をタップし、ネットワーク(事業者)を変更するとパケット通信ができる場合があります。

データローミングを設定する

ローミング中にパケット通信を利用できるように設定します。

1 ホーム画面→ ⊞ →[設定]→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[データローミング]

「OK」をタップすると、データローミングが有効になります。

◎データローミングを有効にするには、あらかじめ「エリア設定」(▶P.222)を「日本」以外に設定してください。

◎IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料(利用月のみ月額525円、税込)と別途通信料がかかります。

◎一部地域ではデータローミングを無効にしていても、パケット通信が可能な場合があります。パケット通信を利用しない場合は「データローミング」を無効にすると共に、「データ通信を有効にする」(▶P.179)を無効に設定してください。

渡航先で電話をかける

渡航先から国外(日本含む)に電話をかける

渡航先から日本または他の国へ電話をかけます。

例:韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面→ 📞

電話番号入力画面が表示されます。

2 国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→ 📞

国際アクセスコード(韓国)※1	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※2	➡	相手の電話番号
002		1		212		123XXXX

※1 「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセスコードが自動で付加されます。

※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。

◎電話をかける相手がグローバルパスポート利用者の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。

■国際ダイヤルアシスト設定をする

あらかじめ「国際ダイヤルアシスト設定」の「国番号設定」で付加する国番号を選択して、「自動変換機能設定」を有効にすると、渡航先から電話をかけるときに自動的に「+」と国番号を付加できます。
例えば、「国番号設定」で「日本(+81)」を選択しておけば、渡航先から簡単に日本に国際電話をかけることができます。

1 ホーム画面→ →[設定]→[通話設定]→[国際ダイヤルアシスト設定]

2

自動変換機能設定	海外での発信時に国際電話番号に変換するかどうかを設定します。
国番号設定	国番号の一覧から、自動変換機能で付加する国番号を選択します。 • 国番号をロングタッチすると、国番号を編集したり、削除できます。 • 国番号の一覧を表示中に[≡]を押すと、国番号を追加したり、国番号の一覧を初期設定に戻すことができます。

■自動変換機能を利用して電話をかける

1 ホーム画面→

電話番号入力画面が表示されます。

2 市外局番、相手の電話番号を入力→

3 [発信(XX)]

XXには、国・地域名称が表示されます。
「+」と、表示された国・地域名称の国番号が付加されて電話がかかります。

◎自動変換機能は、市外局番が「0」で始まる場合のみ有効になります。

渡航先の国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

1 ホーム画面→

電話番号入力画面が表示されます。

■CDMAネットワークをご利用の場合

2 電話番号を入力→

CDMAネットワークをご利用の場合は、渡航先によって番号が異なります。

渡航先	番号
アメリカ本土、ハワイ、サイパン	「1」+市外局番+相手の電話番号
ニュージーランド、韓国、中国、香港、マカオ、タイ、台湾、インドネシア、ベトナム、イスラエル、インド、バミューダ諸島、バングラデシュ、バハマ、ベネズエラ	市外局番+相手の電話番号
メキシコ	■ 市内通話の場合 相手の電話番号 ■ 市外通話の場合 「01」+市外局番+相手の電話番号

■ GSMネットワークをご利用の場合

2 市外局番＋相手の電話番号を入力→

◎「エリア設定」(▶P.222)を「海外(自動)」に設定している場合は、電話をかける前に接続先のネットワークの種類を確認してください。
接続先のネットワークの種類は、ホーム画面→ →[設定]→[端末情報]→[端末の状態]と操作すると表示される画面の「モバイルネットワークの種類」で確認できます。また、GLOBAL PASSPORT PLUSでも確認することができます。(▶P.224「GLOBAL PASSPORT PLUSを利用する」)

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。

◎渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

■ 日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合

日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

■ 日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合

渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセスコードおよび「81」(日本)をダイヤルしてもらう必要があります。

例:アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセスコード、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→

GLOBAL PASSPORT PLUSを利用する

GLOBAL PASSPORT PLUSを海外で利用すると、海外ダブル定額が適用されているかどうかなどを簡単にチェックできます。

1 ホーム画面→ →[GLOBAL PASSPORT PLUS]

GLOBAL PASSPORT画面が表示されます。

2

項目	説明
接続事業者確認	接続中のネットワーク(事業者)と、海外ダブル定額が適用されているかどうかなどを表示します。
利用料金・電話のかけ方	利用の多い国・地域での利用料金や電話のかけ方を確認することができます。
ご利用にあたって	グローバルパスポートのご利用における注意事項を表示します。
トピックス	グローバルパスポートに関するトピックスを表示します。

付録・索引

付録 226
周辺機器のご紹介 226
電池パックを交換する 227
microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）を使用する 229
方位センサーについて 229
故障とお考えになる前に 230
アフターサービスについて 232
主な仕様 234
携帯電話機の比吸収率（SAR）について 234
FCC Notice 235
FCC RF Exposure Information 236
European RF Exposure Information 236
Declaration of Conformity for CDMA NEI11 236
Safety Precautions 237
Handling Precautions 242
名前から引く索引 244
目的から引く索引 248
利用許諾契約 251
Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書 251

付録

周辺機器のご紹介

■ **電池パック（NEI11UAA）**

■ **共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）**

■ **共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）**

AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）

■ **共通ACアダプタ03（0301PQA）（別売）**

共通ACアダプタ03 ネイビー（0301PBA）（別売）
共通ACアダプタ03 グリーン（0301PGA）（別売）
共通ACアダプタ03 ピンク（0301PPA）（別売）
共通ACアダプタ03 ブルー（0301PLA）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）（L02P001W）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（レッド）（L02P001R）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）（L02P001L）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）（L02P001P）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）（L02P001N）（別売）

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※共通ACアダプタ01（別売）、共通ACアダプタ02（別売）で充電する際は、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）が必要です。
※共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、上記（共通ACアダプタ01以外）の海外で使用可能なACアダプタを必ずご使用ください。

■ **microUSBケーブル01（0301HVA）（別売）**

microUSBケーブル01 ネイビー（0301HBA）（別売）
microUSBケーブル01 グリーン（0301HGA）（別売）
microUSBケーブル01 ピンク（0301HPA）（別売）
microUSBケーブル01 ブルー（0301HLA）（別売）

※お使いのmicroUSBケーブルによりイラストと形状が異なることがあります。

■ **auキャリングケースF ブラック（0105FCA）（別売）**

■ **microUSBモノラルイヤホン01(0301QLA)(別売)**
■ **microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01(0301QVA)(別売)**

※microUSBモノラルイヤホン01(別売)、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01(別売)をご使用の際は、アプリケーションによってはイヤホンのスイッチが動作しない場合があります。

■ **平型-microUSB変換アダプタ01(0301QXA)(別売)**
■ **3.5φ-microUSB変換アダプタ01(0301QNA)(別売)**
■ **18芯-microUSB変換アダプタ01(0301QYA)(別売)**
■ **共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)**
■ **共通DCアダプタ03(0301PEA)(別売)**
■ **ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)**
■ **ポータブル充電器02(0301PFA)(別売)**

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com/)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com

電池パックを交換する

電池パックは、IS11N専用のものを使用して正しく取り付けてください。

memo

◎電池パックの注意事項については、「電池パックについて」(▶P.16、▶P.21)をご参照ください。
◎電池パックを交換する際は、必ず指定の方法で行ってください。指定以外の取り外しかたや取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池パックカバーが破損する原因となります。

電池パックを取り外す

電池パックを取り外すときは、本体の電源を切ってください。

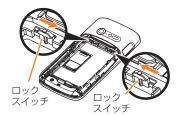
1 電池パックカバーの図中の◌部を指で押さえながら、矢印の方向に電池パックカバーを引き上げる

2 2箇所のロックスイッチをFREE側にスライドする

3 電池パック上部のツメを矢印の方向に引き、取り出す

memo

◎電池パックを取り外すときは、ツメを上に引くようにしてください。ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続部を破損するおそれがあります。

電池パックを取り付ける

1 2箇所のロックスイッチを矢印の方向にスライドする

2 電池パックのツメが上に出るようにして、IS11N本体の接続部の位置を確かめて、電池パックを矢印の方向に押しながら確実に押し込む

3 2箇所のロックスイッチをLOCK側にスライドする

4 電池パックカバーの上端2箇所のツメを図のように斜めにして本体の凹部へ入れ、電池パックカバーを閉じる

5 電池パックカバーの図中○マーク位置9箇所を確実に押し、電池パックカバー全体に浮きがないことを確認する

memo

◎microSDメモリカード、au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。不完全な場合、microSDメモリカードやau ICカード、電池パックが破損するおそれがあります。
◎電池パックカバーのツメが本体に乗り上げた状態で電池パックカバーを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）を使用する

microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）とステレオイヤホン（市販品）を接続して使用します。

1 IS11NにmicroUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）を接続

IS11Nの外部接続端子キャップを開け、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）のmicroUSBプラグの向きを確認し、平行に差し込みます。

2 microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）にステレオイヤホン（市販品）を接続

microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）にステレオイヤホン（市販品）のコネクタを差し込みます。

memo

◎microUSBモノラルイヤホン01（別売）を使用する場合は、microUSBモノラルイヤホン01（別売）のmicroUSBプラグをIS11Nの外部接続端子に接続してください。

◎microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）／microUSBモノラルイヤホン01（別売）のスイッチは、音声着信時と通話中のみご使用になれます。着信中にスイッチを押すと、通話が開始されます。通話中にスイッチを押すと、マイクがOFFになります。もう一度押すと、マイクがONになります。

通話を終了する

1 通話を終了するときは、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）のスイッチを長押しする

通話が終了します。

方位センサーについて

方位センサーを利用するアプリケーションを使用するときに、微小な地球の地磁気を感知して方位を算出します。方位センサーを調整すると、より高い精度で方位を表示できます。5秒～10秒間、手首を返しながら本体を大きく8の字を描くように動かしてください。

memo

◎方位センサーの起動直後や急激な温度変化があった場合に正しい方位を表示できないことがあります。測定精度を保つため方位センサーの調整を行ってください。

◎バイブレータが振動したり、スピーカーから音が出ているときは正しい方位を表示できないことがあります。

◎磁気に影響を与える場所や物の近くでは正しい方位を表示できないことがあります。次のような場所や物からはできるだけ離れて方位センサーを使用してください。

- 建物、乗り物、金属製の施設（エレベーターなど）の中や近く
- 金属製の設備（ガードレール･歩道橋など）、高圧線、架線などの近く
- 金属（鉄製の机･ロッカーなど）、磁石（磁気ネックレスなど）、家庭用電化製品（テレビ･パソコン･スピーカーなど）の近く

◎方位センサーを使用する際は、本体を水平にしてください。本体が傾いていると、方位の計測誤差が大きくなります。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
（電源ボタン）を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.34
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.228
	電池パックの端子が汚れていませんか？	P.19
	（電源ボタン）を5秒以上長押ししていますか？	P.36
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	P.34
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？	P.34
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.36
	au ICカードが挿入されていますか？	P.39
	電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）	P.70
	電話番号入力後、（発信アイコン）をタップしていますか？	P.70
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.222
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.179
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.48
	サービスエリア外にいませんか？	P.48
	電源は入っていますか？	P.36
	au ICカードが挿入されていますか？	P.39
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.222
	「着信拒否」が設定されていませんか？	P.181
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.179
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.211
（圏外アイコン）（圏外）が表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.48
	内蔵アンテナ部付近を指などでおおっていませんか？	P.33
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.222
Wi-Fi®がつながらない	Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？	P.48
	Wi-Fi®の設定をしましたか？	P.196
ディスプレイ、LEDランプは点灯、点滅するが着信音が鳴らない	着信音量が最小に設定されていませんか？	P.182
	マナーモードに設定されていませんか？	P.168
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	P.35
	USBドライバがインストールされたパソコンで充電していますか？	P.35
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.228
キー／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.36
	「画面ロックセキュリティ」が設定されていませんか？	P.185
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.36
おサイフケータイ®が使えない	電池が切れていませんか？	P.34
	「おサイフケータイ ロック設定」が設定されていませんか？	P.170
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。	P.44
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.36
au ICカード（UIM）エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.39
	異なるau ICカードを挿入していませんか？	P.38 P.39
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.34
電池パックを利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ ※LEDランプが消灯するまで、充電してください。	P.34
	電池パックが寿命となっていませんか？	P.17
	（圏外アイコン）（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.48
	ecoモードを利用してください。	P.183
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.48
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	－
ディスプレイの照明がすぐに消える	バックライトを自動消灯するまでの時間が短く設定されていませんか？	P.182

こんなときは	ご確認ください	参照
画面照明が暗い	「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか？	P.182
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか？	P.70
	受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	P.33
画面が動かなくなり、どのキーをタップしても操作できない	電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.36
連絡先の個別の設定が動作しない	相手の方から電話番号の通知はありますか？通知がない場合は、連絡先に登録された画像は表示されず、連絡先に設定された着信音も鳴りません。	－
	同じ電話番号が2件以上連絡先に登録されていませんか？	P.76
WEBページに画像が表示されない	WEBページの画像を表示しないように設定していませんか？	P.128
PCメールを作成できない	PCメールのアカウントは追加しましたか？	P.115
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しくセットされていますか？	P.42
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	P.188
カメラ／ビデオカメラが動作しない	microSDメモリカードはセットされていますか？	P.42
	電池残量が少なくなっていませんか？	P.34 P.133
	本体の温度が高くなっていませんか？	P.133
テレビ(ワンセグ)が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？	P.149
	TV用アンテナを伸ばしていますか？	P.148
	視聴している場所が視聴エリアの設定と合っていますか？	P.150

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

■歩数計など加速度センサーを使用するアプリケーションについて

歩数計は、歩行／ランニングに伴う微小な振動を検出し、それを歩数と見立ててカウントしています。歩数を正常に検出できない場合や、歩行／ランニング以外の振動を検出すると、カウントの誤差が大きくなります。加速度センサーを使用するアプリケーションは、バイブレータが振動しているときやスピーカーから音が出ているときは、正常に動作しない可能性があります。

memo

◎次のような不規則な歩行／ランニングをすると、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- すり足のような歩き方(雪道など)
- サンダル、下駄、ぞうりなどの履物での歩行
- 混雑した街中を歩くときなどの歩行の乱れ
- より高速で走ったとき
- 極端にゆっくり歩いたとき

◎次のように上下運動や振動が多い場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- 歩行やランニング以外のスポーツ
- 乗り物に乗車中の上下運動または横ブレがあるとき
- 階段や急斜面での昇り降り
- IS11Nを操作しているとき
- 立ったり、座ったりする動作
- スピーカーから音が出ているとき

◎次の場合は、歩数がカウントされません。
- バイブレータが振動しているとき

◎誤測定防止のため、歩き始めた直後の歩数はカウントされません。歩行が継続されると、それまでの歩数をまとめてカウントします。

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのIS11N本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額315円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客さまセンターへお問い合わせください。

お客さまセンター（紛失・盗難・故障・操作方法について）

一般電話からは　フリーコール 0077-7-113（通話料無料）
au電話からは　局番なしの113（通話料無料）

■auユーアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注：水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引（無料）	お客様負担額 5,250円（税込）
③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス 注：水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円（税込）	お客様負担額 10,500円（税込）
④ 紛失時あんしんサービス	新しいau電話購入代金 最大18,900円（税込）OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円（税込）OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

memo

修理代金割引サービス

◎水濡れ・全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ・全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年〜2年までの間、3年〜4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1,000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

ディスプレイ		約3.6インチ、最大約6万5千色、TFT液晶
		480×800ドット(ワイドVGA)
質量		約122g(電池パック含む)
連続通話時間	国内	約440分
	海外(GSM)	約410分
	海外(CDMA)	約550分: アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土/ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/ニュージーランド/タイ/マカオ/バングラデシュ/バミューダ諸島/バハマ/ベネズエラ/香港 ※対象国は2011年11月時点
連続待受時間	国内	約230時間(Wi-Fi®機能未使用時)
		約120時間(Wi-Fi®機能使用時)
	海外(GSM)	約390時間
	海外(CDMA)	約280時間: アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土 約390時間: ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/バングラデシュ/バハマ/香港 約500時間: ニュージーランド/タイ/マカオ/バミューダ諸島/ベネズエラ ※対象国は2011年11月時点
共通ACアダプタ03(別売)での充電時間		約140分
共通DCアダプタ03(別売)での充電時間		約180分
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約59mm×119mm×11.9mm(最厚部12.6mm)
カメラ		有効画素数:約808万画素(内側カメラは約32万画素) 静止画(最大撮影サイズ):横3,264×縦2,448ドット 動画(最大撮影サイズ/時間):HD/約170分

memo

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

■ 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種IS11Nの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。

この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.745W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。

KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)をご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

◯ 総務省のホームページ:
　http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

◯ 一般社団法人電波産業会のホームページ:
　http://www.arib-emf.org/index02.html

◯ auのホームページ:
　http://www.au.kddi.com/

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。(2011年3月現在)

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user’s authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

Specific Absorption Rate (SAR) for Wireless Phones

The highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.92 W/kg, and when worn on the body, 0.56 W/kg.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID A98-MJK2029.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) web-site at http://www.ctia.org.

European RF Exposure Information

Your mobile device is both a radio transmitter and receiver, and is designed not to exceed limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were produced by independent scientific organization, ICNIRP, and include safety margins designed to protect all persons, regardless of age and condition of health.

The guidelines apply a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg, and when tested at the ear, the highest SAR value for this device was 0.950 W/kg*.

As testing measures SAR at the highest transmitting power of a device, actual SAR tends to be lower during ordinary operation. Lower SAR levels are typical during ordinary operation as automatic changes are made within the device to ensure the network can be reached with minimal power.

The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions to be adopted when using mobile devices. WHO also notes that those wishing to reduce exposure may do so by limiting call length and by using a ‘hands-free’ device to distance the phone from the head and body. For further information, please see the WHO website: http://www.who.int/emf.

* Note that tests are also carried out in accordance with international testing guidelines.

Declaration of Conformity for CDMA NEI11

The product “IS11N” is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1 (a), 3.1 (b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on http://www.n-keitai.com/lineup/index.html (Japanese only).

CE0168 ⓘ

This product uses non-harmonised frequency and is intended for use in all European countries. The WLAN can be operated in the EU without restriction indoors, but cannot be operated outdoors in France.

Safety Precautions

- The precautions must be observed at all times since they contain information intended to prevent the bodily injury or damage to property.
- The following describes the meaning of safety symbols and signal words.

Pictographs

⚠ DANGER	Indicates that death or serious bodily injury may result directly and immediately from improper use.
⚠ WARNING	Indicates that death or serious bodily injury may result from improper use.
⚠ CAUTION	Indicates that bodily injury and/or result from improper use.

Symbols

Don't	Indicates that it is prohibited.
No disassembly	Indicates that it must not be disassembled.
No wet hands	Indicates that you must not touch it with wet hands.
No liquids	Indicates that it must not be used near water, which means that you must not let it become wet.
Do	Indicates that it is an instruction-based compulsory conduct (must be acted).
Unplug	Indicates that you must unplug the power cord from the outlet.

Precautions for the Device, Battery Pack, Adapter and UIM (au IC-Card) (Common)

This product is designed to operate with AC adaptors limited to 6.2V, 1.5A maximum.

⚠ DANGER

Use the battery pack and adapter specified for the device.
Failure to observe this precaution may cause fire, burns, injury or electric shock.

Do not use, keep or leave the devices in locations subject to high temperatures, such as near fire, indirect sunlight or inside a car on a hot day.
Doing so may cause fire, burns, or injury.

Do not put the devices in a microwave oven or pressurized container.
Doing so may cause fire, burns, injury or electric shock.

Do not throw the device into fire.
Doing so may cause the device to ignite, explode, overheat or leak.

Do not place electrically conductive objects (wires, pencil leads, etc.) in contact with the external jacks. Do not insert those materials inside the terminal.
Doing so may cause fire, burns, injury or electric shock.

Make sure to turn off the devices and stop charging before you get close to the places like a gas station where a flammable gas is generated.
Doing so may cause the gas to ignite. Turn off the power, when you use Osaifu-keitai at a gas station (if the IC card lock is set, turn the power off after the lock is released).

Do not disassemble or modify the equipment.
Doing so may cause fire, burns, injury or electric shock.

⚠ WARNING

Do not throw the devices or expose it to strong shocks.
Doing so may cause fire, burns, injury or electric shock.

When thunder is heard outside, stop using the devices immediately. Turn off handset and do not touch it.
Failing to do so may attract lightning and cause electric shock. When thunder is heard, stop using the devices and move to a safe place such as inside a building.

If the battery fails to charge in the specified time, stop charging immediately.
Failing to do so may cause overheating, rupturing or fire.

When you play games or music with an earphone/microphone connected to the device, adjust the volume properly.
Too large a volume may lead to defective hearing. Also, hearing difficulties may cause an accident.

⚠ CAUTION

Do not leave the device in humid, dusty or hot places.
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

Do not leave the device on a slope or unstable surface.
The devices may fall and cause injury.

Keep the device out of young children's reach.
A young child may try to swallow it or suffer injury.

Do not touch the devices with sweaty hands or place it into a pocket of sweaty clothes.
Sweat and humidity may erode the internal components of the device and cause overheating or malfunction.

If something unusual happens, such as unusual odor, overheating, discoloration or deformation during use, charge or storage, be sure to:
- Unplug the power cord from the power outlet or the cigarette lighter socket.
- Turn off the power.
- Remove the battery pack.
- Contact your nearest au shop or Customer Center.

If you touch the warm part of these devices for a long period of time, it may cause redness, itch, skin irritation or low temperature burns depending on your constitution or physical condition.

When plugging/unplugging the AC adapter into/from the power outlet, make sure that no metallic straps or other metallic objects are caught between the plug and the socket.
Metallic objects may cause fire, burns or electric shock.

Precautions for the Device

Be careful when using the device while driving.
A penalty may be imposed for holding a mobile phone while driving. When you need to receive a call, tell the caller that you will call back later using hands-free functions, then pull off the road before using the phone.

Please turn off your device when inside an airplane.

If the display or camera lens is broken, be careful with the broken glass and any exposed the device parts.
A protective film is used for the display to avoid glass scattering. However, touching broken or exposed parts may cause injury.

Radio waves emitted by the device may adversely affect implanted pacemakers and ICDs when used in close proximity.

1. A person with an implantable cardiac pacemaker or defibrillator should use or carry the device at a distance more than 22 cm from the site of implantation.
2. Turn off the power in crowded places such as peak-hour trains if implanted electronic medical devices may be in use near you.
3. Take care of the following inside hospitals.
   - Do not take your devices into an operating room, intensive care unit (ICU), or coronary care unit (CCU).
   - Turn off the power inside hospital wards. If the Auto power function is set, make sure to disable the function before turning off the power.
   - Turn off the power even in hospital lobbies, waiting rooms, and corridors if electronic medical devices may be in use near you.
   - For use inside medical institutions, please follow the instructions given at individual locations
4. Electronic medical devices other than implanted pacemakers and ICDs may also be used outside hospitals. Users of electronic medical devices are advised to ask the manufacturer whether these instruments can be affected by radio waves.

Please turn off the power near electronic equipment that contains high-precision mechanisms or handles delicate signals.

The terminal may interfere with the operation of sensitive electronic equipment.

* Electronic equipment to watch out for: Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, ICDs and other electronic medical devices; fire alarms, automatic doors, and other automatically controlled apparatus.

Users of implanted cardiac pacemakers, ICDs, and other electronic medical devices are advised to ask the manufacturer or sales agent whether or not these devices can be affected by radio waves.

Do not turn on the light near a person's eyes.

The light may affect eyesight. Also, this may dazzle or surprise him/her and cause injury.

Do not turn on the light against the car drivers, etc.

Doing so may interfere with driving and cause a traffic accident.

Do not direct the infrared data port towards your or another person's eyes.

Doing so may cause eye injury.

Do not direct the infrared data port towards consumer equipment with infrared devices during infrared communication.

Doing so may cause malfunction of the infrared devices and result in an accident.

CAUTION

Before using your devices in a vehicle, ask the manufacturer or sales agent whether the operation of the vehicle can be affected by radio waves.

In some types of vehicle, using the devices may interfere with the operation of the vehicle's electronic equipment. In this case, stop using the devices immediately.

There may be cases where the customer's physical condition or predisposition leads to itchiness, rashes, or sores. If this occurs, immediately stop using the devices and see a doctor.

Do not let magnetic cards, etc. come close to the devices.

The magnetic data in cash cards, credit cards, telephone cards, floppy disks, etc. may be erased.

Keep the external connector (earphone/microphone terminal) cap closed when not in use.

Doing so may cause malfunction due to dust or water getting in.

Do not put fluids such as water or substances such as pieces of metal or flammable materials into the UIM (au IC-Card) slot or microSD card slot inside of the devices.

Doing so may cause fire, burns, injury or electric shock.

Do not swing the device by its strap or other parts.

The device may strike you or others around you, resulting bodily injury.

Before using the device, make sure that no metal objects (such as pins) are stuck to the earpiece or speaker.
Failing to do so may result in a metal object causing an ear or head injury, etc.

If you have a weak heart, take precautions when setting the Vibrator or Ring volume.
Failure to observe this precaution may affect your heart.

Precautions for the Battery Pack

Li-ion 00

Read the separate manuals supplied with the device and adapter carefully.

DANGER

Check the orientation of the battery pack before attaching it. If you have difficulty attaching it to the device, do not put excessive pressure on the battery.
Failure to observe this precaution may cause the battery pack to ignite, explode, overheat or leak.

Do not puncture the battery pack, hit it with a hammer or step on it.
Doing so may cause the battery pack to ignite, explode, overheat or leak.

Do not place metal items such as wires in contact with the charging terminals. Also, do not carry or store the battery with metal items such as necklaces.
Doing so may cause the battery pack to ignite, explode, overheat or leak.

Never use the battery pack if it has fallen to have something abnormal such as deformation and damage.
Failure to observe this precaution may cause the battery pack to ignite, explode, overheat or leak.

Do not allow the devices to become wet with liquids, such as water, drinking water or pet urine.

Do not use or charge the wet battery pack.
Doing so may cause the battery pack to ignite, explode, overheat or leak.

Do not touch the power cord of the adapter or the power outlet with wet hands.
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

If the battery pack leaks, do not touch battery fluid with your face, hands, etc.
Failure to observe this precaution may cause loss of eyesight or damage to your skin. If the battery fluid comes into your eyes or mouth or it adheres to your skin or clothing, immediately rinse with clean water. In the case that it comes into contact with your eyes or mouth, see a doctor immediately after rinsing.

If the battery pack leaks or emits an unusual odor, stop using it immediately and move it away from any flame or fire.
The battery fluid is flammable and could ignite, causing a fire or explosion.

The battery pack is consumable. Battery life varies depending on usage conditions, etc., but it is time to change battery packs when the usage time has become extremely short even though the battery pack has been fully recharged. In this case, please purchase a new battery pack.

Keep your pets away from the battery pack as they may accidentally bite it.
Failure to observe this precaution may cause the battery pack to ignite, explode, overheat or leak.

Precautions for the Adapter

⚠ WARNING

Use the specified voltage and current. Use the AC Adapter for Global Use to charge the battery overseas.
Using the adapters with incorrect voltage may cause fire, burns or electric shock.
AC Adapter: AC 100V
DC Adapter: DC 12V/24V (specific to vehicle with negative ground)
AC Adapter for Global Use: AC 100V to 240V (household AC outlet only)

When plugging the AC adapter into the power outlet, make sure to insert it firmly.
Failure to observe this precaution may cause fire, burns or electric shock.

If the fuse in the DC adapter blows, always replace it with the specified type of fuse.
Failure to observe this precaution may cause fire, burns or electric shock. Refer to the respective manuals for the information on the specified fuse.

Do not put heavy objects on the power cord of the adapter.
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

Do not use the adapter if its power cord is damaged.
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

Do not let the charging terminals contact with your body (hand, finger, etc.).
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

Do not touch the adapter when you see lightning or hear thunder.
Doing so may cause electric shock.

Unplug the adapter from the power outlet or cigarette lighter socket before cleaning it. Also, wipe off any dust on the plug.
Failure to observe this precaution may cause fire, burns or electric shock.

Do not allow the devices to become wet with liquids, such as water, drinking water or pet urine.
Doing so may cause fire, burns, injury or electric shock.

Do not touch the power cord of the adapter or the power outlet with wet hands.
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

Unplug the adapter from the power outlet or cigarette lighter socket when the adapter will be left unused for a long period.
Failure to observe this precaution may cause fire, burns or electric shock.

CAUTION

Do not cover or wrap the devices with bedding, etc. while in use or charging.
Doing so may cause fire or burns.

Always grasp the plug when unplugging the adapter from the power outlet or cigarette lighter socket. Do not pull the cord itself.
Failure to observe this precaution may cause fire, burns or electric shock.

Do not use the DC adapter to charge the battery when the car engine is not running.
Doing so may drain the car battery.

Do not leave the devices in humid, dusty or hot places.
Doing so may cause fire, burns or electric shock.

Precautions for the UIM (au IC-Card)

CAUTION

Be careful with sharp edges when removing the UIM (au IC-Card).
Sharp edges may cause injury.

Use only the UIM (au IC-Card) designated for device.
Failing to do so may cause date loss or malfunction.

Do not use or leave the UIM (au IC-Card) in hot places such as near a fire or heater.
Doing so may cause a malfunction.

Do not damage, scratch, unnecessarily touch, or short-circuit the IC.
Doing so may cause data loss or malfunction.

Do not drop the UIM (au IC-Card) or expose it to strong shocks.
Doing so may cause malfunction.

Do not bend the UIM (au IC-Card) or place a heavy object on it.
Doing so may cause malfunction.

Do not allow the UIM (au IC-Card) to get wet or leave it in places of high humidity.
Doing so may cause a malfunction.

Avoid storing the UIM (au IC-Card) in direct sunlight or hot and humid places.
Failing to do so may cause a malfunction.

Handling Precautions

■ General Notes

- The device is water resistance/dust resistance, however, do not allow water to seep in or dust to get in the device. Also, do not allow accessories and optional items to get wet or be exposed to dust. The accessories and optional items are not water resistance/dust resistance. Do not use them in humid locations such as bathrooms, and avoid exposing them rain. If you carry the device close to your skin, sweat may cause internal components to corrode and result in malfunction. The device cannot be repaired in the following cases: the water exposure detection sticker shows water exposure; tests determine that corrosion has occurred due to water exposure, condensation, or perspiration. These cases are not covered by the warranty, and any repairs that may be possible will be carried out at the subscriber's expense.
- Do not put excessive pressure on the device or battery. Do not put the device in a bag filled with many objects or sit down with it in a hip pocket. Excessive pressure may result in malfunction or damage to the LCD, internal circuit or the battery pack.
- Avoid using the device in extremely high or low temperatures. The ambient temperature of the room should be 5°C to 35°C with humidity of 35% to 90%.
- Occasionally clean the connection terminals with a dry cotton bud, etc. Soiled connectors may result in poor connections, loss of power, or incomplete charging. Wipe with dry cloth or cotton swab. When cleaning, take care not to damage connectors.
- Wipe with a soft, dry cloth (such as a cloth designed for glasses). Never use chemicals such as alcohol, thinners, benzene or detergents as these agents may erase the printing on the device or cause discoloration.
- Reception may be affected if you use your device near a landline phone, television, or radio in use. Use the device away from such devices.
- It is normal for the device to become warm while being used or charged. This is not a malfunction. Keep using it.
- Do not remove the battery while the device power is on to avoid malfunction.
- If your child uses the device, instruct him/her on how to use it. Check if he/she always uses the device correctly as you instruct. Improper usage could result in bodily injury.

■ Handling the Device

- Do not drop the device or expose it to strong shocks. Doing so may cause malfunction or damage.
- Do not scratch the display with metallic objects. Doing so may cause scratches, malfunction or damage.
- Do not put a sticker, etc. on the display and keys. Doing so may cause malfunction.

- Please keep a separate record of the information you have registered in your device.
- When connecting an external device to the external connector, do not insert at an angle or pull the cord. Doing so may cause malfunction or damage.
- When using the device public places, take care not to annoy other people around you.
- Do not place the device near an air conditioning vent. Condensation may form due to rapid changes in temperature, and this may cause internal corrosion and malfunction.
- Make sure to hold the device at a safe distance from your ear when you use the hands-free mode or the ring tone sounds.
- Do not remove the microSD card or turn off the power while in use. Doing so may cause data loss or malfunction.
- Do not leave the camera exposed to direct sunlight. Doing so may discolor or burn the components of the camera.
- Be sure to observe proper etiquette when using the camera.
- Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.

■ Handling the Battery Pack

- The battery pack is consumable. Battery life varies depending on usage conditions, etc., but it is time to change battery packs when the usage time has become extremely short even though the battery pack has been fully recharged. In this case, please purchase a new battery pack.
- Be sure to charge the battery before using the device for the first time or if the device has not been used for long time.
- Do not dispose of used battery packs with ordinary garbage. Doing so may cause fire and create an environmental hazard. Put insulation tape on the terminals of used battery pack and return it to your nearest au shop, or dispose of the battery pack in accordance with your local regulations.
- Depending on the usage condition, the battery pack may inflate slightly when the battery life is almost over. This is not a malfunction.

■ Handling the Adapter

- Unplug the adapter from the power outlet or cigarette lighter socket when the adapter will be left unused for a long period.
- The ambient temperature of the room should be 5°C to 35°C.

■ Copyrights

- Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.

■ Handling the UIM (au IC-Card)

- To preserve the environment, bring discarded UIM (au IC-Card) to au shop or PiPit.
- Do not apply excessive force to the UIM (au IC-Card) when attaching/removing it.
- Note that the warranty does not cover damage caused by inserting the UIM (au IC-Card) into another type of IC card reader or writer.
- Always keep the IC part clean. Wipe with a soft, dry cloth (such as eyeglass cloth).
- Do not put a label or sticker on the UIM (au IC-Card).

名前から引く索引

数字／アルファベット

3LM Security……161
ACアダプタ……34、35
Android マーケット……163
ATOKの設定……66
au ICカード……33、39
　エラー……38
　取り付け……40
　取り外し……39
au.NET……124
au one Friends Note……157
au one-ID設定……190
au one Market……164
au one メール……109
auお客さまサポートアプリ……163
au国際電話サービス……72
au災害対策アプリ……160
Bluetooth®……200
　主な仕様……201
　検出可能……202
　詳細設定……204
　接続解除……203
　端末名……204
　デバイスのスキャン……203
　ファイル受信……203
　ファイル送信……203
　ペア設定……203
Cメール……111
　Cメール安心ブロック機能……114
　インポート／エクスポート……113
　受信……112
　新規作成……111
　スレッド……112
　設定……115
　送信……111
Days……159
ecoモード……183
　ecoモードオプション設定……183
　オート設定……183
Eメール……86
　Eメールアドレスの変更……106
　Eメール設定……103
　画像保存……98
　検索……102
　自動転送先……106
　受信……90
　受信・表示設定……104
　新規作成……86
　新着問合せ……91
　送信……86
　送信・作成設定……104
　速デコ……89
　通知設定……105
　デコレーションメール……88
　転送……96、97
　添付……88
　添付自動受信……104
　テンプレート……89
　パスワード設定……103
　バックアップ……107
　フォルダ作成……100
　振分け条件……100
　返信……96
　本文選択……97
　迷惑メールフィルター……107
　メール自動受信……104
　メール受信方法……104
Facebook……158
FeliCaマーク……33、169
GLOBAL PASSPORT PLUS……224
Gmail……120
　アーカイブ……121
　削除……121
　受信……121
　新規作成……121
　スレッド……120
　設定……122
　送信……121
　転送……121
　返信……121
Google Latitude……154
Google アカウント……37
Google 音声検索……58
Google トーク……155
Google プレイス……156
Google マップ……154
Google マップ ナビ……156
IS NET……124
Latitude……154
LEDランプ……33
LISMO……147
MEDIAS BEAUTY……158
microSDメモリカード……40
　取り付け……42
　取り外し……41
microSDメモリカードスロット……33
microUSBケーブル……35、174
PC Link……198
PCメール……115
　アカウント登録……115
　アカウントの設定……117
　インポート／エクスポート……119
　更新……119
　作成……118
　受信……118
　受信トレイ……118、119
　送信……118
PINコード……28
　PINロック解除コード……29
Quickoffice……159
SAR……234
Skype™ | au……158
Topics……159
TV用アンテナ……33、148
VPN設定……179
Wi-Fi®……196
　Wi-Fi簡単設定……197
　Wi-Fiネットワークを追加……197
　Wi-Fiのスリープ設定……198
　WPS……197
　アクセスポイント登録……197
　静的IPを使用する……198
　接続……196
　切断……198
　ネットワークの通知……198
　優先順位の変更……198
　らくらく無線スタート……197
YouTube……157

あ

アカウントと同期……187
　アカウントを削除……187

アカウントを追加 187
自動同期 187
バックグラウンドデータ 187
アフターサービス 232
アプリケーション 165
アプリケーションの管理 165
開発 166
提供元不明のアプリ 165
電池使用量 166
アラーム 173
暗証番号 28
安心ケータイサポート 232
安心セキュリティパック 161
安全上のご注意 12
イヤホン変換アダプタ 229
イルミネーション 182
インターネット 123
ウィジェット 49
ウイルスバスター™ モバイル for au 162
内側カメラ 33
エモーショナルイルミ 182
おサイフケータイ® 168
おサイフケータイ ロック設定 170
リーダー/ライター 169
音 181
音量 182
画面ロックの音 182
選択時の操作音 182
タッチ操作音 182
着信音 182
通知音 182
入力時バイブレーション 182
バイブレータ 181
マナーモード 168
お留守番サービス 206
英語ガイダンス 211
遠隔操作サービス 210
応答内容変更 209
お留守番サービス総合案内 207
着信お知らせ 209
伝言お知らせ 208
日本語ガイダンス 211
不在通知 210
ボイスメール 208
留守番開始 207
留守番停止 207
留守番伝言再生 209
音楽 143
再生 144
再生可能なファイル形式 143
シャッフル再生 145
プレイリスト 146
音声入出力 189
音声認識装置の設定 189
テキスト読み上げの設定 190
音声メモ 74
音声レコーダー 170
音量DOWNキー 33
音量UPキー 33

か

外部接続端子 34
壁紙 50
カメラ 133
明るさ 134
位置情報付加 137
エフェクト 137
オートフォーカス 136
画質 137
鏡像保存 137
クイックショット 134
サイズ 136
撮影 137
撮影モード 134
シーン 135
ズーム 134
セルフタイマー 137
タッチ撮影 135
ちらつき軽減 137
手ブレ軽減 137
ベストフォト 135
ホワイトバランス 137
ライト 136
連写 135
画面にこんな表示が出たら 38
カレンダー 171
確認/編集 172
通知 172
予定を作成 172
キーイルミネーション 33
機内モード 179
ギャラリー 141
スライドショー 142
表示/再生 141
共通の操作 44
オプションメニュー 44
起動中のアプリケーション確認 45
項目の選択/設定 45
コンテキストメニュー 45
縦横表示切り替え 45
ロック解除 46
緊急速報メール 160
近接センサー 33
クイック検索ボックス 58
クイックメニュー 51
グローバルパスポートCDMA/GSM 220
PRL設定 221
エリア設定 222
国際ダイヤルアシスト設定 223
着信 224
データローミング 222
発信 222
ケータイアップデート 192
言語とキーボード 189
ATOK 66
言語を選択 189
現在地情報とセキュリティ 184
GPS機能を使用 154
SDカードからインストール 186
UIMカードロック設定 185
安全な認証情報の使用 186
おサイフケータイ ロック設定 170
画面ロックセキュリティ 185
ストレージの消去 187
デバイス管理者を選択 186
パスワードの設定 186
パスワードを表示 184
無線ネットワークを使用 154
ロック解除セキュリティの設定 184
検索 189
Google検索の設定 189
検索対象 189
ショートカットを消去 189

故障とお考えになる前に............230

さ

災害用伝言板............160
撮影ライト............33
三者通話サービス............215
充電............34
　充電時間............234
周辺機器............226
受話口............33
仕様............234
ショートカット............49
初期設定............37
ステータスバー............47
　ステータスアイコン............48
　通知アイコン............47
ストラップ取付口............34
ストラップの取り付け............34
ストレージ............188
　SDカード内データを消去....188
　SDカードをマウント............188
スピーカー............33
スリープモード............36
赤外線............80
　連絡先を共有............81
　連絡先を受信............79
赤外線ポート............33、80
セキュアOS設定............37
設定............177
　au one-ID設定............190
　ecoモード............183
　アカウントと同期............187
　アプリケーション............165
　音............181
　音声入出力............189
　言語とキーボード............189
　現在地情報とセキュリティ..184
　検索............189
　ストレージ............188
　端末情報............191
　通話設定............180
　日付と時刻............191
　表示............182
　プライバシー............188
　無線とネットワーク............179
　ユーザー補助............191
送話口............33
外側カメラ............33

た

タッチパネル............44
　スライド............44
　タップ............44
　ダブルタップ............44
　ドラッグ............44
　ピンチ............44
　フリック............44
　ロングタッチ............44
タップサーチ............57
端末情報............191
　MEDIAS NAVI............191
　ケータイアップデート............192
　端末の状態............191
　電池使用量............191
　法的情報............191
　メジャーアップデート............194
着信転送サービス............211
　遠隔操作サービス............213
　海外の電話へ転送............213
　選択転送............212
　転送停止............213
　フル転送............212
　無応答転送............212
　話中転送............212
通知パネル............57
通話音量............70
通話設定............180
　音声メモリスト............74
　国際ダイヤルアシスト設定..223
　着信拒否............181
　通話時間表示............181
　電源キーで通話を終了............180
　転送電話............211
　発信者番号通知............181
　留守番電話............206
通話明細分計サービス............218
ディスプレイ............33
データ通信サービス............124
テレビ............147
　TV用アンテナ............148
　エリア切替............150
　視聴............149
　設定............152
　テレビリンク............151
　番組表............150
　録画............150
　録画番組の再生............151
　ワンセグ............147
電源ON／OFF............36
電源キー............33
電卓............174
電池パック............33、34
　取り付け............228
　取り外し............227
電話............69
　P（ポーズ）ダイヤル............71
　お留守番着信お知らせ............73
　音声メモ............74
　国際電話............72
　着信............71
　着信拒否............72
　着信転送............72
　通話履歴............73
　発信............70
　ハンズフリー通話............70
　マイクOFF............70
トーク............155
時計............173
取扱上のお願い............19

な

内蔵アンテナ部............33
ナビ............156

は

背面イルミネーション............33
パケット通信............124
パケット通信料............11、124
パスワード............46、184
パソコンと接続............174
　microSDメモリカードの内容............176
　PC Link............198
　USB PC Link............199
　外部メモリ転送モード............175
　高速転送モード............175
パターン............46、184
バックキー............33
発信者番号通知............181

発信番号表示サービス....................216
番号通知リクエストサービス.....216
ハンズフリー通話........................ 70
ハンドミラー..............................170
光センサー................................... 33
日付と時刻..................................191
　24時間表示..............................191
　日付形式...................................191
ビデオカメラ..............................138
　明るさ.......................................138
　エフェクト.................................140
　オートフォーカス.......................139
　画質...140
　サイズ.......................................139
　シーン.......................................139
　ズーム.......................................138
　セルフタイマー..........................140
　ちらつき軽減..............................140
　手ブレ補正.................................140
　ホワイトバランス.......................140
　ライト.......................................140
　録画...140
表記方法..................................... 10
表示...182
　アニメーション表示....................182
　エモーショナルイルミ................182
　お知らせランプ..........................182
　画面消灯....................................182
　画面の明るさ..............................182
　画面の自動回転..........................182
　キーバックライト.......................182
　タッチパネル設定.......................182
　着信ランプ.................................182
　フォント選択..............................182
フィルタリング設定....................180
フォルダ..................................... 49
付属品... 1
プライバシー...............................188
　自動復元....................................188
　データの初期化..........................188
　データのバックアップ................188
ブラウザ......................................125
　URL表示欄.................................125
　インポート.................................128
　ウィンドウ.................................126
　ウェブサイト設定.......................130
　エクスポート..............................128
　設定...128
　ダウンロード一覧.......................127
　ブックマーク..............................127
　ホームページ設定.......................129
　履歴...127
フラッシュライト........................ 33
プレイス......................................156
方位センサー...............................229
防塵性能..................................... 24
防水性能..................................... 24
ホーム画面.................................. 46
　ズームアウト.............................. 46
　デスクトップ.............................. 49
　ホーム切替................................. 46
　ホームボタン設定....................... 51
ホームキー.................................. 33

ま

マーケット..................................163
マイク... 33
マイクOFF................................... 70
マップ...154
マナーモード...............................168
無線とネットワーク....................179
　Bluetooth設定...........................202
　PC Link設定..............................200
　VPN設定....................................179
　Wi-Fi設定...................................196
　機内モード.................................179
　フィルタリング設定....................180
　モバイルネットワーク
　　......................179、221、222
迷惑電話撃退サービス................217
メール... 85
メジャーアップデート................194
メニューキー............................... 33
免責事項...................................... 11
文字入力...................................... 59
　ATOKダイレクト........................ 64
　ATOKの設定............................... 66
　QWERTYキーボード................... 64
　T9入力....................................... 63
　絵文字.. 64
　顔文字.. 64
　記号... 64
　切り取り..................................... 65
　ケータイ入力.............................. 62
　コピー.. 65
　ジェスチャー入力....................... 63
　辞書... 65
　推測･漢字変換............................. 63
　単語登録..................................... 65
　定型文.. 64
　定型文登録.................................. 66
　テンキーキーボード.................... 62
　入力方式..................................... 62
　貼り付け..................................... 65
　フリック入力.............................. 62
　文字コード.................................. 64

や

ユーザー補助...............................191

ら

ランチャー................................... 52
　アイコン移動.............................. 56
　アプリケーション削除................. 56
　ランチャーカード....................... 52
　ランチャー編集........................... 56
リモートサポート........................162
レシーバー................................... 33
連続通話時間...............................234
連続待受時間...............................234
連絡先... 75
　インポート／エクスポート.... 79
　お気に入り.................................. 82
　近況... 83
　グループ..................................... 81
　検索... 80
　赤外線受信.................................. 79
　分割... 77
　マイプロフィール....................... 77
　連絡先登録.................................. 76
ロックNo. ....46、184
ロック解除パターン............46、184
ロックスイッチ............................ 33

わ

割込通話サービス........................214

目的から引く索引

Wi-Fi®を利用する

Wi-Fi®を切断する 198
アクセスポイントに接続する 196
アクセスポイントを登録する 197

アプリケーションを入手する

Android マーケットを利用する 163
au one Marketを利用する 164
アプリケーションの設定をする 165

インターネットにアクセスする

危険と判断されたWEBページ閲覧を制限する 180
クイック検索ボックスから検索する 58
データ通信サービスを利用する 124
ブラウザでアクセスする 125

音声を録音する

音声メモで通話中の音声を録音する 74
音声レコーダーで録音する 170

海外で利用する

GLOBAL PASSPORT PLUSを利用する 224
海外利用に関する設定を行う 221
渡航先で電話を受ける 224
渡航先で電話をかける 222

確認する

IS11Nの主な仕様を確認する 234
IS11Nの電話番号を確認する 77
microSDメモリカードについて確認する 40
PINコードについて確認する 28
アイコンの意味を確認する 47
アフターサービスについて確認する 232
安全上の注意事項を確認する 12
各種暗証番号について確認する 28
各部の名称と機能を確認する 32
充電のしかたを確認する 34
パケット通信料についての注意事項を確認する 11
防水・防塵の注意事項を確認する 24
ホーム画面の見かたを確認する 46
本書の表記について確認する 10

カメラ／ビデオカメラで撮影する

カメラで撮影する 133
撮影サイズを変更する 136
ビデオカメラで録画する 138
録画サイズを変更する 139

基本操作を覚える

ウィジェットを利用する 49
起動中のアプリケーションを確認する 45
共通の操作を覚える 44
ショートカットを利用する 49
タッチパネルの使いかた 44
通知パネルを利用する 57
ホーム画面を利用する 46
文字入力の方法を覚える 59
ランチャーを利用する 52

困ったときは

故障とお考えになる前に……230
着信拒否を設定する……181
迷惑電話を撃退する……217

ご利用の準備をする

au ICカードを取り外す／取り付ける……39、40
au one-IDの設定をする……190
Google アカウントをセットアップする……37
microSDメモリカードを初期化する……188
microSDメモリカードを取り外す／セットする……41、42
PCメールのアカウントを登録する……115
PINコードを変更する……185
充電する……34
初期設定を行う……37
テレビの視聴エリアを設定する……150
電源を入れる／切る……36
電池パックを取り外す／取り付ける……227、228
ロック解除セキュリティを設定する……184

情報を調べる

auお客さまサポートアプリを利用する……163
お店を調べる……156
カレンダーを表示する……171
クイック検索ボックスから検索する……58
タップサーチを利用する……57
地図を表示する……154
通話時間の目安を確認する……181
テレビを見る……147
友達の居場所を調べる……154
パケット通信料を確認する……124
ブラウザを利用する……125
道順を調べる……156

設定をする

ecoモードを設定する……183
IS11Nの設定をする……177
アラームを設定する……173
イルミネーションを設定する……182
壁紙を変更する……50
着信音を変更する……182

データや情報を保護する

CメールをmicroSDメモリカードに保存する……113
EメールをmicroSDメモリカードに保存する……107
PCメールをmicroSDメモリカードに保存する……119
バックアップの設定をする……188
ブラウザのブックマークをmicroSDメモリカードに保存する……128
連絡先をmicroSDメモリカードに保存する……79

データを交換する

Bluetooth®でファイルを受信する……203
Bluetooth®でファイルを送信する……203
赤外線通信を使って連絡先を受信する……79
赤外線通信を使って連絡先を送信する……81
パソコンと接続する……174

データを表示／再生する

LISMOを利用する……147
Microsoft® Office文書やPDFを表示する……159
YouTubeを利用する……157
音楽を再生する……144
音声メモを再生する……74
画像や動画を表示／再生する……141
録画したテレビ番組を再生する……151

電話を受ける

Skype™｜auを利用する 158
お留守番サービスで留守応答する 207
海外で電話を受ける 224
着信転送サービスで電話を転送する 211
着信を拒否する 72
電話番号が通知されない電話を拒否する 181
電話を受ける 71
マナーモードを設定する 168

電話をかける

Skype™｜auを利用する 158
海外へ電話をかける 72
通話中にマイクをOFFにする 70
通話中の相手の声を大きくする 70
通話履歴を利用して電話をかける 73
電話番号を通知して電話をかける 181
電話番号を通知しないで電話をかける 181
電話をかける 70
ハンズフリーで通話する 70
連絡先から電話をかける 78

登録する

カレンダーに予定を登録する 172
ブックマークにWEBページを登録する 127
よく使う単語を登録する 65
よく使う文章を登録する 66
連絡先に電話番号などを登録する 76

非常時に備える

au災害対策アプリを利用する 160
PINコードを変更する 185
安心セキュリティパックを利用する 161
ロック解除セキュリティを設定する 184

メールを受け取る

Cメールを受け取る 112
Eメールを受け取る 90
Gmailを受け取る 121
PCメールを受け取る 118
迷惑メールを受け取りたくない 107

メールを送る

Cメールを送る 111
Eメールを送る 86
Gmailを送る 121
PCメールを送る 118

利用許諾契約

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。**お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳·翻案、リバース·エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

■輸出管理規制
本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

microSDおよびmicroSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Microsoft® Exchange ActiveSync®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。
Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Playerを搭載しています。
Adobe Flash Player Copyright © 1996-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Flash、およびFlash ロゴはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

GoogleおよびGoogle ロゴ、Android、Android マーケットおよびAndroid マーケット ロゴ、GmailおよびGmail ロゴ、YouTubeおよびYouTube ロゴ、Google マップおよびGoogle マップ ロゴ、Google マップ ナビおよびGoogle マップ ナビ ロゴ、Google 検索およびGoogle 検索 ロゴ、Google 音声検索およびGoogle 音声検索 ロゴ、Google LatitudeおよびGoogle Latitude ロゴ、Google プレイスおよびGoogle プレイス ロゴ、Google トークおよびGoogle トーク ロゴ、Picasaは、Google Inc.の商標または登録商標です。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

音楽認識テクノロジーおよび関連データはGracenote®によって提供されます。Gracenoteは音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、www.gracenote.comをご覧ください。
Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ:
copyright © 2000 to present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000 to present Gracenote.
本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。
Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected Setupロゴは Wi-Fi Allianceの登録商標です。
Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected Setup™、WPA™およびWPA2™はWi-Fi Allianceの商標です。

らくらく無線スタートはＮＥＣアクセステクニカ株式会社の登録商標です。

「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。

Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。

「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。

「mixi」は株式会社ミクシィの登録商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。

Copyright © 2010-2011 Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

「andronavi／アンドロナビ」、「ついっぷる」、「ソトメモ」、「旅比較ねっと」、「FaceCamera」はNECビッグローブ株式会社の商標または登録商標です。

「ソラダスお天気予報」は、株式会社エムティーアイの登録商標です。
© MTI Ltd.

© 駅探

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

T9®はNuance Communications, Inc., および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。

G-SHOCKはカシオ計算機株式会社の登録商標です。

「PictMagic／ピクトマジック」「MEDIAS／メディアス」「MEDIAS NAVI／メディアスナビ」「Tap search」「Quick Shot／クイックショット」「MEDIAS WELLNESS」「Days」「MEDIAS BEAUTY」はNECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseについて
本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio LicenseおよびAVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)およびAVC規格に準拠する動画(以下、AVC Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 VideoおよびAVC Videoを再生する場合
- MPEG-4 VideoおよびAVC Videoを提供することについてMPEG-LAよりライセンスを受けた者から提供されるMPEG-4 VideoおよびAVC Videoを再生する場合

上記以外の使用についてのライセンスは付与されていません。プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。(http://www.mpegla.com参照)

Adobe® Flash® Playerのご使用について

- 本製品に搭載されているAdobe® Flash® Player(以下「本ソフトウェア」といいます)は、著作権法によって保護されています。お客様は、本ソフトウェアを使用する際以下に掲げた事項をお守りください。

① 本ソフトウェアを複製し頒布しないこと。
② 本ソフトウェアを改変もしくは翻訳しないこと、または本ソフトウェアの二次的著作物を作成しないこと。
③ 本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルしないこと、または本ソフトウェアのソースコードの解明を試みないこと。
④ 本ソフトウェアの使用によって被った派生損害、間接損害、付随的損害、特別損害、または利益の喪失に対する賠償請求をしないこと。

GPL／LGPL適用ソフトウェアについて
本製品には、GNU General Public License(GPL)またはGNU Lesser General Public License(LGPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変することができます。
GPL、LGPLは、ホーム画面で ▶「設定」▶「端末情報」▶「法的情報」▶「オープンソースライセンス」を参照してください。
ソースコードの入手方法については、下記ウェブサイトにてご案内しています。
http://www.n-keitai.com/guide/download/
なお、ソースコードの内容等についてのご質問はお答えいたしかねますので、予めご了承ください。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ''AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【OpenSSL License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ''AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

文字入力の詳細情報

■記号一覧

一般																
# (半角)	&	@ (半角)	:	? (半角)	~	/ (半角)	;	…	©	º	¶	☆	●	◑	◆	△
#	* (半角)	@	! (半角)	?	‾ (半角)	／	・	―	®	†	§	★	◎	○	□	▲
& (半角)	＊	: (半角)	!	~ (半角)	＿	; (半角)	‥	¦	ª	‡	※	○	◐	◇	■	▽

一般								
▼	◁	♠	♡	♣	♨	⊿	〓	♬
▷	◀	◇	♥	〒	☞	°	♩	♯
▶	♤	◆	♧	☎	√	•	♪	♭

矢印				
→	↓	↖	⇨	⇩
←	↗	↙	⇦	
↑	↘	⇆	⇧	

括弧									
‘	”	[(半角)	］	} (半角)	〉	«	」	【	〗
’	〔	［	{ (半角)	｝	《	»	『	】	
“	〕	] (半角)	｛	〈	》	「	』	〖	

罫線										
─	┐	├	┴	┃	┛	┳	╋	┨	┝	┸
│	┘	┬	┼	┏	┗	┫	┠	┷	┰	╂
┌	└	┤	━	┓	┣	┻	┯	┿	┥	

学術																
+ (半角)	−	±	≠	≈	＜	≦	≫	⊂	⊅	∈	∪	⊗	⇒	∠	¬ (半角)	∽
＋	×	= (半角)	≒	≡	> (半角)	≧	∧	⊃	⊆	∋	∩	∅	⇔	⊥	￢	∝
- (半角)	÷	＝	≅	< (半角)	＞	≪	∨	⊄	⊇	∉	⊕	∥	↔	∟	⌒	∞

学術				
♂	∬	∴	∀	∇
♀	∮	∵	∃	ℵ
∫	∑	√	∂	

単位																
°	℃	$ (半角)	￠	€	％	ℓ	㌢	㌧	㍑	㌦	㍊	cm	kg	㎠	㎣	㎦
′	¥ (半角)	＄	£ (半角)	¤	‰	㍉	㍍	㌃	㍗	㌣	㌻	km	cc	㎡	㎤	
″	￥	¢ (半角)	￡	% (半角)	Å	㌔	㌘	㌶	㌍	㌫	㎜	㎎	㎟	㎢	㎥	

他											
№	™	㈹	㍼	⅓	¾	③	⑥	⑨	⑫	⑮	⑱
㏍	㈱	㍾	㍻	⅔	①	④	⑦	⑩	⑬	⑯	⑲
℡	㈲	㍽	½	¼	②	⑤	⑧	⑪	⑭	⑰	⑳

※ 入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■顔文字一覧

笑													
(^-^)	(^o^)	(^^)/	(^O^)	(*^^*)	(^-^*)	(^—^)	(*^o^*)	(^_^)V	o(^o^)o	ヽ(^o^)ﾉ	(^｡^)	(*^^)v	(o^^o)
(^_^)	(*^_^*)	(^_-)	(~o~)	(*⌒▽⌒*)	(^.^)	o(^-^)o	(^^)v	(^_^)ゞ	ヾ(＾ｖ＾)k	ヽ(^｡^)ﾉ	(●＾o＾●)	>^_^<	(´艸｀)
(^^)	(^_^)/	(^_^)v	!(^^)!	(*^▽^*)	(^O^)v	(#^_^#)	(*^｡^*)	(^◯^)	ヽ(^0^)ﾉ	(^_^)ﾉ	(^・^)	(^_^)b	(^^)/

笑												
(^o^)ﾉ	(^0^)	ヾ(^^)	(*^—^)	(*^—ﾟ)	ヾ(≧∇≦)	(o゜▽゜)o	＼(^_^)	(o^-^)	(*´∀｀)	(^^)	(^-^)	(●´∀｀●)
(*^-^*)	(^^*)	(≧▽≦)	(ﾉ^^)ﾉ	(*´▽｀*)	＼(^^)	(^—^*)	(@^▽^@)	(￣▽￣)	(^^)	o(^▽^)o	(^_^)	o(^-^)
(*^O^*)	(´－｀)	(*'▽'*)	(≧∀≦)	(*ﾟ▽ﾟ)ﾉ	(○´∀｀○)	(・∀・)	(*^^)	(≧∇≦*)	(´▽｀)	(〃'▽'〃)	(^o^)	(●´ω｀●)

汗													
(^｡^;)	(@_@)	(^-^;	(*_*;	(ﾟoﾟ;	(>_<)ヽ	(>_<)ゞ	(;_・)	(v_v)	(^o^;	(^^ゞ	σ(^◇^;)	(ﾟ〇ﾟ;)	(ﾟ◇ﾟ)
(^_^;)	(+_;)	(/_;)	(^-^;)	(;O;)	(^.^;	(^0^;)	(^_^;	;^_^)	(^◇^;)	(・_・;)	(◎-◎;)	^^;	(・・;)
(^^;)	(*_*)	(>_<)	σ(^_^;	(+_+)	(;_;)	(・_・;)	(~｡~;)?	(?_?;	(・_;)	(..;)	(><@)	^_^;	(・ ・;)

汗					
(ﾟДﾟ)	(ﾟДﾟ;)	(°°)	(≧◇≦)	(ﾟДﾟ)	(*ﾟ□ﾟ)
(ﾟoﾟ;)	(ﾟ∀ﾟ)	(ﾟ□ﾟ)	(; ´Д｀)	(ﾟ∀ﾟゞ)	(o・д・)
(ﾟωﾟ)	(°°;)	(￣｡￣;)	(´Д｀)	(*ﾟдﾟ*)	

泣											
(T_T)	(;_;)	(;_;)/~~~	(:_;)	>_<	(ToT)/~~~	(+_+)	(×_×)	(ToT)	(｡・・)	(≧Д≦)	_|￣|○
(>_<)	(/_;)	(>.<)	(+o+)	(; ;)	(T.T)	(・_;)	(T-T)	(´・ω・`)	(>_<)	(｡・ω・｡)	(ﾉД`)
(>o<)	(*_*)	(x_x)	(>｡<)	(;.;)	(T^T)	(・_・、)	(´д｀)	(>_<)	(｡・・｡)	orz	｡ﾟ(ﾟ´Д｀ﾟ)ﾟ｡

怒									
(-_-#)	(-.-;)	(-.-)	(￣0￣)	-_-#	(｀´)	(--)	(−−;)	(-_-)	(￣△￣)
(-_-)	(-.-#)	(-_-;)	(￣^￣)	(-｡-;)	(｀ε´)	(｀Д´)	(ﾟДﾟ)	ヽ(ﾟДﾟ)ﾉ	(-｡-)
(--;)	(-_-#) ﾋﾟｸｯ	(--#)	(-o-;)	(｀_´)	｀_´	(-o-)	(-.-)	(*｀Д´*)	(-_-)o

他													
(-_-)zzz	m(_ _)m	_(_^_)_	(@_@)	(_ _)/ﾊﾝｾｲ	(☆｡☆)	■D＼(^^	(-.-)y-ﾟﾟ	(-.-)y-ﾟﾟﾟ	(__)	φ(..)ﾒﾓﾒﾓ	(^.^)/~~~	(;￢_￢)	<m(__)m>
(^x^)	<(_ _)>	(^^)/~~~	(^-^)_旦~	(-.-)y-~~	(p_-)	▽・w・▽	(-_-)ｼﾞｯ	(^_-)-☆	(+｡+)ｱﾁｬｰ｡	o(^-^)oﾜｸﾜｸ	(^3^)-☆	(^3^)-☆Chu!!	m(__)m
(ﾟ◇ﾟ)ｶﾞｰﾝ	_(._.)_	(^_^)/~	(._.)φ	(>_<)	(^∧^)	σ(^_^)	(=^..^=)ﾐｬｰ	φ(..)	(-｡-)y-ﾟﾟﾟ	(^｡^)y-ﾟﾟﾟ	(＾＾)＼(ﾟﾟ)	(^_^)ﾉ	(^o^)/~~~

他					
(^.^/)))~~~bye!!	(__ __)	(o_ _)o	(*´Д｀*)	(・∀・)	_|￣|○
(_ _)	(*・ω・)ﾉ	(・ω・)	(・д・)	(ﾟДﾟ)	(￣〇￣)
☆彡	(-.-)	(・_・)	(｀・ω・´)	orz	(´д｀)

横								
:-)	:)	:-<	:-#	:-O	:-V	;^)	[:-)	8-O
:-/	:-]	:-<>	:-*	:-P	:-X	(:-)	{:-)	｡-)
:-(	:-{}	:->	:-@	:-Q	:^D	):-(	8->	•-)

※ 入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。

■絵文字一覧

入力できる絵文字一覧（表示順）

●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

●マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。

●他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。

パソコンから→ http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html

※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

《お客様各位》

このたびは、MEDIAS BR IS11Nをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

防水・防塵性能について

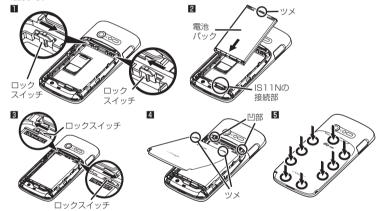
- 外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、電池パックカバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
- お風呂場／キッチンなどの水場や雨の中で水に濡れたり、受話口／スピーカー、送話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行って乾燥させてください。
  乾燥が不十分の場合、音が聞こえにくくなります。十分に放置して乾燥させてからご使用ください。
  詳細については『取扱説明書』の「防水・防塵のご注意」／「快適にお使いいただくために」／「水に濡れたときの水抜きについて」をご参照ください。

電池パックの交換のしかたについて

■取り外しかた

1. パックカバーの図中の◌部を指で押さえながら、矢印の方向に電池パックカバーを引き上げる。
2. 2箇所のロックスイッチをFREE側にスライドする。
3. 電池パック上部のツメを矢印の方向に引き、取り出す。

■取り付けかた

1. 2箇所のロックスイッチを矢印の方向にスライドする。
2. 電池パックのツメが上に出るようにして、IS11N本体の接続部の位置を確かめて、電池パックを矢印の方向に押しながら確実に押し込む。
3. 2箇所のロックスイッチをLOCK側にスライドする。
4. 電池パックカバーの上端2箇所のツメを図のように斜めにして本体の凹部へ入れ、電池パックカバーを閉じる。
5. 電池パックカバーの図中の○マーク位置9箇所を確実に押し、電池パックカバー全体に浮きがないことを確認する。

外部接続端子キャップの開けかたについて

外部接続端子キャップは下図のとおり、切り欠きより正しく開けてください。

※ 上記以外の開けかたをすると、キャップを破損し、防水・防塵性能が損なわれます。

ストラップの取り付けかたについて

1. 電池パックカバーを取り外す。
2. ストラップをストラップ取付口から通す。
3. ストラップをストラップピンへ確実に引っ掛けて、ストラップを外側へ引っ張る。
4. 電池パックカバーを装着する。

※ ストラップがストラップピンに確実に引っ掛かっていることを確認してください。
IS11N本体と電池パックカバーの間にストラップが挟まると、電池パックカバーが完全に閉まらなくなり、防水・防塵性能が損なわれます。また、ストラップが外れ、破損やけがの原因になります。

裏面へ続く

高感度タッチ／タッチパネルについて

● タッチパネル設定の「高感度タッチ」を有効にするには、ホーム画面→ →[設定]→[表示]→[タッチパネル設定]と操作し「高感度タッチ」をタップ(①)すると、確認画面が表示されますので「設定する」をタップ(②)してください。
※「高感度タッチ」の効果の感じかたには個人差があります。

「高感度タッチ」をタップ。チェックボックスに✔が表示されます。

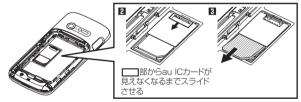
確認画面が表示されますので、「設定する」をタップ。
※アイコンをタップして高感度タッチの感覚を試すことができます。

● タッチパネル設定の「高感度タッチ」を有効にした場合、タッチパネルに指を近づけると直接触れなくても反応することがあります。
● ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックした状態で収納してください。
画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
● 爪先や爪を立てた状態でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合やタッチパネルに触れても動作しないなど誤動作の原因となる場合があります。

近接センサーについて

● 近接センサーを指でふさいだり、近接センサーの上にシールなどを貼らないでください。通話中や着信中にディスプレイの表示が常に消えて操作が行えなくなったり、タッチパネル設定の「高感度タッチ」を有効にしても効果が得られなくなります。

au ICカードの取り外しかたについて

1 IS11Nの電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す。
2 図中□部から、au ICカードを指先で矢印の方向にスライドさせる。
3 au ICカードの図中▨部を指先で軽く押さえながら、矢印の方向へまっすぐにスライドさせて取り外す。

※ au ICカードは必ず指で取り外してください。ボールペンや先が鋭いものなどを使用すると、IS11N本体のICカード用端子やau ICカードが破損し故障の原因となります。
※ 皮脂などにより指先がすべってau ICカードが取り外しにくい場合は、指先を拭いてから取り外してください。

外部機器(microUSBプラグ)の取り外しかたについて

外部接続端子から外部機器を取り外すときは、①microUSBプラグの根本をしっかりつかんで、②まっすぐ引き抜いてください。
※ 皮脂などにより指先がすべって取り外しにくい場合は、乾いた布(ハンカチなど)でmicroUSBプラグをおおって引き抜いてください。
※ microUSBプラグをこじるなど、無理な力を加えながら引き抜かないでください。故障や破損の原因となります。

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社
再生紙を使用しています。
2011年11月第1版　MDT-000168-JJA0

《お客様各位》

このたびは、MEDIAS BR IS11Nをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

長時間ご使用時には本体が温かくなりますのでご注意ください

ブラウザ使用中やテレビ(ワンセグ)視聴、通話、カメラ機能などを繰り返し長時間使用した場合や充電用機器を接続中には、本体の一部が温かくなることがありますが故障ではありません。

- 長時間触れていると低温やけどの原因になる場合がありますのでご注意ください。

ディスプレイ取扱上のご注意

IS11Nのディスプレイパネルには強化ガラスを使用しています。破損してしまった場合、破損部でけがをするおそれがあります。
万一、破損の際には破損部に手を触れずにauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

スピーカーの音量について

- IS11Nは受話口とスピーカーが同じ位置にあるため、着信音やアラーム音などが耳の近くで鳴ることがあります。耳の近くで大きな音が発生すると聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 通話終了直後に着信音やアラーム音が鳴った場合などは、設定した音量にかかわらず小さい音量で鳴り始め、設定した音量まで次第に大きくなります。

電池消費の軽減について

- IS11Nは複数のアプリケーションを同時に使用することができます。
  現在起動しているアプリケーションの他に、その前に使用していたアプリケーションも画面上では見えませんが、バックグラウンドではまだ終了していない場合があります。
  バックグラウンドでアプリケーションが起動していることで、連続待受時間が短くなったり、動作が遅くなる場合があります。こまめに終了することで、電池の消費を抑えることができます。
  ホーム画面で［⌂］を長押しすると起動中のアプリ一覧画面が表示されます。

裏面へ続く

電池パックのご利用時間について

各機能を組み合わせてご利用することにより、ご利用可能な連続通話時間(または連続待受時間)は短くなります。

<例>HDムービー録画ご利用による連続通話時間(または連続待受時間)の変化 (目安)

電池パック容量の使用の割合(イメージ図)	HDムービー録画ご利用時間※	連続通話時間(連続待受時間の場合)
連続通話(または連続待受)	0分	約440分(約230時間)
	約75分	約220分(約115時間)
HDムービー録画	約120分	約88分(約46時間)

満充電された電池パックでのHDムービー連続録画時間の目安は約150分です。

※数値は次の条件でのメーカーによる日本国内での計測値です。実際の録画条件や環境によってご利用時間は変動するものであり、保証するものではありません。

・新品の電池パックを使用し、常温にて電波の強さ(受信電界)強( )/画面の明るさ「ゲージの中央」/ライト「OFF」の条件で連続録画した場合の時間です。なお、連続待受時間についてはWi-Fi®「OFF」の条件での時間です。

- 充電用機器はau指定のものをご使用ください。指定外の充電用機器を使用した場合、ご利用可能な時間は短くなります。
- バックライト消灯時間が長く設定されていたり、明るさを通常より明るく設定している場合、ご利用可能な時間は短くなります。
- HDムービーを起動中は消費電力が大きいため、電池パックのご利用可能時間が短くなります。
- HDムービーを起動中に電池残量が減少した場合は、早めにHDムービーを終了し、充電することをおすすめします。そのままHDムービーをご利用になると、電源OFFになる可能性がありますのでご注意ください。

ecoモードについて

- IS11Nには、電池の消費を抑えるための「ecoモード」があります。
ecoモードにすると、画面の明るさやバックライト、ホーム画面の壁紙が、電池の消費を軽減する設定に変更されます。また、ecoモードオプション設定を変更すると、ecoモード中にBluetooth®機能や、Wi-Fi® 、GPS機能、同期を停止させて、電池の消費を抑えることができます。
詳しくは、取扱説明書の「ecoモードを設定をする」をご参照ください。
- ecoモードを設定するには、ホーム画面→ →[設定]→ [ecoモード]→[ecoモード]と操作して設定を行ってください。

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社
再生紙を使用しています。
2011年11月第1版　MDT-000168-JJA1

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

新しいケータイを買った!!

使い終わったケータイと取扱説明書は大切な資源。リサイクル回収に出そう！

古いケータイと取説どーしよう？

1

回収しています

auショップへ持って行こう！

リサイクルお願いしま〜す！

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

2

原材料ごとに再資源化されて新しい商品として店頭へ！

このケータイい〜な〜

取説も生まれかわるよ！

3

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合は下記の番号にお電話ください。（通話料無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず　マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

MDT-000168-JAA0
2011年11月第1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社